對獨軍事管理
近く再開に聯合國の意見一致

【巴里二十日發電】聯合國は對獨軍事管理を元通り近く再開する旨の要求を伯林政府に送達する事に意見一致した

前獨逸皇太子は 一私人に過ぎぬ
前皇帝は入國させぬらしい

【巴里二十日發電】巴里駐劄獨逸代理大使は去る十八日聯合國に對し前獨逸皇太子は既に千九百十二年十二月一日を以て普魯西及獨逸帝國の王位繼承の權利を拋棄したから今は當然一私人と見るべきである又前獨逸皇帝に付いては獨逸政府は其再び獨逸に入ることを禁止するであらうと言明した

支那無電獨占權は
卅ヶ年有効芳澤公使主張

【北京十九日發電】芳澤公使は日本の無線電信獨占權は三十ケ年は有効なる旨を主張した

顧維鈞氏に誠意なし
日本の無電問題抗議に對し

【北京二十日發電】芳澤公使は十九日顧維鈞氏との會見に於て[illegible]に無線電信問題に對する支那政府の態度を責め再考を促したが顧維鈞氏は從來の所說を反覆するのみで依然何等の誠意を認むるべきものなかつた由である

復興完了までには 外債十億以上
結局内債だけでは追付かぬ 大藏當局の意嚮

【東京電報】復興豫算に就ては、目下大藏省と復興院と交渉中で、近く決定を見る筈である復興院案に依れば東京四億八千八百萬圓強、横濱六千萬圓、市に對する補助金約一億圓、建築補助金約五千萬圓其他を合計して總額七億五千萬圓のやうで大藏省においても大體これを承認する模樣であるが、復興豫算の財源捻出方法としては
一、新税の創設、増税、その他官業收入の引上等に依つて國庫歳入の増加をはかり、その増收を以て復興費に充當すべきか
二、全然公債募集に依るべきかであるが、これに對する大藏當局の意嚮は帝都復興その他國家一部の復興のために一般國民の負擔を重くすることはこれを避けねばならぬし、且つ國民負擔の現狀より見て到底不可能であるから、結局復興費の財源は公債募集にまつ外途はあるまいといふのである而して大藏省の募債方針としては
復興資金は大部分内債に依り、外債は外國市場から購入する物資の代價支拂ひに充當する程度の金額に止め度いといふことはさきに井上藏相の聲明せる所である、即ち復興豫算總額七億五千萬圓が内債に依る分であるが、これに對し大藏省では復興事業を五年繼續とすれば、毎年一億五千萬圓、六年繼續とすれば一億二千五百萬圓となり此程度の金額であれば、國内市場に於て募集する事は決して困難でなくまた東京市所管の四億八千八百萬圓中四億萬圓は街路費となつて居るが、その中主なるものは土地收用代金で、これに對しては一億乃至二億圓の强制公債を地主に交付する方針であるから、直接市場で募集せらるゝ額は結局一億臺に減ずる譯で、少しも憂うる事はないと樂觀して居る、次に外債募集額が果して幾何に達するかに就ては今日尚早く豫斷は許されないが復興豫算の外物資供給に基き明年度は一億圓の借り入金を豫定して居るが、これは無論外債に依る事になるであらう、尚市内の鐵道復興費、電信電話復興費、大藏農商務省等の營繕費電氣鐵道建設費等は復興豫算七億五千萬圓中には含まれて居らないが、これ等に要する材料は到底國内において得る事は困難であるから、大部分外國市場より購入さるべく、尚民間建築物の材料代も相當巨額に達するから結局外債募集額は復興事業完成までには總計十億圓以上に上る見込であるといふ故に當局においては内債に依りて復興豫算七億五千萬圓の財源を得る事は容易に行はれても外債募集に就ては直接今後のわが經濟界に及ぼす影響も甚大であるから特に愼重なる態度を以て當る方針であると語つてゐる

復興豫算
當局の意嚮

【東京電報】復興豫算は目下復興院と大藏省間に連日折衝を重ねつゝあるが遲くも二十一日中には兩者の交渉を取纏め二十三日の閣議で決定するであらうが大藏省當局は約六億圓見當に之を切詰めそして十三年度以降六ケ年繼續事業とする意嚮を持つてゐると云ふ

海軍復舊費
十三年度支出は 約三千五百萬圓

【東京電報】海軍の災害復舊豫算の總額は九千六百五十萬圓でこれを七箇年の年度割で要求する方針であるが取敢ず十三年度に於いて支出豫定額約三千五百萬圓をもつて緊急復舊を要するは海軍大學校理學校機關學校工藝學校等の建築及び之に要する附屬諸機械等で横須賀鎭守府修理ドツク修築等も緊急を要すると云ふ

お役所の寄合世帶

震災前には厳めしい鐵扉にテカ〳〵の金文字で『何々省』と大きく構へて居たお役所も震火災で一樣に燒け出されてからはバラツクすらも急には建たず其處等あたりの倶樂部やビルデイングの室部屋を借りて町人共と一緒の寄合世帶、一寸丸の内三菱ビルデイングの前を通つても窮屈の通り所狹いまでに急造看板の目白押し之れも震災の生んだ悲哀であらう

吉林材を東京へ
輸入する計畫

【東京電報】東洋拓殖經營の日支合辦事業である海林公司は日本資本家側から二、三十萬圓を投じ吉林省の森林地帶を買收した其伐木見積高は四、五千萬石にも達し震災地復興用材缺乏の折柄吉林材を供給したいと云ふので最近伐採設備に着手したとの事であるが運賃其他は割合に經費を要し一方震災にて米國材が多量に輸入されてゐるから果して此の米材と競走を爲し得るや今の所見込たゝぬと云ふ

砂糖現物續騰

【東京電報】砂糖市場は現物拂底と精糖高も見越されて相場は連日高値を報じ廿一日も更に外糖四分ノ一高を入れに爲め分蜜現物二十六圓四十錢と八十錢高保現物も四拾錢方續騰精糖は二十八圓三十錢と强保合ひを呈した

大阪コール昂騰

【大阪電報】當地金融は月末接近と資金の東流の爲め資金の潤澤を缺ぎ二十一日のコール日歩は一齊に二厘乃至三厘方昂騰した

翌日物　二錢
無條件　二錢乃至二錢一厘
月越物　二錢一厘乃至二錢二厘五毛
三十日物　二錢乃至二錢二厘
手形割引歩合　保合ひ

領事會議と商租問題
在外鮮人救護と對滿根本政策に就て

既報の如く朝鮮關係領事會議は中樞院に於て二十日より有吉政務總監統裁の下に開催中であるが會議の内容は絕對秘密に附せられてゐるので窺知することは不可能であるが右會議は朝鮮總督府が領事會議に諮つて滿洲方面在外朝鮮人に對する根本政策を確立せんとするもので單に朝鮮人に限らず日本の滿洲に於ける基礎政策は其

根本問題 として土地商租權獲得問題を解決せざる限り他に何等の道なしとの輿論最近著しく擡頭し關東廳及び各地在領事の意嚮も本問題の解決を急務とするに一致し居り支那側も亦此問題を解決するに適當な時期と見做し居る等の關係上今回の領事會議を開催するに至つたもので從つて極めて重大意義を有してゐるものであると傳へられてゐる右に就き某消息通は語る『この種領事會議は適當の時期に開催さるべきものであつたが本春新領事館會議が開かれたので今日に及んだのである遲蒔ながら今回の會議を見たのは寔に

機宜に適 したるものである朝鮮統治は日本に取りて重大な意義を有して居る而已ではなく又以て東洋の安寧を保持し人類の福祉を増進する上に於て極めて至大重要のものである而して朝鮮統治に直接して滿洲方面に居住する即ち在外鮮人に對する救護撫育の徹底的方針を確立することは最も緊要なる問題であるので又極めて重要なる問題であるのであるこの問題の根本的解決には何は

南滿洲に 於ける土地商租權獲得問題から解決してかゝらねばならぬ尤もこの土地商租權のみで在外鮮人の救護なり撫育なり要するに同地方に於ける在外邦人の發展は得て期することは出來ないのであるこの根本問題を解決せずして或は救護施設を講じて見ても又は撫育並に商租の擴張を企圖して見ても何に金融や醫療施設を考慮した處が恰かも夫れは砂上に樓閣を築くが如きものである斷じて永遠の策では無いのである此の

商租權の 問題に附隨して警察行政に關して日支間の主張に隔離がある模樣である然しまた商租に附隨する日本警察の延長は實現に困難を伴ふからこの際支那側の行政權に信賴しては如何との論者もあるらしいが其點は何れにしても商租權問題の解決は焦眉の急であるから今回の領事會議がその實現を促進するに有力なる動機となることを切望するものである』云々

京電職制改正
部制廢止

京城電氣會社にては過般總務部長木本專務を初め營業部長山内工務部長村尾兩常務取締役常任重役全部の辭任を見次いで電氣工作兩部長以下社員十餘名の淘汰となり從來三常任重役の下に分掌されて居た内部事務は自然一後任者事務中尾常務の二重役に依つて統轄されて又總首社員に對しても多少の後任補充を要するものあり旁々此際部制度の廢止を初め社内課係の改正を行ひ職制の改正斷行さるべく噂されて居たが愈々今回職制改正並に各部課の變更を行ふ事となつた即ち新職制に依れば取締役より社長專務常務各一名を擧げ外に取締役四名監査役二名を置き社長は會社を代表し常務を統轄し取締役は共に會社の業務を執行し外部に對し會社を代表することゝなり同時に從來の部制度を廢止し專務常務は各課の事務を管掌することゝなつたが一方部制の下に於ては從來總務部に屬したる調査課を廢して新に監理課を又工務部工作所、瓦斯製造所の二所を廢して工作課の事務を營業部電氣課に瓦斯製造所事務を瓦斯課に併合し營業部に屬する事となつたが各課長は大體に於て異動なく唯新に課長に任命されたるは監理課の見目德太、電氣課の米倉元一兩氏のみにて新職制改正部制變更後に於ける各課長を見れば左の如くである

庶務課長　山元利雄
監理課長　見目德太
會計課長　平井秀雄
電氣課長　米倉元一
瓦斯課長　岡田實
發賣課長　和田
營業課長　寺村虎雄
電車課長　上村三郎雄

右に就き同社山元庶務課長は語る今回職制改正の要旨は部課を縮少し冗費を節し事務の簡捷を圖ると共に能率の增進を期せんが爲で之が爲に著しき人員の異動はない、改正の主要なる點は、監理課の新設、瓦斯製造所を廢して瓦斯課に併合、工作所を廢して電氣課に併合等で從來調査課で執つてゐた技術監査上の事務は總て監理課に屬する事とし工作所の分立を電車課に併合したるは技術上の缺陷を改むるみならず積極的に計畫實施する上に進歩を見るであらう云々

號外發行權問題
內地新聞支局に發行許可となると 鮮内新聞には一大脅威

改正新聞紙規則即ち朝鮮出版令案は既に警務局の手を放れ參事官室に回附されてあるとのことであるが該出版令が施行さるゝに至ると内地から移入の新聞紙は殆ど絶滅の外はあるまいとの說を爲すものがあるが右は何等かの

誤聞で あらう最も右出版令に依れば内地に於て發行する新聞社の鮮内支社又は支局は所在地官憲の認可を得て號外の發行を爲すことが出來ることゝなつてゐるとのことである之に依つて當局は從來新聞紙發行所が内地にあるが爲め其取締上に非常の努力と苦心とを傾倒するに拘らず動ともすると既に全部新聞の配達後に至りて形式ばかりの發賣頒布禁止の如き事後處分の愚を爲す樣返さるゝことゝなる譯であるとのことである、このことは確に言論取締上内地發行のものと鮮内發行のものとの上に

公平を 期し片手落の處分を除去することは出來るが他の一面から考察すると各新聞の支社或は支局で自由に號外の發行權を獲得することが出來ることゝなると鮮内發行の新聞は内地に於ける大資本を有し設備の完備せる大新聞の爲めに非常なる脅威を感ずることゝなるのである之れが爲め内地新聞は移入絶滅どころか支局に於ける號外發行に依りて其勢力の擴張を一層容易ならしむる否寧ろ其擴張を得たるが如き結果となり之に反して鮮内の新聞は益々

不利益 なる境遇に立つに至るのであると傳へられてゐるが果して然りとすれば鮮内新聞業者に取りては實に由々しき問題であるのである

私鐵年内資金
借入手續開始

朝鮮鐵道株式會社年内資金約四百五十萬圓は内三百萬圓を來月一日殖銀中銀社債償還に充て九十萬圓を南鐵道十二月の借入金借換に充て殘り百六十萬圓を以て利拂及び事業資金に使用するものなるが既に東京に於いて鮮銀より融通を受くる事に成談し目下鐵道財團擔保として之が受入れ手續き開始準備中なれば資金所要關係よりして大部分又は全額を月内に借入れ實現を見るであらう

養蠶業改善策
蠶室里の協議會

京畿道始興郡新東面蠶室里の蠶種製造は李朝中宗元年（今から凡四百年前）東西二箇所に蠶室を設けたのが始めで隨分古い歷史を有つて居るが中途蠶業衰頽と共に廢せられたので現今は所々に桑の古木が立つて昔の名殘を止めて居るのみであるそこで總督府では此由緒ある土地を無意味に頽廢せしむるを遺憾とし大正四年に約三十町歩の桑園を設けて内地人十五名の蠶種製造者にこれを貸下げ勸業模範場の監督の下に朝鮮に於ける蠶種の供給地たらしめんとして尚内地人養蠶者十五戸に此地を分割貸付け其後此地の監理を京畿道に移し爾來優良種の製造に努めて居るので既に道内は勿論他道及内地に販路を擴張するに至つたそこで時代の要求に鑑み一層の改善を加ふべく二十二日京畿道廳に於て蠶種改良に關する協議會を開催する由

不動産貸出増激

【東京電報】鮮内各地方銀行は不況以來不動産擔保貸付額が增加すると共に資金が固定し融通資金の缺乏を告げてゐるが京城各組合銀行の貸出高に就て見ると定期及び年賦貸付並に普通貸金の總額は總貸出高に比し次の通りの增率を示してゐる

	貸付總額	不動産貸付
六年末	[illegible]	[illegible]
七年末	[illegible]	[illegible]
八年末	[illegible]	[illegible]
九年末	[illegible]	[illegible]
十年末	[illegible]	[illegible]
十一年末	[illegible]	[illegible]

即ち大正六年末は二割六分弱であつたが逐年增加すると共に九年末は三割六分となり十年末は一割七割一分に激增してゐる

中歐における出來事は 其日々々に報道ができる
獨逸ナウエン局との無電契約成立

【大阪電報】豫に來朝して遞信省との間に無線電信の打合せをして居た獨逸テレコンケン會社社長ゲーブッテル氏は十八日東京駐在のシーメンス、シュッケルト會社技師長ブッシデル氏を帶同來省し十八、十九の兩日中八木平野無線局長との間に獨逸ナウエン局平野局間の無電に關し送信時數速度波長等の打合せを行ひ又此打合せの内容は從來海底電線に依る結果非常の時間を要する爲め獨逸より日本の無電局との間に通信を交換したしと申込んで來た折柄日本でもまた平野大無電局の成功以來未だ外國よりの受信しか出來ないため直接歐洲より受信したき希望を有つてゐた所だつたので早速この申込に應じ來交渉中だつた處震災のため一頓挫を來したのであつた、其處で今度またこの交渉を繼續する爲め來朝したもので獨逸側ではアイルウェーゼ無電局から送信して貰ひたい希望だつたが同局はナウエン局よりも波長が短く且つ平野局とは波長も異るため日本側は平野と同波長のナウエン局から受信したい希望を述べた結果ナウエン局は地下線で伯林中央郵便局と近接し七本の大アンテナを有して現に歐米各國に對し盛んに送信し居り一日二十四時間中にも送信未契約の時間は僅しかないのであるが交渉の末辛うじて契約中に割込むことが出來たものであらうと云ふ、だから來年からは中歐日々の出來事もその日のうちに知ることが出來る

朝鮮機業狀況（四）
其の現在及び將來

【三】作業の整理即ち從來すべて家内に於て行ひたる作業の中、適當なる部分は之れを共同作業又は他の專門作業に付し家内作業を單純ならしめて能率を增すこと　本來機業は家庭の閑暇を利用するものなれば其作業は家庭を離れざるを原則とし、之を家庭外に持出して特殊の作業場に於て行はしむることは職業變じて工場工業となるものなれども、機業作業の主要なる部分は依然之れを家庭に置き、他の部分を分離し家庭に於けるよりも迅速完全に行ひ得たりとせば、家庭内の作業は單純となりそれ丈能率を增加すべし。機業の場合に於ては其作業は準備と製織の二段に分つべく、準備は繰、綛、經を捲き取り糊付、整經等を行ふ迄の仕事製織は準備したる經糸を機に上せ緯糸を打込むの仕事なり。綿布の場合は作業は製織を以て完了するも、麻布、綿布は更に精練の工程を加へ、苧布は更に漂白を行ふ、即ち各種を通ずれば副業機業は準備製織精練漂白の三段となすべし。從來副業者は此三段の作業を其家又は其附近に於て行ひたり、只苧布漂白のみは獨立せる漂白業者ありて之を行ひ、綿布の精練も地方によりては專業者の存在を見るも一般的ならず、而して製織と準備とは、すべて家庭に於て行はれつゝあり其中製織は機上、即ち一定の場所にて行ひ得るも、準備は狹隘なる家庭に於て行ひ得ず、附近の空地を利用するも、屋外は風塵等の爲め作業を妨げられ、且つ汚損せらるゝを免れず、これ等は別に共同作業場を設け必要の機具を置き生産者交互に使用するか、又は專門の整經業者を置き生産者に代りて準備作業をなすことゝせば其作業は統一せられ品質統一上良好の結果を來すべし。かくすれば機業生産者は專ら製織のみに從事するを得て、其能率揚上すべし又綿布の精練は今日猶生産者が個々に自家の炊事用釜にて行ひつゝあるが、これ等は製品を集め共同に精練を行ふときは藥品、燃料の經濟良好となり製品の品位亦揚上すべし

【四】元機屋を置き又は生産者の組合を作り原料の供給製品の引受販賣に當らしめて、生産者の資力を補ひ其能率を進むる事　元來生産者にして豐富なる原料を所有するものは絕無にして製品を附近市場に持出して販賣し其賣上金を以て原料仕入をなすもの多きを以て作業は間歇的となり、又作業を繼續するが爲め原料高價の場合にも之れを購買せざるべからずして生産は常に不利の立場にありされば有力なる元機屋を設くるか、又は生産者間にて組合を作り、原料は安價の際大量に仕入て之れを生産者へ分配し、又其原料により ては準備整經まで行ひたる上分配するときは、副業機業生産者は原料購入準備作業の煩ひを免れ專ら製織に從事するを以て生産を增加するに至るべし。製品販賣も從來の如く市場に於て個々に販賣するは往々仲介商人の壟斷する所となり不利なれば、これも元機屋と取引關係を結びて製品を引渡すか又は組合に於て共同販賣を行ふことゝせば、生産者は販賣上の努力を省略して生産能率を發揮する上に都合良かるべし

鳳山桑樹褒賞授與

【沙里院】近年著しく桑樹付反別を增加した鳳山郡桑樹立毛の成績を當局に於て豫て審査中であつたが夫れが終了したので其褒賞授與式を二十日午後一時沙里院公普校で開催關係者多數列席成績良好者五十餘名に對し夫々褒賞を授與し大に斯業獎勵に努むる所があつた

翰林里郵便所新設

濟州島の翰林里は朝鮮汽船の定期寄港地で同島西北部に於ける物資の集散地であるが遞信局では同地に郵便所新設の必要を認め豫て準備中であつたが愈來月一日から事務を開始することに決定した尚同地有志は通信施設請願令に基き電信架設費及維持費を負擔して電信事務及電話通話事務をも開始することを請願したので郵便所設置と同時にこれを開始することになりたる由

京城局特殊郵便物數

十月中京城局取扱に係る特殊郵便物類は引受け二萬三千七百九十六通配達二萬八千八百三十一通にして前年同期に比較して引受けに於て一割三分五厘の增加を示せるに反し配達は二分四毛の減少である

公會私會

◇金融聯合會臨時總會　西大門金融組合會に加入申込ありたるを以て來る十一月二十六日聯合會事務室に於て聯合會臨時總會を開催すること

◇神奈川縣人會　神奈川縣罹災民救濟の爲め神奈川縣人會主催となり廿二日午後五時半より長谷川町公會堂に於て慈善筑前琵琶演奏大會を開催する由は既報の通りであるが同日午後五時より階下京城食堂で神奈川縣人會を開催會費二圓當日持參の事と

ヨシアシ

◇京城の府協議改選の結果は内鮮半々の當選、道評議改選の方はどうか、當面の問題の一つ。

◇こんどの府協議改選に於て朝鮮のさるところに選擧違反が一件あつた、不心得な者は徹底的に葬ることだ。

◇絕對秘密で領事官會議が開催される、天氣はこの通り、降るのか降らないのか。

◇情報に依ると支那官憲と鮮人自衞團で馬賊を防いだとある、このことは何を吾等に敎ゆるか。

◇君と寢やうか五千石取らうかと云つた時代の五千石は、今の二十萬圓だ、判つたかい。

◇對支諸決議を有効にする爲めと、臨城事件に鑑みて國際會議を開けなどうやらヘンな雲行きとなりそうだ。

大新前途好望

印緬々綿高に依る鐘新高の刺戟を受け狀て新は今朝遂に八十三圓六十錢の高値に進出し……まで維持すると云ふ長期の思惑でもあり目先の波瀾には毫も眼を呉れない形勢であると而して斯く長期の思惑が立つるに至つたのも

京取喰合況

二十一日前場現在
▲當限二八、七三〇提供三五〇
▲先限二、六〇提供一八〇
買り方、洪氏一八〇、新田一、〇二〇、定園一九〇、井口三八〇

陸會の淨瑠璃

竹本組太夫の陸會では二十二日午後六時より浪花館に於て秋季大會を催す
貴者）宿屋（玉糸）▲宗五郎（三七十）壺坂（一勢）卵（十六）沼津（豊登）松王屋敷（綠）…

支那官憲と協力して

【營口二十日發電】營口永世街居住鮮人高啓宗、鄭炳澤の兩名は最近支那側に引渡し方を交渉せしが支那側に交渉に及んだ所支那側に之を知らずして尚逃亡不法にも說を告げずに……は彼等兩名が朝鮮人の支那警察…に…たところ居住鮮人自衞團が之を發見して支那官憲に通報し協力し……

鳩山の庭球戰

…鳩山庭球會は來る十八日……

大田案内

東亞藥房　化學工業用藥品　醫療器械、繪具染料、ペイント及各染料　大田春日町一丁目　振替京城一〇三三番　長電話二五番

鹽崎時計店　時計眼鏡貴金屬、不入指環裝身具製作　大田驛前　長電話一〇〇番　振替京城五〇〇九番　日本蓄音器商會特約店

久納洋服店　京釜線大田本町　長電話二〇番

塚鐵工所　發動機專門　忠南大田春日町　長電話一一六番　淺野セメント株式會社特約店

森繁釀造場　醬油　忠南大田春日町　長電話二一四番

東庵　東京生そば　仕出し和洋料理　大田驛前　長電話一〇一番

瀧川銃砲店　大田支店　大田春日町　長電話一二二番　振替京城一七九二番　ラーヂー、ケント自轉車特約店

箕浦商店　大田本町二丁目　雜貨移入卸商　長電話五二番　帝國生命保險株式會社代理店　帝國火災保險株式會社代理店

大田鐵道病院　一般診療に應ず　電話局内内科十四番　外科十一番　公衆長四十九番

大田電氣株式會社　長電話一四二番　三三七番

斯文堂教育品店　教育用品、圖書掛圖、物理化學用器械、標本模型、運動遊戲用器具、幻燈器械、並映畫、其他各種教材品　朝鮮大田京釜線　振替京城二六五七番　電話長三四九番

大田名物　リンゴカステラ　朝鮮大田　中田堂　電話一七九番

和智醫院　大田本町二丁目　一般診療に應ず　院主和智靜雄　長電話三二一番

共樂園　共樂園は時代の要求に應ずべく節約を信條として廉價賣行の魁　京城府黃金町一丁目　茶　共樂園　電話本局二〇八番

德力出張所　金銀美術品　各種銀器製作　白金地金　京城明治町一丁目　電話二一五七番　振替京城二三四

帽子附屬品及原料卸商　大阪　田中富商店出張所　京城黃金町二丁目　電話長本局一八三〇番　振替京城八〇一〇番

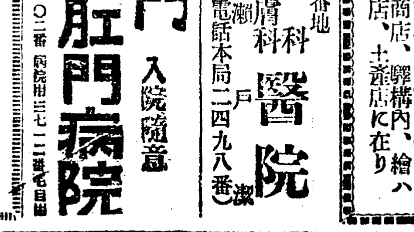
内科　胃腸病　石川醫院　京城本町一丁目

京日編纂　京城案内　内地のお土産京城紹介に好適品頻る好評　ポケツト形美本百頁　寫眞銅版說明付　五十錢　觀光の順路、車馬賃宿泊料並必須條項細大不洩　京城日報社代理部　市内（著名商店、驛構内、繪ハガキ店、土産店に在り）

瀨戸醫院　外科　皮膚科　京城旭町二丁目八番地　院長瀨戸潔　電話本局二四九八番

痔疾專門　京城久枝肛門病院　入院隨意　京城明治町二ノ三二　電話本局一一〇二番　病院用三七一一番

醇良清酒　キクマツ　品質本位　平壤　松岡酒造場



假設詮衡委員會【四】
―安東地方委員候補者―

平山敬三君

甲委員 同君も無論在來の人でありますが、大體今回の地方委員は在來の關係から既在の人が多數現れるは當然であります、それを殊更に新舊在來とのみ偏觀して新舊呼ばゝりするはどうかと思ひます新舊在來であるが故に最適に近合するが如き愚論化た事は毫末も無いと信じます

乙委員 甲説に贊成

丙丁委員 甲説の認ひより考慮し選任者と認めます

議長 大體に於て選任と認ひます 次ぎは

武藤守一君

乙委員 若輩ではありますが才氣縱横事を處して頗る熱心、惜むらくは素行に聊か非難はあるが莫迦又聞日月あり確に有資格者と認めます

議長 乙委員の説は大體に於て選任と認ひがありませんと信じ選任と認めます、次ぎは

花戸眞一君

丙委員 勇氣横溢せる點に於て適任と認めます

甲委員 猛進は場合に依り慎重を缺ぐの慣れがあります冷靜一考徐ろに進まるゝやう希望を附して選任したいと思ひます

議長 他に御異議がなければ適任者と認めます之で大體の詮衡を終つた樣に思ひますが、然し此他に附屬地側では鈴木賢郎、前田伊左衞門の二氏新市街側では山口文次郎、内田竣治、高野源三郎の三氏の呼聲があるやうです以上五氏の詮衡につき御意見を述べたいと思ひます

甲委員 前記五氏の適否は候補者中顔色最も不鮮明であり新舊としても果して委託理の人であるか否や甚だ了解に苦しむ所であります

丁委員 同感であります、其適否を確かめ得ない人までも擔ぎ出して本會議に附するのは當人に於ても甚だ迷惑だらうと思ひます私は此の設衡の要なしと思ひます

乙委員 丁君の説に贊成します

議長 では三委員説を多數と認めまして其適否確定まで暫らく保留することに致します

丙委員 異議なし

議長 夫れでは、之れを以て詮衡委員會は閉會することに致します ……終り

安取配當は 大株主に迎合する勿れ
一割の配當は果して合理的か 考慮を要す―と某株主は談る

【安東縣】當地安東取引所の本年上半期に於ける業績は鐵鈔取引の如き今日迄の所一日平均の出來高百萬兩を突破し上半期に比し頗る好成績で目下の處配當は八歩配當で或は前期同樣一割も可能とも呼ばれて居るが當地株主の某有力筋は同所の業績と配當率につき語る由來安東取引所は鐵鈔各地の取引所と違ひ鐵鈔取引に重きを置くが故に一般財界不況の折柄にも拘らず特產取引上必需の鐵貨の需要喚起に據り超然として今日の業績を擧げ得るは天賦の地勢に在る本取引所のため賢明に堪へないのであるが其株主の大多數が京城方面に在る關係と一部理事者が其專恩を蒙ふに汲々たるため配當率の如き稍ともすれば大株主の意の儘に決定される傾きがあるのは甚だ遺憾に堪へない一例を擧ぐれば前年下半期の業績は漸く八歩配當であつたが本年上半期は前年下半期に比し更に不成績なので一部株主間では其配當率を辛うじて前期同樣の八歩配當とし殘額は成る可く積立金或は繰越金とすべしとの説あるにも拘らず理事者側では寧ろ之れに反比例して二步增配の一割配當を斷行せる如き明かに此間の消息を物語るものである、總て株價の眞價は其業績と資產狀態の如何に在る其業績と資產に何等の變動を與へず徒らに增配を事とするは果して其眞價を保つ上に於て策の得たものであらうか、吾人は茲に前期並に前々期の業績と配當に比し聊か理事者の誠意を疑はざるを得ないのである、今期幸ひにして一割可能説を傳へられて居るものゝ其資產狀態に於て絕對に鞏固ならざる以上假令とも理事者に於て此間の事情に留意すると共に徒らに大株主に對する迎合的感情に捉はれず安取將來の發展に向つて今一層の努力を望むのである

大邱十月金融

【大邱】去る十月中に於ける大邱金融界の狀況は輸出方面では米は殺菌中關係にて前月末で輸移一段落を告げ新穀も未だ出廻りを見るに至らず僅に移出の輸送を爲せる位に止まり從つて當地在庫米も前月末の三千石に對して當月末は一千石に減少した相場も月初め廿六圓八十錢月央二十六圓五十錢月末十六圓三十錢で大勢變動なく平穩裡に經過した生絲は廣濟神戶に於ける關東取引との受渡し方法手當着きたる爲め取引續き移出を見るに至り鮮銀支店取扱荷爲替のみでも卅五萬圓に達し相場は强含みで順調に決濟を見た輸入方面では綿絲布共に地方農繁期の爲め、買行き更になく取引振り甚だ閑散だつたが内地人向の小賣貨類は年末用當てのもの多少入荷を見た大邱七銀行十月末の殘高は預金六百四十八萬一千圓貸出二千百六十三萬二千圓で之を前月末に比する時は預金は卅萬三千圓を減し貸出も又十四萬三千圓を減じた預金の減少せし理由は鐵鈔、中鐵等の特殊のもの減少に依る貸出の減少は米穀資金、生絲資金回收の結果である市況は上述の如く極めて不活潑に經過したが來月に入らば相當新穀の出廻りを見るべく殊に本年度は北地方は概して作柄良好で相當資金の需用を喚起すべく棉花も米穀の出廻りに連れて出廻り增加すべき見込みに付相當資金の需用を喚起するであらう是等の方面に對し一般に資金の需用を喚起すべく尚十月末に於ける殖產支店の產業資金貸出しは五百五十三萬六百八十九圓を示した

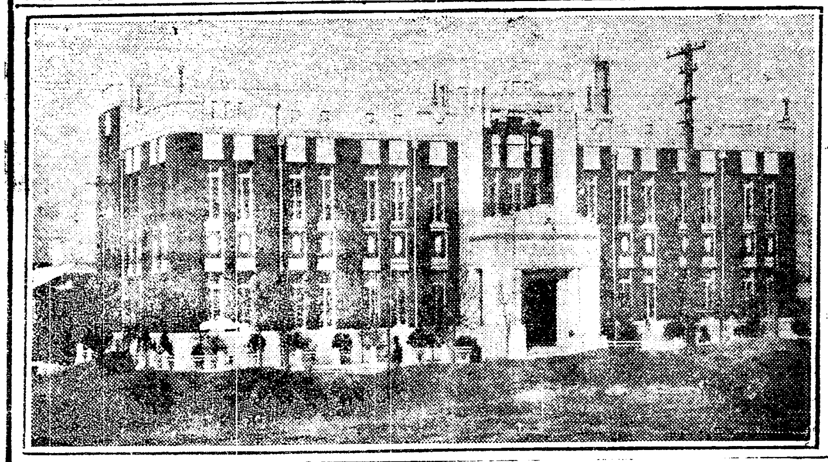
協議員選擧結果

城津（定員十名）
金 韓 北川三策 石黒誠二 田邊倉一 金 玄 滿 李 加來富太郎

晉州（定員十二名）
松浦利三郎 光野佐助 杉亨 森島恒昭 羽田翁三 北川戊三郎 鄭合範 李範成 姜周漢 姜順世 卓昌河 黃義浩

大邱（定員二十名）
伊藤吉三郎 山口肇 永井幸太郎 佐藤良平 中江五郎平 青木重信 小川德長 徐丙柱 本木房吉 佐々木靈導 吉武甲子雄 畑本儀平 徐丙朝 朴炳達 武尾禎藏 韓翼東 徐基夏 徐詰圭 金宜均 鄭龍基

裡里（定員十名）
土漆間仁作 古川千代吉 扇米助 横道只之助 青田竹治 李鳳敬 馬 金和啓 文秉鈺 李根洙



新築移轉した新義州郵便局

全北第一區 聯合棉作品評會

【全州】全羅北道第一區四郡聯合棉作改良增收品評會の褒賞授與式は十九日午後一時より全北公會堂に於て開催した來賓席には亥角知事、朴參與官、横田財務部長其他官廳代表者新聞記者等多數にして先づ稲村郡守長の審査報告に次いで會長藤谷全州郡守の式辭亥角知事の告辭受賞者答辭等あり當日第二期賞に於いて受賞した者は一等五十圓四人二等二十圓八人三等一圓九十六人第三期本審査の受賞者一等百圓三人二等五十圓六人三等十圓十二人四等三圓十九人で一等最高收穫反當り五百十七斤の記錄を造つたが入賞者は

▲一等 全州郡伊東面五一七斤鶴田勝左衞門、金堤郡雙坎面四一〇斤宋榮九、全州郡伊東面三八一斤和田銀藏

▲二等 全州郡助村面三七六斤金伯三、金堤郡龍池面三二九斤朴維相、全州郡助村面三二七斤宋泰徳同面三一四斤李斗日、金堤郡金溝面三一一斤韓漢吉、益山郡黃登面二九七斤金惠在

知事は告辭に於て曰く昨年は西面鎭所の收穫を以て全北第一の一位を占めたが今年は本郡の三郡の五百十七斤が最高の記錄で恐らく全鮮一位であらう今後益々改良增收のため努力されたしと激勵した而して全州郡棉作組合は成績優良に付道知事より優良金五十圓に表彰狀を授與した

金融依然閑散

【安東縣】本月に入りての當地金融界は帝都震災用材の買込み契約成立と共に前月に比し幾分活況を呈しつゝあるが柞蠶並に豆粕界の沈靜に大口資金の出動したる需要なく依然閑散狀態を辿つて居る

大豆出廻旺盛

【城津】去る十五日當港出帆の據旅順丸に當港よりの積出大豆四千餘叭及イワシ一千二百餘叺は本秋以來初めての出荷であつた

煙草收納開始

【大邱】大邱專賣支局管內本年の煙草收納豫定數量は十七萬二千七百十四貫內在來種八千百十八貫にして其作柄は昨年と大差なく第一期は十一月二十日より十二月一日迄本邱山區、同五日より十八日迄河陽區、廿日より廿六日迄永川區を收納し第二期は十一月二十四日より二十七日迄大邱區十一月一日より十四日まで月背區、十九日より二十二日迄達城區を收納し漆谷區は來年一月以後收納を終ると

營林廠の流筏
明治四十二年以來の良成績
著筏總計三十五萬尺締に達す

【新義州】營林廠本年度の流筏作業を聞くに豆滿江側の流筏作業は既に十月上旬に於て終了を告げ合算府木所著材三萬四千三百餘尺締を算し鴨綠江側はそれより約一ケ月遲れ十月末に於て上流各支廳の筏終了を見たが更に鴨綠江岸沿城郡大吉里監視所（新義州上流約三十里の地點）の下流區間に於て流下中のものは七千尺締あり之等は風位の關係上多少著筏の期を遲延せるも全部著筏期日間には新義州に著しこれにて本年度の作業が終了となるのである尚流筏作業成績は鴨綠江側に於て左の如し

發筏支廳	管內材 發筏高 尺締	揚陸材 尺締
惠山鎭	一九、六〇六	一、五九三
新乫波鎭	六六、四〇〇	四、五〇一
中江鎭	九六、七〇六	一三、一五九
江界	一〇六、一七六	一三、七一六
計	二七三、五三三	四〇、〇八八

▲著筏高新義州貯木所（三四二、八七九尺締 十一月十三日現在

之をば昨年同期の二九六、六〇〇尺締に比すれば約一割六分の增加を示し今後の殘上著筏見込高を併算せば三十五萬尺締に達すべく前年度中の實績三十萬二千尺締に對しても又同率の增加あり從つて本年度の流筏成績は明治四十二年以降の各年次を通じて最良の記錄を示した譯である因に北下洞貯木所に於ける十一月六日から十三日迄の著筏は十八萬材積一萬一千八百五十一尺締累計四百九十萬材積三十四萬七千二百十二尺締となり又鴨綠江岸の筏監視所中惠山鎭支廳の上要洞下要洞實坡里新乫波鎭支廳の長津江口茂山支廳の江口等の各監視所は十月末日迄に何れも閉鎖した

專賣支局工事

【大邱】大邱專賣支局は大邱の工事竣工去月末新築廳舍に移轉したが其殘工事として目下工事中のものは左の如し

▲官舍工事 錦町支局前に於て判任官舍五棟十戶、傭人官舍二棟十二戶の建築中なるが工費六萬二千四百四十圓にして請負者は大邱の伴野組來年六月十五日竣工する豫定

▲職工教育所 職工に補習教育を施すため補習教育所の新築工事中だが煉瓦造二階建平均百二十七坪餘にして工費は五萬五千圓にて京城の多田組の請負にかゝ

聞慶郡廳落成式

【聞慶】慶北聞慶郡廳舍は豫て新築工事中の處落成したので來る十二月一日をトし盛大なる落成式を擧行する筈である同地內鮮有志は道廳隣接郡の官民數十名を招待し祝宴を開き各種の餘興もあると

頼り無い 釜山水道
八時間給水で二月迄の生命

【釜山】斷水に斷水を重ねて居る釜山の水道も最近漸く〳〵たる降雨により辛ふじて命脈を保つて居るが十八日の降雨後に於ける兩貯水地の現狀は雪地谷水源五十八尺の千三百四十六萬立方尺高過見が十一尺八寸五分の八十五萬立方尺の貯水量を示して居る然して高過見よりの現在の配水地區は寶水町、中島町、大新洞、富民町の四ケ町即ち釜山の西北部一帶に過ぎないが雪地谷の送水能力は現在以上擴張の餘地が無いので結局は高過見の貯水量によつて釜山水道の死命が懸せらるゝので益々配水の節約に努めた努力の結果高過見は今や數度の降雨により十一尺八寸五分迄恢復するに至つたので此一日の配水給七千立方尺を以て豫算するときは乾燥期に入り今後絕對に降雨を見ずと假定するも尚來年の二月迄は充分に維持し得る事となる由であるが夫れは勿論現在の朝夕二回合せて八時間給水狀態を持續するを條件としての事でまだ〳〵容易に警戒を解き難きばかりで無く例年今後の嚴寒時に多き火災に備ふるなど誠に心細い狀態である

道立病院落成式

【金泉】慶尚北道立金泉病院新築落成を來る二十四日擧行する事に決定道知事以下の關係者其他の官民數十名を招待した

【大邱】去る十月九日起工竣工期は來年六月五日起工

▲木兩乾燥室 煙草包裝用の木函乾燥室は工費一萬八千四百八十圓を以て大邱の岡本小三郎氏の請負にて去る十月十四日起工目下工事進行中なるが煉瓦建平家百〇八坪廊下三十七坪六合にて來年五月竣工期

地方人事

▲佐藤俊久氏（安東鐵道事務所長）管下各驛の事務檢閲の爲め各係主任を隨へ十九日奉天へ（安東縣）

▲石川正氏（高等法院判事）滯在中の處十九日歸任（新義州）

▲坂倉伊平氏名古屋市に於て開催の全國商業會議所聯合大會に仁川商議代表として二十日午前出發（仁川）

▲野手耐氏（營林廠長）出張中の處廿日歸任（新義州）

▲横山嘉六氏（學校組合議員）十八日出城廿日歸新（新義州）

▲白川義則氏（關東軍司令官）視察の爲め二十四日來安の筈（安東縣）

●書道講習日變更 仁川三才書道講習會は會員の希望に依り會費金四圓を金三圓に改め毎土曜日午後四時半より同八時半まで當分の間本町三丁目小林仲賀店方を會場として催すと（仁川）

仁川南商發火演習

【仁川】仁川公立南商業學校では來る廿四日午前八時から汝矣島に於て步兵第七十九聯隊第三大隊長秦少佐統裁の下に大正十二年度秋季發火演習を施行する由であるが當日は同大隊から出動する兵員と合併して戰時編成の一ケ中隊を編成し同隊現在の新兵器を使用し更に現行操典草案に依る初めての最新戰法實施の事であつて南商生徒の意氣は彌が上にも高潮してゐる

光州競獵大會

【光州】光州獵友會の競獵大會は十八日光州及潭陽間に於て競獵を爲し會員三十餘名午前六時光州驛に集合し一番列車に乗り目指す潭陽長山馬頭の各驛にて下車し豫定の行動を取り午後六時十三分光州驛に著驛內待合室に於て會食を行ひ成績により賞品授與をなし小宴を張つて散會した當日の一等賞は平井、二等吉金、三等藤塚の諸氏であつた

鐵道警備打合

【安東縣】來る廿七日午後一時から安東公會堂に於て滿鐵主催にて安東鐵道事務所管轄內の鐵道警備に關して守備隊及び警察側と事務打合せ會開催の筈

仁川川柳大會

日時 十一月二十三日午後六時
會場 仁川青年會樓上
會費 金三十錢（茶菓を呈す）
課題 『悲しひ事』横山大澤宮選 『親の心』吉木右兎郎選
主催 京城日報社仁川支局
各題 三句吐のこと
締切 十一月二十二日嚴守
投稿所 京城日報仁川支局
賞品 メタル其他副賞あり

時計並貴金屬 仁川本町 糸岐商店 電話長三七番

朝鮮信託株式會社
◎營業科目 信託、金錢信託、有價證券ノ信託、動產不動產ノ信託、代理業務、其他一般信託業務
●營業案內進呈
京城明治町 電話一五九九番 仁川本町 電一三二番

皮膚科 泌尿器外科
明治町二丁目（公設市場筋向）
京城皮膚科醫院 一番ケ瀬慶次郎
電本局四〇〇五

三大特長
◆最高學府の推奨處方に基く
◆眼科特效藥のみを配伍す
◆スグ一瓶にて効驗現はる
主效
▲トラホーム▲やに目▲星目
▲のぼせ目▲かすみ目▲疳目
▲うみ目▲結膜炎▲たゞれ目
●其他眼病諸症に特効あり●各藥店にあり
價（新式点眼器付）廿錢 卅錢
本舖 大阪 東京 丹平商會

恐るべき傳染性ある トラホームとのぼせ目に一番確實に卓効ある 理想的の進歩的目藥

▲若き人。獨身の人は讀むべからず！
柳亭種彥作 戀のぬれ烏〔畫入艷本〕
▲絕本の秘書……時は滅び行く江戶の末期淫蕩なる男女の情事は文豪種彥の妙筆にて露骨に描寫されたり。一度繙けば如何なる紳士も心行くばかり恍惚として夜の更くるも忘れしむ秋の夜長のつれ〴〵に本書の妙味と快樂を人知らず味わひ給へ。▼又と得がたき稀代の珍書▲ありふれたる行物と同一視すべからず。
四六判箱入美本 定價一圓七十錢 特價金壹圓四十錢 ◆代金引換送料卅錢 ◆前金注文送料八錢
▼裸體美人寫眞 ▼大震災寫眞 各一組無代進呈 特に此際の御注文者に限り無代にて洩なく進呈す
發行所 東京市麻布區富士見町六番地 愛文社書房

生殖器の形と力
專賣特許 眞空療法器を自宅で簡單秘密に使用せば生殖器の短小を發育せしめ包莖を治し神經衰弱、陰萎、遺精、早漏、勃起力不全、少性淋病等は理學的作用により最も的確なる偉効を奏す 白石田中二大醫學博士も其實効を證明し實驗諸氏の賞讚渇が如し ハガキで申込あれ 圖入說明書無代密送す（郵券不要）
東京市神田區カヂ町五 電話七二二番 東京眞空療法研究所
大阪東區道修町二の五一 神田七九三番 東京眞空療法研究所支部

醫療器械及諸機械自家製作 裝飾金具鍍金一式
京城本町二丁目五十三番地
開正舍工作所
實業興行本町支店橫實當
取次電話本局三九三六番

山邑酒造株式會社京城支店
電話本局 八一三 四八 五〇 九四七 番
サクラ正宗

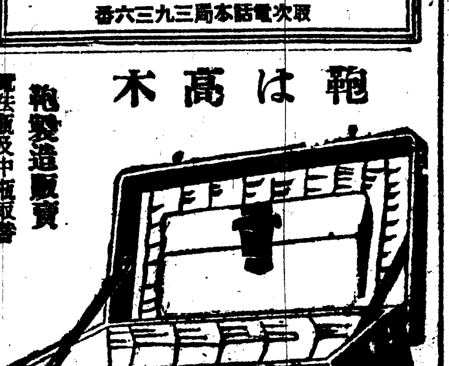
中村眼鏡店

仁川 佐藤病院 電話四〇九番
院長 ドクトル メヂチーネ 佐藤小五郎
入院應需

大賣出用旗幟調
印入タオル、手拭、風呂敷
正月用門幕印袢天製
京城黃金町五丁目七番地 龜屋染工場
電話本局二一五八 二七八〇 振替京城四三八四番

肺結核新藥 ファゴール
醫學博士 高橋順太郎氏發見
肺結核、肺尖加答兒、肺炎、肋膜炎等に著しくファゴールは卓効を奏す。是れ普く醫學界の公認せらるゝ處なり。●吉本、中濱、佐藤、澄川の各醫學博士實驗成績はよく之を立證せり
▽著名藥店にて販賣す ▽實驗成績進呈
東京市日本橋區本町 一手販賣元 友田合資會社

朝鮮銀行
資本金 八千萬圓
拂込濟資本金 五千萬圓
積立金 壹千百四萬圓
預金、貸出、朝鮮、滿洲及亞港ニ於テ日本銀行代理店事務ヲ取扱申候
本店 京城南大門通
總裁 美濃部俊吉
支店出張所 內地 東京 大阪 神戶 下關 朝鮮 釜山 大邱 仁川 平壤 鎭南浦 元山 群山 木浦 滿洲 大連 旅順 營口 奉天 長春 吉林 安東縣 哈爾濱 龍井村 支那 上海 青島 天津 濟南 浦潮斯德 外國 紐育 倫敦 巴里其他內外國要ノ地ニ取引先有之候



鞄は高木
鞄製造販賣 鞄法瓶及中瓶取替
京城本町一丁目
高木鞄店 電話一三四番 二五四番

白蛇の留守（下）

巖谷小波
堅山坦畫

新太もこの時の白蛇の姿には手に持つ煙管も投り出して思はず後へ退さりました。

『貴樣は何しに此處へ來た？』

と、白蛇は嚴かに糺します、新太も漸く度胸をきめて、

『實はお前さんに會ひに來た』

と云ひますと、白蛇は恐くうなづいて、

『おれに會ひに來た？それは感心な御人ぢやな』

と、言葉も少しく和らいで來て

『夫はまた何う云ふ用でぢや？』

から聞かれたので倘力を得て、

『實はお前さんも知つてる通り、此間から此の海が、いやに汐が高くなつるてんだ。それでもう濱の者は今にも海嘯があるんぢやないかつて、ひどく心配してるんだが、さう云ふ事ならお前さんの方から、ちやんと知らせに來てくれる筈だと、またそんな事も氣にして居て、皆がろくに、仕事も出來ないのさ、そこで今日はその事を、一つ確かめてもらひ度いもんだと、私はわざ〳〵此島へお前さんを尋ねて來たんだが來るとお前さんは此の間から留守で、代りに龜の子が留守をして居た。困つた事だと思つてると、その龜の子が卵を產み度いからしばらく私に代つてくれと云ふんだ。變な事だと思つたが、仕方がないからおとなしく、先刻からかうして留守番して居るのに、お苦勞樣とでも云ふ事か、一寸煙草を吸ひかけたと云つて邪慳に叱りつけるなんて、お前さんもちつと與呂が荒過ぎるネ』

と、負けない氣でやり返しました。

すると白蛇は一層機嫌を直して

『イヤ、さう云ふ事とは知らず、洞には禁物の火を見たので。慌て、小言を云つたのだ。氣にかけずに居てドさい。汐の高い所でその心配をかけた、汐の高いと云ふ事は別に理由のある事なのだ。實は私はこの島に、今年で三百六十年餘でるが、元はやはり龍宮の海龍王の眷族なのさ。そこで六十年目毎には必ず一度づゝ龍宮へ行つて、色々海の事の打合せをするのだが此頃の樣にから大きくなると、汐の高い時でないと、往來が樂に行かないから、それで龍王に頼んで此の間から迎ひの汐を餘分によこして貰つて居るのだ。それを海嘯の前兆なぞとは、飛んでもない取越苦勞をうけて、イヤ實にすまなかつた』

『そんならお前さんの旅い、樣に汐が高くなつてた許りだネ』

『さうとも〳〵。その證據にはあれを見なさい。私がこうして引揚げて來たら汐もみんな退いてしまつた』

と、後の方を指しますので、新太も出て覗いて見ましたら、なるほど汐は三尺ほど低くなつて鳥居の根本もよく見えれば、石段の所に繋いだ舟が今では岩に吊られる樣になつて居ます。

新太は思はず手を拍つて

『有かたい〳〵。これで例の海になつた。夫ぢやア海嘯なんてものは、まづ當分來やしないネ』

と、念の爲に聞きますと

『イヤ餘所では少しあつた樣だが此濱へは來ない樣にすつかり話をつけて來たから皆にも安心さしてやんなさい』

『難有！難有！』

果は新太も小躍りしますとまるでそれに呼ばれる樣に先刻の龜の子が這ひ上がつて來て、

『どうも難有う〳〵、おかげで私は濱が見つかつたから無事に卵を産んで來よ。一つはお前さんに留守番のお禮だ』

と、云つて金色の大きな卵を、新太の前に置きました。

新太はそれを貰ひますと喜び勇んで島を出ましたが此日許りは漁を休んで、この吉報と卵とを、土産に直と我家へ歸りました。（をはり）

傳書鳩や射撃に一日の興を盡した
平壤支局主催の婦人見學團
内鮮融和の實をも擧げて 空前の盛況を呈す

本社平壤支局主催第二回婦人見學團は十九日午前十時より步兵第七十七聯隊に集合、終日兵營の見學、射擊演行に樂しんだ、十時の集合といふのにもう九時半頃から續々集り定刻既に三百餘名に達し何れも穩やかな笑顏を見せて營門を潜つた、宮舘府尹夫人をはじめ宮川道評議員夫人、佐藤府内務課長夫人、伊森殖銀支店長夫人など一團となり將校集會所に集り高等女學校女子高等普通學校各上級生の來るを待ち十時半より先づ兵器倉庫から見學をはじめる、整然と格納されてゐる各種の武器の多きに何れも『まア』と眼をまるくし次いで銃工場兵營内務班炊事場酒保を順次見學し炊事場では一日の費用五千三百圓といふお臺所の莫大な費用に驚嘆し炊事當番のいそ〳〵と立働くに感激の色を漂はしつゝ更に將校集會所で後方の傳書鳩を見學した、其柔順な鳩の愛らしい樣を見ては中々其場を去らうとせず、折から鎭南浦から放たれた十羽の歸舍する實況を眺め思けず感嘆の聲をはなつなど婦人の心を遺憾なく現した、鎭南浦から齎した鳩通信は上野鎭南浦高等女學校長よりの讀信で一は平壤高等女學校上級生一同宛で一は女子高等普通學校上級生宛一は婦人見學團、一は本社平壤支局宛で、婦人見學團、本社支局長宛の通信は左の通りであつた

▲支局長宛
本日の軍隊見學は極めて時勢に適應せる御計畫、秩序を重んじ規律を守り勤儉にしてよく〳〵絲亂れざるの生活見學團員諸子の得る所極めて多大なりし事と信じ愛らしき鳩に托して遙かに貴社の隆昌發展を祈り本日の御盛會を祝す

▲婦人見學團宛
本日軍隊御見學の期會に際し平壤府内婦人見學團諸子の御健康を祝し家庭の爲め將に國家社會の爲一層御奮勵御自重を祈る

かくて學校生徒は酒保樓上に一般婦人は將校集會所に集まり晝食を認めた、特に兵食を若干出されたのを各自分け合つて試食し、その獻食物（きしめん牛肉生揚）の美と營養量多きを賞するなど和氣靄々たるものがあつた、食後後庭に於て射擊豫行演習を行つたが、何れも躊躇するものと思ひの外宮舘府尹夫人伊森殖銀支店長夫人など進んで出で銃を握るなど一般の志氣を鼓舞し我も我もと射擊に熱中し多大の成績を收めた、これは朝鮮に於て始めての催しである、終つて兵隊の運動競技陣地攻擊模擬戰等を見學し午後二時半より再び將校集會所に集まり聯隊長代理宇都宮中佐の軍事講話矢橋支局長の挨拶あり高等女學校生徒總代荒川きん子藤原ふみ子さんなどの謝辭あつて午後三時盛會裡に散會した、がかゝる集會に一般婦人の斯く多く集まつたことは今回がはじめてである、なほ飛行隊よりは特に乙式偵察機五四一號機出動せしめ聯隊上空で幾度も高等飛行を行つて見學婦人の爲め妙技を示した終りに臨み同聯隊の厚意を記して感謝の意を表す（平壤）（寫眞は朝鮮の少女を集めて射擊豫行）

露骨な世界相を見よ
軍縮か軍備充實か
本社婦人見學團へ 平壤聯隊の宣傳文

本社平壤支局が主催で平壤婦人の軍隊見學團を組織し十九日步兵七十七聯隊兵營生活の全部を見學した時配布された軍隊側の宣傳ビラには次ぎのやうな事が書いてあつた。

反軍事思想、非軍事熱は遺憾ながら近頃我國上下に浸潤した、忌はしい暗流であつた。然るに今回の地震に際して此の思想が確かに或程度迄破壊せられ多數の國民が迷ひより醒め軍人に對する呪ひから感謝に變りつゝある現象が耳にも眼にも映ずるのは眞に欣ばしい事である。今回の震災に依て人々は地位よりも富よりも力の價値を認められた凡てが常態より離るゝ時最早道徳や法律は力の保護なくては其の權威が認められなかつた

此の世相は目下の世界相と同じく否世界相はより深刻に露骨なのである、凡百の協定とか條約は必要の爲めの必要で人道の爲のものではない。華府會議の記憶から去らぬ中に米國は太平洋に更に新軍港を設けんとし英國は新嘉坡に東洋一の軍港を築造することを決議した日本で軍縮を斷行した時英米では多く青年男女が軍事教練に孜々として愛國の氣を吐いて居たのである。我國の上下が大杉や有島を論じて居た頃伊太利ではファスチスチが社會主義者を追拂つて祖國を救つた、我國は青島を支那に還し中支派遣軍を引揚げた時英國は支那の鐵道國際管理を提議した、總ては現實に儘である、苟くも國家の現象として人道とか平和とか云ふ美しい假面は夢以外には何處にも見られない、世界の大勢は軍縮か將軍備充實か、我國民は更により醒めねばならぬ（平壤）

演藝ノゾ記

今週上映フイルム

家なき女（黄金館）松竹特作映畫監督大久保忠素花川環、岩村春子等出演、姉夫婦の爲に小間使同樣に酷使されてゐた露代子（梅村）は母の心盡しである航海長と結婚する。姑は我子の愛をその嫁に奪はるゝので喜代子に辭り散らす夫の弟信雄は藝妓を落籍する爲めに一千圓を盜み出す、喜代子はその罪を自ら負ひ惡戲を受けて自分の血管をすら切る、

能狂言の夜（喜樂館）監督若山治眞淑な妻を離別して淫蕩な後妻を娶つた富豪岡本家の放縱な生活を心から惡しむ老僕幸助の一團な心は能狂言の夜に修羅場を現出せしめたがはしなくも彼にあまりに痛々し過ぎる運命の惡戲があつた哀婉なる人情と數奇な運命を主題とした映畫であるルスローランド出演の『ホワイトイーグル』は二回目五六篇四卷上映、

次回新小說豫告

連載中の新小說『魂の力』は愈々百二十回を以て好評裡に終了を告ぐることゝなりました引つゞき掲載すべき新小說は

災後の戀

上司小劍
挿畫 伊東深水 筆

一夜のうちに、大東京の半を焦土にした恐ろしい災の後にも、戀しい戀の花のみは、大震地に散らされず、大火事に燒かれず、もとの美しい形をして咲き殘つてゐる。大自然の力も、男女の强い一念をどうすることも出來なかつた。燒跡のバラックに咲くこの戀の花が、これからどんなに世の荒波に揉まれて、いかなる實を結ぶであらうか。町家の娘と或る詩人との戀！若い二人は流れ〳〵て、遠く新領土へまでも彷徨て行く。哀れ深い物語りがこの一編である。探材新奇、構想幽奇、且作家は我文壇の大家として既に定評あり必ずや熱狂的歡迎を受くることゝ信じます

朝鮮の讀者に見ゆるは今回が初めて！
自分の名を署して朝鮮新聞に掲げられた『二つの秘密』は斷じて自作ではない

上司小劍

京城の朝鮮新聞とやらに、私の作として『二つの秘密』と題する長篇が載つたことがあるさうな。私には今日まで『二つの秘密』といふ作はない。多分何かの間ちがひで、同名異人の作であらうと思ふ。しかし、さうした間ちがひや、同名異人は、私にとつて甚だ困つたことである。少くとも、東京の文壇――日本の文壇――には、私と同姓同名の人がゐない筈である、小說は商品でない。作者の姓名や商標を登錄して商賣をしてゐるのでないから、偽ものが現れたとてそれをどうするといふわけにも行かないかも知れないが、それだけ、德義上から言つて許されない問題であらうと思ふ。たとへばこゝに德川家康と名乘る人が現れたとて、其の子孫から彼れ是れ苦情は言はれないであらう、しかし、おこがましくも德川家康と名乘る人はいくら鐵面皮な人間にもないやうである。何等の影響を其の歷史上の本人にも、或は現存の子孫にも及ぼさない人間の名前にでも、さうした遠慮はあつて欲しいものである。まして作家として立つてゐるもの、姓名を其のまゝ名乘つて、同じやうに小說なぞを書くといふことは、書いた人に取つて別に何ともないかも知れないけれど、書かれたものには、ずゐぶんの迷惑であることを察していたゞきたい――しかしこんなことをいくら繰かへしてみたとて、鐵面皮な恥知らずにかゝつては往生である。――今度この京城日報に私が長篇を書くにあたつて、ほんたうの私が朝鮮の讀者に見ゆるのは、今回が初であることを言明させていたゞくにとゞめやう。

當選御禮
今回釜山府協議會議員選舉に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　水巖

當選御禮
今回釜山府協議會議員選舉に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　李祖遠

當選御禮
今回釜山府協議會議員選舉に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　秋乃有

當選御禮
今回釜山府協議會議員選舉に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　本田常吉

當選御禮
今回釜山府協議會議員選舉に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　川島喜彙

當選御禮
今回釜山府協議會議員選舉に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　荒井信之

當選御禮
今回釜山府協議會議員選舉に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　文尚宇

當選御禮
今回釜山府協議會議員選舉に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　坂田文吉

當選御禮
今回釜山府協議會議員選舉に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　芥川完一郎

當選御禮
今回釜山府協議會議員選舉に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　榎本阿津美

當選御禮
今回釜山府協議會議員選舉に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　香椎源太郎

當選御禮
今回釜山府協議會議員選舉に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　大池忠助

當選御禮
今回釜山府協議會議員選舉に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　石原源三郎

當選御禮
今回釜山府協議會議員選舉に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　市原千藏

當選御禮
今回釜山府協議會議員選舉に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　伊藤庄之助

當選御禮
今回釜山府協議會議員選舉に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　武久捨吉

當選御禮
今回釜山府協議會議員選舉に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　深見彥四郎

當選御禮
今回釜山府協議會議員選舉に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　吉岡重實

當選御禮
今回釜山府協議會議員選舉に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　大山儀一

當選御禮
今回釜山府協議會議員選舉に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　小原爲

當選御禮
今回大邱府々協議會員選舉に當り首尾能く最高點を以て當選の榮を得たるは有權者各位の深甚なる御同情の賓と厚く奉感謝候此段乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　伊藤吉三郎

當選御禮
今回大邱府々協議會員選舉に當り首尾能く當選の榮を得たるは有權者各位の深甚なる御同情の賓と厚く奉感謝候此段乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　小口肇

當選御禮
今回大邱府々協議會員選舉に當り首尾能く當選の榮を得たるは有權者各位の深甚なる御同情の賓と厚く奉感謝候此段乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　永井幸太郎

當選御禮
今回大邱府々協議會員選舉に當り首尾能く當選の榮を得たるは有權者各位の深甚なる御同情の賓と厚く奉感謝候此段乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　佐藤良平

當選御禮
今回大邱府々協議會員選舉に當り首尾能く當選の榮を得たるは有權者各位の深甚なる御同情の賓と厚く奉感謝候此段乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　中江五郎平

當選御禮
今回大邱府々協議會員選舉に當り首尾能く當選の榮を得たるは有權者各位の深甚なる御同情の賓と厚く奉感謝候此段乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　青木重信

當選御禮
今回大邱府々協議會員選舉に當り首尾能く當選の榮を得たるは有權者各位の深甚なる御同情の賓と厚く奉感謝候此段乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　小川德長

當選御禮
今回大邱府々協議會員選舉に當り首尾能く當選の榮を得たるは有權者各位の深甚なる御同情の賓と厚く奉感謝候此段乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　本木房吉

當選御禮
今回大邱府々協議會員選舉に當り首尾能く當選の榮を得たるは有權者各位の深甚なる御同情の賓と厚く奉感謝候此段乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　佐々木靈導

當選御禮
今回大邱府々協議會員選舉に當り首尾能く當選の榮を得たるは有權者各位の深甚なる御同情の賓と厚く奉感謝候此段乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　韓翼東

當選御禮
今回大邱府々協議會員選舉に當り首尾能く當選の榮を得たるは有權者各位の深甚なる御同情の賓と厚く奉感謝候此段乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月　吉武甲子男

[illegible]堅とも云ふべき帶谷商店の如きは來春を見越しての思惑で六十圓臺をウンと仕込んだ玉は差當り來春[illegible]相場の今後も一段の興味を添ふることゝなるであらうと觀察されて居ると

買方、青見、一、三二〇、金龍一〇[illegible]〇、定岡三八〇、關六四[illegible]金龍四五〇、[illegible]一二〇、[illegible]八〇、趙二八〇

甘粕事件第四回公判
注目を惹いた證人調べ
證人の口から泥を吐かせて見せると
意氣込んだ辯護士團

甘粕事件の第四回公判は二十一日午前九時三十分から開かれた本日の證人調べと檢察官の論告が興味を惹き傍聽席は相變らず滿員である、法廷前各辯護士の顏には今日の證人調べに深刻に突込む意氣込が見へて居た第一番に呼出されたのは司令部の副官憲兵中佐岩佐祿郎氏である甘粕の高等課長兼務並に其服務規定につき法務官との間に問答を重ねた後武富辯護士から不逞鮮人に關する報告及本事件發覺の動機又秋葉辯護士から高等課の事務並に編成替につき質問したが『判りません』で押し通す辯護士側から證言曖昧と突込む更に辯護士から甘粕大尉は結局特別高等課長でないことになるかと追及され稻茂少佐も『服務をして居らないから特別高等課長でないものと思ひます』と答ふ田山辯護士、宮古辯護士から小山大佐の口頭命令や麹町分隊長の職務權限等を質し之にて岩佐中佐の證人調べを終り澁谷署の松本警部補入廷す

知らぬ存ぜぬ
の一點張で逃げる
證人松本警部補の答辯

松本警部補の證人調べに入る澁谷署に憲兵の出入した模樣につき問ふ所あり之に對し大杉に就て森曹長が九月十五日頃取調べに行つた事や森曹長が大杉の行動がどうであるかと聽いた事などを答へ法務官から『其際證人はあんな奴はやつゝけた方がよいと言はなかつたか』と問はれ『そんな事は申しませぬ』と答へた憲兵等が澁谷署に到り話した事に就ていろ〳〵問はれたが『知りませぬ』と答へるのみで尚大杉に對する尾行に就て問はれたが事件の焦點に觸れる樣な事は一向答へない法務官は『證人は森曹長と飯を食ひに行つた事はないか』と問はれ『私は急用があつて斷りました其時曹長は十圓紙幣を出して皆にやつて呉れと言はれましたが受取りませんでした』と答へ其時法務官は『各被告の顏を知つてゐるか』と問へば『小さい男(甘粕)は知らず森曹長は知つてゐます』と答へた、その時甘粕大尉は『證人は私と話した事はないと申しますが私を二階に案内したのは證人であります又大杉の所へ案内すると言ふたのは此證人と巡査部長の兩人であります』と述べたので松本は餘程困つて『當時私は二階に上つたり下りたりしてゐましたからよく記憶しませぬ』と苦しい辯明を爲し滿場嘲笑する森曹長は『證人は翌日よくやりましたねと言ひました』と陳述し、松本は『よく檢束したとの意味でした』と答へた森曹長は『證人に對しもう尾行の必用はあるまいと申しますと證人は二三日尾行をつけて置いてからマカれたと警視廳に報告して置くと申しました』と述べると松本は『記憶がありません、私は十七日電話で大杉と野枝は昨夜やつてしまつたさうですと警視廳に報告しました』と答へ次に塚崎辯護士から社會主義者の行動や富ヶ谷の某重大事件の首魁某を知つてゐる等聽いたが二三答へたのみで『答辯致しかねます、知りませぬ』で押し通し正午休憩(東京電報)

お馳走に舌鼓うつ罹災兒童

東京の震火災に燒け殘つた神田三崎會館には現在百五十名程の罹災者を收容し震災當時の不自由と不足を忘れずに帝都復興への途に進むやうにと最近共同炊事を始めてゐるが託兒所の方にも多數の罹災兒童を預かつて面倒を見てゐるが寫眞の樣に晝飯時には無料で御馳走をして子供を喜ばせてゐる

公判雜觀

甘粕事件第四回公判の當日は前日の溫かさに引換へ公判廷の周圍は眞白い霜が降りて寒さは肌を刺すやうである▲この日は世人の輝しく注目して居る澁谷署員が喚問されるので傍聽人は早朝から押しかけ霜を踏んで續々と正門から公判廷へと急ぐ▲陸軍では十二月一日から入れる火鉢も此日は特に天幕張りの傍聽人控室に持ち込みて炭火は赤々と寒さに燃える傍聽人一同好意に喜ぶまい事か何れも火鉢を取り圍んで今日の證人調べに興味を湧かせる▲七時半頃カアテンを深く下ろした自動車は寒風を切つて第一師團の正門を入り甘粕大尉以下の各被告は代々木刑務所から軍法會議に護送された▲證人に呼ばれた憲兵司令部の岩佐副官は緊張の裡に正服姿の厳めしい何時もの變た樣な顏をして公判廷へ來た▲辯護士控室では今日の證人岩佐、松本、澁野等の事に就て種々の意見を戰はせ議論の花が咲く▲九時看守長は之から始まりますと告げたが寒さに傍聽は火鉢の傍を中々離れさうにもない▲公判廷の周圍には私服憲兵の姿は見えないが軍服の憲兵二十餘名が警戒して秋晴れの空には飛行機の爆音が長閑に聞えた

▲[illegible](二十二日)[illegible]一忠三(巳龍)蝶譽(にしき)山名本十(陸羅)香(素竹)八郎(男)合邦(一)[illegible]

奉天票僞造鮮人引渡

[illegible]廳に依り十一月四日富山警察署に逮捕されたが[illegible]料長のため同地に於て逮捕され直に奉天支那官憲に押送されたが[illegible]日本官憲に引渡した[illegible]

鮮人自衛團馬賊撃退

[illegible]山の[illegible]名は客月下旬安圖縣方面から和龍縣青山里裏地に現れ三道溝を襲はんとした[illegible]賊は機關銃を所有し居り[illegible]だに三道溝襲擊の計畫を捨ぬ爲め引續き警戒中である

漁夫百五十名鳥取沖で遭難
七名溺死百名は行方不明

漁船が鳥取縣赤崎港を根據として鳥取、島根兩縣の沖合に於て漁業中であつた石川縣北郡の漁船二十二隻は去る十九日午後八時頃各船共七名宛の漁夫が乘組出漁中暴風雨に遭ひ附近港内に避難せんとし内六隻は島根縣磯竹港に又一隻は馬路村海岸に避難したるも一隻は谷野村沖合で難破し乘組七名溺死し他の十四隻は乘組員九十八名と共に行方不明となつたが或は全滅したものか、二間村海岸には手提鞄、衣類、漁具類等多數漂着してゐる、沿岸では波浪高く救助船を出す事が出來ず海の鎭まるのを待つてゐる(松江電報)

毛色の變つた新議員
一日閣の主人公澤田清君
どんなものだと大氣焰

大阪の樋口代議士は女郎屋の主人として有名であるが『料理屋をして居るから府會議員になれぬ事はない』と妙な所に力瘤を入れて打て出た一日閣の主人澤田清君は廿日の選擧に百九十八票で第十位と云ふ豫想外の好成績で當選した、幾て同君の運動には南區難波新地一二丁目が水も漏らさぬほど結束して居た所へ料理屋組合三業者の後援や美人連の間接射撃が馬鹿に効を奏したので一般から優位は兎も角當選だけは疑ひないものと見られて居たが扨蓋を開けて見ると此好成績、餘りの嬉しさに澤田君、其夜は徹宵事務所で祝盃を擧げたとは左もさうづ左もありなんと云ふ所だ、二十一日新議員の得意と誇りを聞き爪らしい紋付袴に包んでお禮廻りに忙しい澤田君をトッ捕まへて感想を叩くとさすがにニコ〳〵しながら『從來花柳界は餘り世間から誤解されて居ました花柳界の人間と云へば皆我利々亡者で低級なものばかりと思はれて居るが決して然うではない中には隨分立派な人物も居りますそこで私は持論として機會ある每に世間の花柳界の人々に對する誤解を除き一方自らの向上發展を圖らねばならぬと云ふ事を主張して居たので今度の選擧は私に取つては一大試金石であると思つて遣りましたがお陰樣で首尾よく當選しましたのも料理屋の主人公である私の當選したと云ふ事が花柳界に取つて一の刺戟ともなれば幸ひです』と云へば『嬉しいでしよう』と火のやうな氣焰、『イヤなあに…』と云ふ口の下から又してもニコ〳〵、顏は一番手近に『お目出度う』と浴せて驚いて捉ゆる〳〵お手並拜見と出る事にしやうか

腹を斷ち割つて赤ん坊を生せた
中央婦人病院の大手術
母子共に至つて健全

此の程明治町の中央婦人病院で珍しい大手術が行はれたそれは姙婦の腹部を切開して赤ん坊を生せると云ふのである、同病院を訪ふと衣笠院長は語る『わざ〳〵お訪ね下さる程の新しい事ではありませんが此の腹壁切開分娩術(帝王切開術)によつて母子共に命を全うせしめる事は吾々の理想です、然し實際に於て患者側がそこまで醫術を信じて與れない場合があり又は時機を遲らかして此の手術に適當でない場合もあり此の手術を實行し得べき機會は滅多にないのですイヤ實際内地でも適應症の多い割合に實行せらるゝ數は極めて少いのであります此の度手術した人は三十四歲の初姙でおまけに骨盤の狹いため陣痛が起つて數時間を經過しても少しも子宮口が開かぬと云ふ狀態であつたが產婆が老練であつた爲早くも骨盤に異狀のあることを感知し時機を失はぬ中に此の手術を受ける事になつたので非常に好都合でした手術の結果は極めて良好で今日で丁度十日目であるが母子共に健全に肥立つて居る殊に嬰兒は人工營養でやつて居るが極めて丈夫でぐん〳〵と發育して行くさうである尚此の手術を帝王切開術と云ふのは古代羅馬帝が百人の妾を蓄へて居たが其の中の一人が辛うじて姙娠したので此の取締のない皇儲を絶對安全に分娩せしめん爲姙婦が月滿るを待つて其の腹を割いて分娩せしめたと云ふ傳說から起つたのである今日は此の手術の危險率は極めて僅で敢て心配するを要せない程度まで進步して居るから骨盤の狹い人は其姙娠中に專門醫に相談すれば決して時機を失ふ事はないが若し此の機會を失し又は此の手術を忌避すれば獨り骨盤の狹い姙婦の胎兒の分娩は不可能であるから母體の危險を救ふ爲に可愛い子供の生命を犧牲にして穿顱術と云ふ殘酷な手術を施さねばならぬと云ふ事である』

若い辯士の口舌戰
全鮮中等學校の雄辯大會
廿四日夜公會堂で開催する

京城高商雄辯部主催、本社後援の全鮮中等學校雄辯大會は既報の如く二十四日午後七時より長谷川町公會堂に開催されるが審判員は高商教授並に同校辯論部の幹部が之に當り參加校十二校より選出した辯士が熱辯を揮ふ筈で從來我國に行はれたる如き所謂朗讀演說のそれを脱し自己人格をスピーチの中に投げ込んで眞に聽衆を感動させ演說の眞生命たる効果をあげるための練習に努め特に演壇の施設に就ても意を用ふる筈である、因に出演辯士及び演題は左の如く決定した

『理性の力』　徽文　朴定緒
『人間の優越性』　龍中　田中初夫
『自由の要求は人間の本性』　普成　柳永弼
【未定】　藥學　二宮力
『學の窓より』　京商　今田吉人
『勝利の道』　培材　金昌洙
【未定】　善隣　[illegible]崎正勝
【未定】　仁商　西尾武夫
その他未定

相對性原理の映畫
豫備智識なくても分る
廿三日夜公會堂で公開

東亞文化協會主催本社後援アインシュタイン博士相對性原理說明映畫展覽會は既報の如く二十三日午後七時から長谷川町公會堂で開催されるが難解な學理を極めて平易に民衆化したもので高等專門の豫備智識がなくても理解することの出來る有益な映畫である(解說者京城醫專小濱教授)番外として映寫する教育お伽噺『兎と龜』は同會の特作映畫で童話から取材した映畫で表現した極めて興味ある品位あるものである(會費一圓)

高女音樂會

京城第一高等女學校では例年の通り二十四日午後一時より父兄を招

メカホンで『泥棒用心』
大阪驛の警戒

年末接近に連れ大阪梅田附近は昨今人其他上下客の雜沓甚だしく從つて犯罪も急増したので今回一、二、三等の各待合室に(窃盗注意)のビラを貼り出す外三名の警官にメカホンを持たせて列車の發着每に『窃盗が多くなりました御注意なさい』と呼ばせてゐるが殊に地方から上阪するものは注意を要すると(大阪電報)

滿鐵事件控訴公判

滿鐵事件の背任罪として懲役十ケ月に處せられた中西前滿鐵社長及僞證罪として懲役四ケ月に處せられた小日山前滿鐵撫順炭坑庶務課長に係る第一回控訴公判は二十一日午前九時から東京控訴院にて開廷先づ中西の事實審問に入り社長就任當時の模樣及び副社長の權限等につき取調べあり正午休憩した(東京電報)

三年待つて控訴棄却
大詐欺師の泣面

石井正忠と同樣手段で株式賞任買を看板にして七百四名の加入者から四十萬圓を詐取した元大阪市北區樋上町太陽信託會社長町谷虎三郎(こ)は豫審後三年振で二十一日大阪控訴院で控訴棄却となり原判決通り懲役三年に處せらる(大阪電報)

馬賊團富豪を襲ふ

十一月七日夜、和龍縣、伽洞の奧地、漁浪村、(三道溝、西方約二里半の地點)に馬賊百八十名現れ鮮人富豪四名を拉致し且つ支那人資產家趙某の居宅を襲ひ金七千圓餘を強奪し青山里方面に向ひ引揚げ同地附近の資產家は全部三道溝に避難しつゝあると

膝を沒する積雪を踏んで賊團と交戰
警官隊に四名の凍傷者を出す

鴨綠江岸江界郡漁雷面站城洞板幕站山中に不逞團の巢窟あるを發見し平北道警察部捜査班坂本警部の一隊は江界滿浦兩署員の捜査班と共に數日前膝を沒する積雪を突破してこれと交戰したが賊は斷崖絶壁の巢窟を賴み猛烈に發砲抵抗し容易に退かず然し三時間後遂に賊は死者二名と拳銃彈丸を放棄し林中に遁走した我に何等被害なく警官は之れを追跡したが寒さ厳しく凍傷者四名を出したから或は逃走せる十數名の賊は凍死したものとも思はれてゐる(新義州)

手前味噌を並べる府廳

稅金滯納の爲め選擧權を失格して居る人達の便宜を慮かつて廿日府廳大門小學校選擧場内に設けた府稅金庫出張所の成績は既報の如く十件金額二百四圓に達したが滯納者の中には直接選擧場に隣接した場所で納稅するのを恥て態々京城府廳金庫係迄持込んで來た人達もあり此數約二百二十餘名に達し是等の人達が果して投票資格を得て投票したか否かは疑問であるけれど共兎に角府廳の新考案としての此試みは先づ成功と云つてよいと府では手前味噌をならべて居る

四名の詐欺漢
公判に廻さる

(一)京城府[illegible]東萊郡東萊面學生姜陵熙(二)京城府光熙町金禹澤(三)府外往十里[illegible]斗(こ)等が共謀して去る七月初旬文獻及び私印を僞造し府内林町一八一福山銀次郎を欺いて數回に亘り三百餘圓を騙取したる事件は京城地方法院太宰判事の係りで豫審中の處二十一日豫審終結し不日公判に附せらるゝ筈だが一味の崔四洞九五職工崔昌淳(こ)は辨濟の見込なきを知り姜陵熙、柳南斗、金禹澤の四名と共謀の上姜陵熙の實父達驥を東大門署に誣告したものである

食客は泥棒

長崎縣南高來郡生れ當時仁川府新町十五番地伊阪國太郎方居住本田康家(こ)は去る七月三日伊阪方奧の間簞笥の中より反物價格十餘圓を窃取し同日宮町一九佐藤方に入質消費した事發覺したが同人は曩に青島軍法會議に於いて懲役一年に處せられ尚本年十月三十日詐欺窃盜橫領罪により京城地方法院に於て起訴猶豫された余罪附きである事も判明した(仁川)

馬賊頭目逮捕

十七日昨報河東縣知事から東邊道尹公署への報告に依れば去る十日猪得米地方保衞團方に於て警察第三區巡官が馬賊頭目小西天外一名を逮捕しピストル四挺及び彈藥百六十發を押收したが嚴重なる取調べに對し住民より物品掠奪をなせしことを自白した尚該地方は鮮河縣下で梁城を距る約六十支里であると

本社見學

京城高等商業學校三年生全部は商工研究の目的を以て二十一日來社見學した

本社主催
專門學校劍道大會
日時　二十三日(祭日)正午より
場所　黃金町二丁目京城武德館
參加校　高等工業學校・醫學專門學校・高等商業學校・選手一校より二十名宛
參觀歡迎

早くて親切
日用品　食料品　和洋酒　清涼水　朝鮮特產物　旅行用具　魔法瓶　運動具　文房具　帽子類　洋服及附屬品　呉服類　靴鞄　ゴム底靴　國際寫眞機　印刷インキ　各種時計　貴金屬　書籍出版　和洋雜貨　毛布膝掛　クラブ化粧品　パイン　萬年筆　人參羊羹　各種エキス　開城白參　本場九谷燒　其他各種
▲わが代理部は最も安價に最も親切に又最も迅速に通信販賣をいたします
▲如何に遠方の地方でも御注文次第直に小包郵便(品により運送便)で發送いたします
▲御注文に對しては最も堅牢な新流行品を選擇してお求めに應じます
▲送品が萬一お氣に召さぬ時は何回でもお申越に從ひお取替へいたします(送料當部負擔)
▲品物を多數お纏めになるか或は多數で共同購入になれば非常に安價につきます
▲御注文は前金か代金引換便で宜しう御座いますが物によつては内金を頂戴いたします
▲代金引換便は割合に高價になりますので出來る事なら前金拂込の方が御德用であります
▲其他何んでも皆樣の代理部として御取次致しますから何卒續々御注文を願ひます
朝鮮總督府各部局、各道廳、警察署、遞信局、各學校、銀行、會社指定店
京城日報代理部
電話光化門長四〇〇番　六二二番　振替口座京城一九三二番

御披露
御料理　御一人前御酒付
御宴會に限り
松　二圓半　御酒二本付
竹　三圓半　御酒三本付
梅　四圓半　御酒四本付
鋤燒式二圓半　御酒三本付
時節柄御談、御集會、御會食に好適と存じます何卒御引立を…
尚女中も揃ひました事を申上げます
本町二　清香園　電話本局三六番　三六〇番

產科婦人科　外科花柳病科
仁川濱町　入院隨意
鶴田醫院　電話七三四番

洋服を新調の御方は
✡印見本中より御撰擇あれ
(見本帳マーク)

羅紗!!!
✡印見本は英佛最優等製品を網羅せり總ての點に於て必ず各位の御滿足を得らる

鳥水亭　すき燒
本町三丁目大和館橫　先久家　電本一三八三

御家庭用色拔　デクロ　酒類用
金貳拾五錢　送料四錢
色拔法―右一反分を湯にとかし約十分間煮て水洗す一切の染布を浸し約十分間煮て純白に白ぬきし染替に適します
洒法―(七十五尺洒量)小量を湯にとかし約十分間煮て水洗します又は小量を湯にとかし五六時間浸し置水洗します、タヲル、手拭、白足袋、敷布、エプロン、ハンカチ其の他一切の純毛麻綿の汚布は一切純白に洒します(布は絶對に損せぬ獨逸製)
發賣元　京城花園町九七　東華洋行
電話本局三九九二　振替京城一二四〇五

心地よく　安く　甘く　召上られる
大吉の割烹!!!
江戸天ちら五十錢より
高尚な定食一圓より
御便利なお仕出し
永樂町二丁目二番地　同泰洋服店樓
割烹　大吉

全鮮品評會にて最高優等賞を頂きました
評判の醬油です
忠南大田　辻謹之助　釀

測量諸機械
在庫豐富
京城本町一丁目　篠崎商店
電話本局一三〇三番　六四八番　振替口座京城一五四四番

高級銘釀
朝の花
忠南論山　朝鮮酒造株式會社
京城黃金町二丁目　京城出張所　電話本局二一九一七番
京城[illegible]一丁目　朝の花商會

驚嘆!
それは銘酒朝の花の眞價です

創立明治二十八年
各時計卸商
貴金屬製作卸所
京城黃金町二丁目　喜多金光堂
電話[illegible]

ブロチン
新鎭咳祛痰劑
適應症　急(慢)性の呼吸器疾患にして咳嗽喀痰を伴ふ諸症並に百日咳。
本劑は服用し易く。効果佳良。副作用絶無にして服用安全。多數實驗諸家の好評嘖々たり。
吉村博士。内藤学士外數氏の實驗報告集あり。無代進呈す
粉末・錠劑及液劑の各種あり。各地有名藥舖にて販賣す
發賣元　東京室町　三共株式會社
出張所　大阪市[illegible]町[illegible]一丁目

魂の力（第百十九回）

中川雨之助作　小寺柳村畫

晴衣

待合からの知らせを受けて、眞つ先に駈附けて來たのは、利加子であつた。辰稲本から其待合まで餘り遠くなかつた、彼女は寢巻の上に羽織を引つかけてゐた。

利加子の來た時、丁度京子が警官に伴れられて行かうとする所であつた。

「京子！」

「姉さん！」

死人が蘇生つた時の叫びのやうに、京子は初めて聲を立てた。そして姉妹は警官の前をも憚らずに緊く抱き合つて泣いたのであつた。

「京子、お前は飛んでもないことを仕てお呉れだつたねえ」

待合の女將から一と通りの話を聞いた後、利加子は痛ましげに云つた。

「姉さん濟みません、觀念して頂戴、警察へ參ります……」

京子は其處で言葉を切つた。が、まだ何か言ひたさうであつた。その心持を、利加子は早くも覺つてゐた。

「欽一郎さんの事なら、決して心配おしでないよ。私がきつと引受けて、介抱をして進げるからね」

「私のことが分つたら、彼の人が吃驚して病氣を重かしてお終ひなさるやうなことは無いでせうか。もしも然うだつたら、私、何うすれば宜いでせう」

「然んなことが有るものかね。私からも能く言つて進げますよ」

口では緊つかりと言つてゐるが、何處までも欽一郎に纏つてゐる妹の心根を思ふと、あまりの不愍さに、利加子も突かけて來る涙を何うすることもできなかつた。

「姉さん、彼の人さへ居ないんだつたら寧そのこと私、死んでしまひたいわ」

京子は姉の腕に顔を押し當るやうにして啜び泣いた。

「そんな氣の弱いことを言つて何うするんだね。お前の心の中は私がよく知つてゐます。今夜の事だつて、元の起因は何う云ふことだといふ位のことは、私がよく知つてゐるんだから、何も、此方ばかりが小さくなつて、罪に落るには當ら無いんだよ。お上には還日向が無い筈なんだから、何れ誰かにお願ひして、輕度お前の敵は討つて進げるから、安心してお居で」

利加子は昂奮した聲で云つて、大館の方を睨むやうにした。

大館は、電話をかけて醫者を呼んだが、夜半のことであるし容易に來なかつた。彼はだん／＼と募つて來る眼の痛みを堪へながら、そこの廊下に立つてゐた。

そこへ辰稲本の女將のお時が入つて來た。京子が警察へ連られて行くと聞いたので彼女はいろ／＼防寒の心配をして毛布や衣服などを持つて來たのであつた。

「何處へ行くにしても、殊に警察は服裝が肝腎だから」と云つて、まだ噺と此の間呉服屋から屆いたばかりの晴衣を揃へて持つて來て呉れたので、京子は元より利加子まで泣かされた。

「サア京ちやん、斯んなこと位で氣落をしないで緊つかりするんですよ。少し猶豫をして頂いて衣服は悉と着替て被行しやい」とお時はさすがに涙を堪へて云つた。

「お母さん……濟みません……」

京子は又泣き頽折れた。その憐れな姿を見ると、お時は既う我慢が仕切れなくなつた。言ふまい／＼と堪へてゐたことを到頭言つて了はなければならなくなつた。

「大館さん、私の家の大事の妓にお縄のかゝるやうな事をよく仕て呉れましたねえ。私は何も彼も能く知つてゐます。何も此妓が好き好んで彼を振撫したり、あなたの眼を傷けたりする筈は無いんですもの、私は夜が明けたら、荒井さんの所へ行つて、何も彼も申上げた上で、私の方でも、きつとあなたにお禮をするから、その意で被居しやい」

利加子の時には、冷笑してゐた大館も、お時にさう言はれると彼は狼狽した。いまお時が云つた荒井といふのは、主人の堀谷の家の法律顧問をしてゐる法學博士の辯護士であつた。荒井博士がお時を贔負にしてゐることを、大館もうすうす知つてゐた。博士を通じてこの始末が主人の耳に入る時のことを思ふと、彼も顔色を蒼くせずには居られなかつた。

文化服　グランドオーバ　11.00 12.00 13.00　本町　丸一雜貨部

俳句　内藤鳴雪選

題『月』—（十）—

○
大盃で酌み合ひにけり陣の月　京城　水西
○
詩に歌に凹む硯や月の宿　京城　竹馬
○
蘆の間に鷺の嚔して月昇る　京城　卓美
○
杉森を洩る月影や宮井し　京城　里灯
○
水の月碎きてボート走りけり　京城　五暁
秋深き月夜となりぬきりぎりす　京城　松風
○
膝抱いて一人在りけり軒の月　遂安　水庵
○
米搗くや月さし上る庭莚　清州　悟竹
○
筵道に提灯動く月夜かな　下關　武夫
○
凉みつゝ寢し顔を照す宵の月　洪原　舍松
○
蜘蛛の巣の影もしてけり月の窓　木浦　東茶
夕の月や思ひ／＼の虫の聲　清香

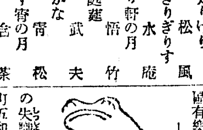
文鶴吟社川柳（仁川）

寒夜抗頭句帖（二ノ七）
○
村振つて小春野邊の踏み心地　羊々
並べ賣る紙鳶に陽や小六月　絹村
鮟鱇煮ゆる迄帳合の胡坐かな　絹村
河豚汁に與州鮮の一人かな　同
夜の炭火ほうけて何ぞ寄難　同

席題『渡』
二點
種火さへ渡し話で灰になり　正樂子
中須に來ると覗いて唾を吐き　龍男
初耳を話渡し場に耆て出し　虎之助
渡し舟日暮も知らぬ進み樣　同
三點
渡す人渡される群同じ村　虎之助
四點
小流に女は無駄な足袋を拔ぎ　風來坊

新刊紹介

▲我觀（十一月）普通選擧と第三黨問題に就いて杉森、水野、吉野、田川氏等の舌頭火を吐く痛快なる記事を始めとし帝都復興の自助他助（三宅雪嶺）倒るゝことの過大視（福田德三）新興勢力と普通選擧（中野正剛）其他創作四篇を載せ清新の氣分誌上に溢る（八十錢東京麹町區内幸町一ノ六我觀社）▲朝鮮小學新聞（第五號）逐號益々内容充實し小學兒童の課外讀物として無二の良友である本號も歴史童話に新童話にロシヤ童話に理科童話に童話劇に◎誌有益な記事で埋まつてゐる（十五錢京城永樂町二ノ六三其社）▲令女界（十一月）三十五錢東京日本橋區本石町二ノ一五寶文館▲圖案と工藝（十一月）六十錢東京麻布區坂下町三五現代の圖案工藝社▲鑛業新報（十一月）三十三錢東京下谷區仲御徒町三ノ五九其社▲朝鮮遞信協會雜誌（十一月）五十錢京城光化門遞信局内朝鮮遞信協會▲中央佛教（十一月大震災特別號）本號八十錢東京牛込區矢來町一ノ一其社▲販賣之友（十一月大震災號）四十錢東京下谷區初音町一ノ九新聞販賣之友社▲東京商業會議所報（十月）非賣品東京麹町區有樂町一ノ一東京商業會議所



▲先日南山公園で私共五人兒童の寫眞を撮つて下さつた方へ御禮申上ます（まさ子）▲香川縣の失職生君相談したし（京城岡崎町五和田）▲普通の校長樣へ僕に四の字をつけた學生さんが私共をつけねらひ遊園圖書館等へ參りますと時に不愉快です、而して私の名前等他の學校の生徒さんと大變に話されてゐますどうぞ元町や漢江通りあたりの人に御注意を願ひます（迷惑女）▲藥種商試驗の參考書を相當價格でお讓り下さい（黄海道新院成川英作）▲本町の火災に罹られた御方樣へ鎮臺一丁目女兒八九歳位の縫入れ羽織一枚（表は茶地に斜め立枠裏は新毛斯友仙赤地に白拔きの友仙模樣）右は火災の當時私の店に持込まれましたが混雜の際とて御名前も伺ひませんでしたので御屆けする事も出來ません心當りの御方樣は（三越前吏科食堂電話本局一四八二番へ

木太刀（十一月例會）

秋冬二季の大會を除くほか例會には一切賞品を着くことになつた木太刀吟社京城支社の例會は十八日夜「不老園」で催された。あつまつた俳友二十有餘。誰もが句作に眞劍であるのが何より嬉しい。宿題席題共に五選の結果左の通りの成績を得た。

九點
石鹼臭く錢湯を戻る冬夜哉　柯子

八點
野良犬の骨噛む裏戸冬夜哉　泉園
蒲團乾す張近くまで侘かな　獸

七點
冬の夜や風に吸はるゝ岡の灯　吐虹
淋しさに風荒るゝ夜の冬を住む　無外
水鳥の足搔に暮るゝ湖面哉　楚南
夜半の冬無口の人と對し鬼　左人
遠風に見失ひけり浮寢鳥　卿生
枯すゝき帆柱高き荷船かな　五郎
謐むる壁話壁冬の夜更かな　泉園

六點
荒海を經へし宿の布團かな　芝芳
襟とのみ顎を埋めし蒲團哉　柯子
引合うて夢の破るゝ布團哉　溪舟
思ふのみに相去る心冬夜哉　芳郎

五點
睦まじき水鳥に陽の當り鷄　綠山
煩草粉となりし佗しや夜半の冬　晩峰
水鳥の拔羽まつはる洲草哉　同
荒彫の久しき懐ふ冬夜哉　晴丘子
冬の夜や樒は高鳴る下駄の音　晩峰
浮寢鳥江戸の底に羽搏きぬ　左人
冬の夜や觸れ摩尖る辻行燈　同
枯すゝき馬獸し人獸し過ぐ　同
水鳥の立つて淋しき湖上哉　五郎
水鳥の近く寄り來る破舟　楚南

四點
曇り暮るゝ月の浪音や枯芒　吐風
いとし子の去りて蒲團の廣さ哉　霞州
落ち釘の錆色土や枯芒　吐虹
枯芒暮るゝ儘なる風なりし　同
冬の夜や灯影冷たくある心　松巢
水鳥の羽根振ひたる日向哉　鷄叫
拔け出でゝ褞袍押す蒲團哉　耕牛
冬の夜や寒獸しるて衣を藏つ　楚南
枯すゝき石に嘴研ぐ鳥かな　同
冬の夜や汐鳴り遠き丘の家　同
蒲團踏上げて寐返る吾子よ蒲團　晩峰
驛屯地徒らに芒枯るゝ儘　同
大石に鳥糞白し枯芒　飛骨
水鳥に流るゝ河の迅さ哉　獸
枯芒夕日斜めに野を辷る　溪舟
切れ草鞋幾つかに芒茫たり　晴丘子
水鳥の胸毛ゆたかに浮ぶさま　同
枯芒工女となりてや久し　芳郎
（以下略）

赤灯句會（兼二浦）

初冬や屋根の上なる青松葉　銀月
露の夜を栗燒く子等の一間哉　同
まどろみの車窓に冷え霜夜哉　竹雨
霜の夜やまこも古しから舟　同
初冬や古トンビ乾き竿たわわ　赤光
よく寐居る子や日陰の朝の霜　同
初冬や松葉吸込む宵の雨　葉舟
霜の夜や緑なし爐に對す　同

木馬吟社（仁川二ノ十）

大島の礁とまれり冬木立　芸窓
鮮やかや冬至の路の並木影　秋汀
田の中の道に吹かれし冬木哉　想山
小春日の山茶花咲くや片扉　綠白
緩やかに火鉢に倚て物思ふ　薇六
快よき海の眺めや冬日さし　指月
山畑で石乾きつゝ冬に入る　成村
干河豚や靈峯の人の桑灰し　浩々
小港の舟出遠くし小春哉　鳥浚

演藝案内

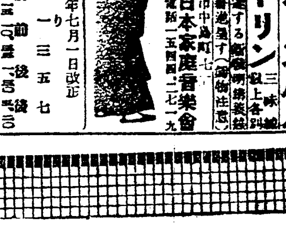
大正館　松竹特約　毎日晝夜　當る廿一日封切公開
▲實寫『フオックスニユース』長尺
○コロンビヤ映畫　人情劇『海を越えて』全五巻　▲ヴアイオラ、ダナ嬢　▲解説髙宮敬一郎
○キヤニオン映畫　大活劇『意氣冲天』全五巻　▲フランクリン、ファナーム演　▲解説松本旭童
松竹キネマ超特作大映畫　西南秘史『大西郷の死』全八巻　東儀鐵笛主演　勝見、正邦、川田大共演▲解説…
想起せよ！西南の血史を經緯に四十有餘年の昔肥薩の山野は征討論の餘波を受けて怖ろしき禍を招きしことを！而も戰ひ官軍に利あらず大南洲も刀折れ矢盡きて其互星城山に籠ち神秘の謎永劫に葬れ去ず星霜徒らに流轉すること茲に國威東儀鐵笛氏の英姿赤誠當時の偉傑の一大秘史たるものあり近代我映畫化せる此の雄編を見よ！料金特に普通

喜樂館　日本町三丁目　電話五九七番　直營　當る廿日より特選大映畫提供
▲實寫『海邊の樂天地』一巻　▲ニコ／＼活劇『悪魔退治』二巻　長尺
◆松之助新規大作　男性俠劇　時代劇『幡隨院長兵衛』全六巻
江戸の流れは花吹雪その泰平を破る本の白柄組が無頼にも通す暴擧に男の中の男一匹と俎上の鯉の生きと料理スツペリーやつてお呉んなせいと意語した長兵衛の血と涙の俠骨は眞に骨鳴り肉動く近來の名畫である
◆パテー映畫ルス・ローランド嬢主演　神秘連續『ホワイトイーグル』第三回目第五篇第六篇　四巻
◆休憩　樂
南光明、酒井米子、江口千代子、澤村春子、山本嘉一主演　大才小役　髙橋初子嬢助演　若山治氏監督作品　純映畫劇　晩秋哀話『秋の色草』　哀話『能狂言の夜』六巻
貞淑な妻とした寫眞を心から悲しむ老僕の活心は能狂言の夜に修羅場を現出せしめた過ぎし夜は限なくも彼に相違なる人情と運命の惡戲が起つまりる若山監督一流の一大悲劇映畫である

黄金館　松竹キネマ直營　毎日晝夜　廿日より提供
ニコ／＼喜劇『エディーポローが獨立』全二巻　エディーポロー氏主演
大洋上連續　第三編第四編　大活劇『英雄キッド』全二巻
古代物語は今や終りを告げ愈々壯快なる海上大活劇は愈々現はる
ファーストナショナル作映畫　正喜劇『浮世を茶にして』全六巻　ライオネル、バリモア氏主演　アリルド、ベネット氏の名喜劇を脚色　ドロシイ、ファーナム氏監督　近來まれに見る正喜劇
◆現在の解説部員で好評を得て居ります第一人者「白藤愛光」來演す！……是非愛光獨特の面白味ある説明をお聞きあつて絶大の御後援を乞ふ
▲現代劇　松竹キネマ特作　監督大久保忠素氏　梅村蓉子、花川環、林千歳共演　悲劇『家なき女』全六巻
表面は樂しげに見ゆる花嫁の生活た表面には悲しい事情が潜んで居ただがそれは姑の冷たい仕打ちも愛する良人の爲めと思ひ…

中央館　マキノ映畫　毎日晝夜　當る二拾日より　特別大興行
ユニバーサル社　▲スクリーンマガジン　第八號
マキノキネマ特作大映　活劇哀話『阿新丸』全六巻
時代は南北朝時代…北條高時は暴虐無道の政下であつた……罪なき人民を苦しめ悦んで居た高時の臣下に中納言はとらへられて佐渡へ流され中納言の一子阿新丸は父の身を案じ佐渡へ渡つたのであるが浪の日を本間三郎に捕へられた……これを知つた阿新丸はにき父君の仇を討つ事が出來た
▲ユニバーサル超特作　市川猿谷、片岡市太郎共演　大活劇『大魔王』六巻上映
▲マキノキネマ株式會社作品　情話『女よ誤る勿れ』八巻　原作監督衣笠貞之助　大塚國太郎

浪花館　明治町　電話二六〇
當る十一月廿二日午後六時より　太夫陸奥　竹本綱太夫
語物（いろは順）　一酒名…



大正館
大活　人情劇　『海を越えて』全八巻
『意氣冲天』五巻
『大西郷の死』全八巻
松竹超特作品　東儀鐵笛主演　勝見正邦川田助演
廿一日封切

价川輕便鐵道

大正十二年七月一日改正

下り 列車番號	一	三	五	七
新安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗陽里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
泉洞着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

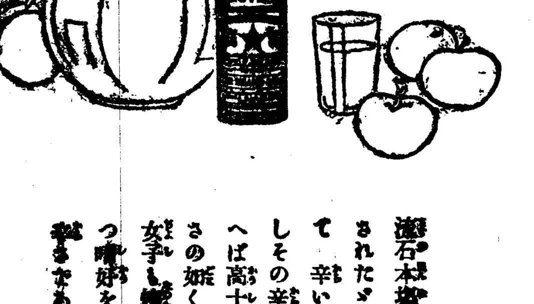
上り 列車番號	二	四	六	八
泉洞發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗陽里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新安州着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

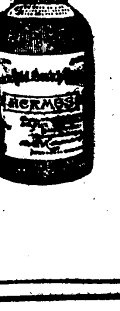
新安州　本社　平安南道价川郡見龍里

仁川本町三丁目　天辰齒科醫院　東京齒科醫學士　天辰親夫

上城酒造場

驚くべキ特効藥　酸素丸
輓近醫學界ノ大家ローランド氏ノ説ニ依レバ吾人ノ疾病ヤ老人性變化ノ原因ハ血質線ノ變性カ又ハ發育不充分乃至ハ血質線ガ有害作用ノ毒物ニ觸レテ變化ヲ來スニ因ルモノナリト斷定サレテアリマス此ノ血質線トハ生殖線、腎臟、肝臟、膵臟、甲状腺、胸腺、松果線等ニシテ是等ニ障害アレバ即チ左ノ病症ヲ現出スルノデアリマス
腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、睾丸の病、慢性痲病、慢性消渇、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、常習的肩の凝り、眩暈又は便秘、産後の諸病、貧血、衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、バセードー氏病
其外種々ナル名稱ニ因テ隨所ニ顯ハル、モ要スルニ皆ナ血質線ノ故障ニ外ナラヌノデアリマス、故ニ無病長壽ヲ希フ方ハ先ヅ其ノ血質線ノ完全無缺ヲ圖ラネバナラヌ
酸素丸ハ右ニ示ス血質線ノ病症一切ニ卓効ヲ奏スル新發明藥デアリマス元來右等ノ病ハ容易ニ治シ難キモノミセラレタルモ我ガ酸素丸ハ速カニ且確實ニ奏効スルノトナラス病症慢性ニテ頑固ナルモノモ二週間ニテ試驗顯著ナル感ジガアリマス大概早キハ三四日遲クトモ二週間ホド藥効ガ顯ハレマス實ニ一大福音デアルト同時ニ醫者ヤ老養者ガ强壯保健ノ目的ニ用ヒテ其効ノ偉大ナル事ハ確カニ何首烏ヤ人蔘ニ勝ルコトヲ廣告致シマス
價ハ七日分一圓、十五日分二圓、卅二日分四圓著金次第送致、送料弊舖持ち代金引ハ御斷り致シマス
酸素丸本舖　南滿洲本溪湖　中西亮　振替大連三四五三番





京城日報

（朝夕刊合せて十頁）
本紙代金　一ヶ月金一圓二十錢▲參ヶ月同三圓四十錢▲六ヶ月同六圓六十錢▲郵券代用一割増
廣告料　五號十五字詰壹行一圓五十錢▲五號同特別同二圓五十錢▲七字詰同一圓六十錢▲四號拾字詰同
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話光長四〇〇番、長四〇二番　振替京城三〇〇番

外交失敗攻撃
英國自由黨綱領發表

【倫敦十九日發電】總選擧に關し自由黨はロイドジョージ、アスクイス兩氏の署名せる綱領を發表し現内閣の外交政策が失敗せるを攻撃し關税政策の失當なるを非難し近東に關する政策は最も軟弱にして極東に於ける英國の市場は脅威せられてゐると斷言し獨逸賠償及聯合國債務問題の解決を主張し平和を恢復する爲め米國との共同を必要なりとし勞働黨の承認を拒絶した

首相の保護貿易論

【倫敦十九日發電】ボールドウイン氏は選擧運動席上の演説に於て保護貿易は英國の福祉の爲め已むを得ない今回の總選擧に當つては失業問題を以て爭ふべきであると述べ偖現在の關税率は貿易を刺戟すべく不充分であると斷言した

自由貿易論者議會脱退か

【倫敦十九日發電】今回の關税問題に關聯して第一著に辭職する者は海外通商々事官バツクレー中佐で保守黨中の自由貿易論者は何れも議會から脱退すると言明してゐる

露波間風雲急

【莫斯科十八日發電】勞農政府は過般來ポーランド政府と國境問題に關し交渉中であつたが兩國の主張強硬なりしため交渉は十七日決裂し勞農側全權は右に關する六ヶ條よりなる聲明書を公表した之が爲め兩國の關係は危殆に瀕し寄々戰備を急がせてゐる

西班牙皇帝羅馬へ

【羅馬十九日發電】スペイン皇帝皇后兩陛下は十九日特別列車で羅馬に到著された、羅馬法王はスペイン皇帝皇后兩陛下及デリヴエラ將軍を引見された

政治上重大視せらる

【倫敦十九日發電】スペイン皇帝皇后兩陛下の今回伊太利を訪問された事は政治上頗る重大視されて居る

前皇太子は引渡さぬ
國民多數は獨首相の聲明に贊同

【伯林十九日發電】獨逸宰相ストレエゼマン博士は何れの國より前獨逸皇太子の引渡しを要求さるゝとも之を拒絶する旨聲明した此の聲明は國民多數の贊同を受け且同宰相の地位を頗る強固なるものにする事疑ひなしと見做されてゐる

前獨皇太子歸國抗議か

【ブラツセル十九日發電】當地の大使會議で獨逸政府に對し前皇太子の歸國に關する抗議を議決するであらうと解せられてゐる併し眼下之が實現を見る樣な形勢はない

大使會議は日延した

【倫敦十九日發電】大使會議は二十日迄延會となつた該新聞は聯合國間に協定を見る可能性があると觀測してゐる

對獨通牒案作成さる

【倫敦十九日發電】巴里來電によれば大使會議は英佛政府の妥協的精神の發露により再も困難の解決を見二個の對獨通牒案の作成を見るに至つた

軍事委員復活審議

【巴里十九日發電】聯合國大使會議は獨逸に駐在せしむる聯合國軍事管理委員の復活問題に干渉するに決し目下同問題に付き頻りに審議中である旨十九日同大使會議より公表された

賠償問題について
獨首相、伊國の聲明に滿足

【伯林十八日發電】獨逸の半官報は伊太利首相ムツソリーニ氏の賠償政策に關する聲明に非常に滿足の意を表し其内容の重要點は獨逸政府の賠償計畫と殆ど一致してゐる然し之が履行は全然別問題であつて獨逸の大生産資源が獨逸政府の手中から奪はれてゐる間は全く實行不可能である此の生産資源は實に獨逸の經濟生活の中心を爲すもので之が獨逸政府の手にあれば賠償問題の解決を速かならしむるのみならず獨逸將來の經濟生活も之に依つて保證される點であると述べてゐる

廣東時局混沌
孫軍の兵力は寧ろ優勢

【廣東十九日發電】廣東の時局は依然として豫斷を許さぬが兵力は孫文の方が寧ろ優勢である併し軍資金が續かなければ孫文の前途は行き詰まりとなるを免れない

在留民に危險はなし

【廣東十九日發電】松、樫の驅逐艦二隻は今夕廣東に著し四、五日は碇泊の豫定であるが當地の時局は在留民には何等の危險がない

陳軍は總攻撃開始

【廣東十九日發電】陳炯明軍は總攻撃を開始した孫派の聯合軍は[illegible]延軍の援助を得て陣容を新にしたが形勢は依然危機に迫つてゐる

支那全國民を援くる
芳澤公使の陳述

【北京十九日發電】芳澤公使は十九日米國系のフアーイーストン、タイムス紙を通じて陳述して曰く「日本は支那の一黨一派を助けず支那の國民全體を援助するものである、即ち特に直隸派のみの援助をしないが直隸派の言明が政府當路を意味するものなれば日本は列國と協調して殊に政府當路なる直隸派を鐵道警備其他凡ゆる問題で協力援助するものと云へる、日本の各機關が一致して列國の對支外交を阻止すると云ふが如きは事實に遠ふ云々」而して此の聲明陳述を爲すに至つたのは最近同紙が日本軍人連が鐵道警備に關して支那で種々陰謀を企てつゝ居るとの日本の不利と解し得る樣な記事を掲載した爲めであると

考慮すべき米支對策
伊集院外相語る

【東京電報】米國高等法院では外人土地租借及び使用禁止の判決の結果、在米邦人の發展上大打撃を受くるのであるが併し之はテストケースであつて、別に善後策を講じなければならぬと思つてゐる近に原大使からは之に對して未だ抗議を申込んだ事はないが政府に於ては目下之が對策について徐ろに研究してゐる、又支那問題に關しては華盛頓會議の對支諸決議を一層有效にする爲めと臨城事件とに鑑み支那に關して國際會議を開くべしとの意見は英國前支那公使ジヨルダン氏が發表し倫敦タイムスが之に贊成してゐるから或は英國側の主張に依つて具體化するかも知れないが日本としては愼重の考慮を要すべき問題で輕率に會議を開いたところで餘り效果を得ることはあるまい云々

開院式
恒例服裝變更

【東京電報】攝政宮殿下には來る十二月十一日（若しくは十二日）臨時議會開院式及び同二十七日通常議會開院式に自動車鹵簿を以て成らせらるゝが當日の議院及參列員も從來の大禮服燕尾服の恒例を變更し多分略式のフロツクコートで參列する事とならう

選擧取締討議
二十日の普選主査委員會

【東京電報】臨時法制審議會普選主査委員會は二十日午後一時半より首相官邸に開會選擧に關する罰則を議題に供し花井卓藏氏の提案を議題とする事とし即ち

一、現行法の刑法規程は之を存置し取締りの效果を全くする爲め罰則に相當の改正を爲すこと（可決）
二、臨時法制審議會の建議したる取締り事項については適當なる罰則を設くること（可決）
三、利益の供與若くは之に類する犯罪に付ては凡て財産刑とし且つ依つて得たる利益は之を沒收する規程を設くること（否決）
四、前項に依り沒收したる利益は免囚救護事業資金に歸屬すべき規定を設けること（否決）
五、選擧干渉及び之に類似する犯罪を處罰する規定を設くること（可決）
六、官吏々員選擧人の投票し又は投票せんとする被選擧人の氏名の表示を求めたる行爲を處罰すべき規程を設けること（可決）
七、當選を妨げる目的を以て爲したる名譽毀損の行爲は凡て之を處罰する規程を設くる事（否決）
八、銀行會社は自己の利益を圖る目的で被選擧權に關し政黨政治團體の候補者又は運動者に財政上の助力を爲す行爲を處罰すること（否決）
九、選擧權被選擧權の停止を獨立の刑罰とすること（可決）
一〇、時效は之を三年と爲す事（否決）

を附議し一、二は可決三、四は否決五六は可決七、八は否決九は可決一〇は否決された次に鵜澤總明氏より左の提案あり

一、選擧に關する貼札、掲示等に關し規定を設くること（可決）
二、政見發表演説を妨害する者を取締る規程を設くること（可決）
三、現行選擧法第八十七條第四項に政見發表の場合特別し得べき規定を設くる事（否決）

を附議したが結局一、二と三も可決三項は花井氏の反對あり原案否決後に花井氏から天災其他避く可からざる事故に依り完全に選擧を行ひ得ざる場合に於ける規定を設け置くことを提議し異議なく可決之を以て主査委員會を終り委員長の挨拶ありて阪谷男に對し主査委員を代表して挨拶を述べ總裁の挨拶があつて午後六時散會した

中間景氣の防止策（上）
復興事業進捗と不動産資金化
東拓理事　尾崎敬義氏談

今回の震災に依り失つた富は百十億と云はれてゐる、日本の富は約八百億と稱せられてゐるから其八分の一を燒失した譯だが是は不動産、動産其他の財産を總括して云つたのであつてこの烏有に歸した富の中で不動産は

約二十六七億 に過ぎない、震災地に於ける經濟上の地位は何うかと云ふと日本の經濟圈は關西が生産地關東は消費地であるから生産方面に於ける影響は餘程と云つてよい、次に震災地の銀行はどれ程の損害及び影響を受けたかと云ふと是は經濟の目標が不動産其他の富であるから其影響は甚大であるが是等の富は恢復の見込みあるものであつて將來其損害が減退若くは減少される事は疑ひ無い、次に現在の金融狀態は何うかと云ふと生産事業が中止され工業が行はれぬので銀行は資金を擁してゐる、復興に就ては朝野の等しく頭惱を惱ましてゐる所だが復興の目的は損害の全部を云ふので無い、不動産の二十餘億が主目である、是は復興院で十億、個人會社が十五六億を醵出する事に計畫が立てゐる、復興財源は何うかと云ふと政府の剩餘金及公債、民間の資金は借入金及社債を以て之に充つる事となつてゐるので不動産の恢復の財源は剩餘金、內債、借入金、社債即ち內外債等である、そこで復興事業の財界に及ぼす影響如何と云ふに歐洲及び桑港、我國の震災、安政時代の例に徵するも兌換券の膨脹と共に恐慌の起る事は明白である今回の兌換券膨脹は

何れ位ゐの程度 で現れるか、是は甚だ興味ある問題であるが此の剩餘金を復興事業に使ふとする爲に兌換券の增發となり公債を募つて市場に散布する爲めに通貨は膨脹を來すし、是は當然であつて復興事業の進捗と共に通貨の膨脹を來すのは止むを得ぬ事と思ふ不動産は固定した資金であるが是を以て復興する爲めに內債及び外債を以て資金を市場に散布するから勢ひ膨脹を來したのである、兌換券の增發に依り市場が何う云ふ影響を受けるかと云ふに一、物價を昂貴せしめ生産事業を超す事である、この場合東京が消費地であるから好かつたが若し今回地震が生産地の大阪にあつたとしたら其影響は更に甚大であつたらう學者の說に依ると近い將來に於て大阪にも大地震があるといふ事だが兎に角關東であつた爲に生産機關を破壞しなかつたのは喜ぶべき事である

樞府會議

【東京電報】二十一日午後十時半樞密院本會議を開き攝政殿下臨御あらせられ一、朝鮮總督府圖書館長特別任用に關する件の御諮詢案を可決した

海軍異動【東京電報】

二十日左の通り異動發表された
吳海軍工廠砲工部長　海軍造兵少將　伍堂卓雄
吳海軍工廠砲熕部長

辭令【東京電報】

二十日附左の通り發表された
鐵道監督局長　岡田意一
南滿洲鐵道會社監理官を命ず

鮮銀庶務課長更迭【東京電報】

朝鮮銀行東京支店庶務課長加藤條作氏は本店庶務を命ぜられ新に工藤雄平氏が任命された

定期叙位【東京電報】

二十日倉富勇三郎氏以下四百六十三名に定期叙位の御沙汰あつた
正三位　倉富勇三郎
叙從二位（以下略）

慶應義塾々長
林毅陸氏に決定

【東京電報】二十日の慶應義塾評議員會で林毅陸氏新たに塾長となつた

新黨樹立激勵

【東京電報】新政黨組織に盡力しゐる大石正巳氏は憲政革新兩者の聯盟が新黨樹立の最大要件であると促進派を激勵した

政友政務調査
二十日開會

【東京電報】政友會では二十日午後一時半から假本部に政務調査會を開き野田會長から震災當時に於ける調査事項並に經過につき報告あり次で臨時議會對策上の調査につき意見を徵する所あり次に秦豐助氏より復興計畫につき評議會の經過を報告し尚豫算議會案について協議するの要ありとして來る二十二日午後一時より調査總會を開く事とし三時半散會した

復興豫算内譯

【東京電報】復興院は大藏省と數次折衝の結果其豫算總額は七億五百萬圓に決定した其内譯は大體左の通りである

東京	四億八千八百萬圓
橫濱	五千二百萬圓
京濱運河	一千三百七十五萬圓
調査研究費	百二十萬圓
建築補導費	二十萬圓
補助費	一億二千二百十二萬五千圓
事務費	二千七百萬圓

銀行令の改正
兩三日中發表される

朝鮮銀行令の改正案は豫て法制局に廻附中であつたが其後以外に早く進捗し既に閣議を經たので內地の官報に發表と同時に朝鮮に於ても制令として廿三、四日頃總督府官報を以て發表せらるゝ模樣である。所で

改正の內容 に付き仄聞するに從來銀行の合併等に就ては確定に準據して之を行はねばならぬ事となつてゐたのであるが法に準據すると其手續きが頗る面倒となつてゐるので實行上には甚だ面倒な場合が多かつたのである。そこで當局に於ても此の不便を除去する爲め該法の例外を設け合併の手續きを極めて簡易にしたものが今回改正の要點である。從つてこれに依ると從來合併の場合には株主に一々通知してゐたものも其の要點が要除され

別に通知状 を發せず單に公告を以て通知に換ゆる事が出來る樣になるのである。亦異動中の如きも從來は二ヶ月以內であつたが今回のものによると一ヶ月以內に改正されて居る。要するに是等が改正の主なる點で改正の點は極めて簡單なものであるが、これが事實に及ぼす影響は非常なもので行き詰まつた小銀行の合併等には非常なる便宜を與へる事になるのである。從つて間接には朝鮮の金融上に大なる效果があるものと謂はねばならぬ。更に殖産銀行の割增し債券發行規則其他同銀行令の改正案も近く發布せらるべく殖産銀行をして充分

其の機能を 發揮せしむべき殖産銀行令改正案も既に目下法制局に廻附審議中であるが、仄聞する所によれば東拓に於ても右と同一內容の改正案を提出し目下法制局に於て審議中であるとの事で、同時に法制局に於ては同一內容のものが二案も申請中であるので何れも法制局に於て早晚其の發布を見る事とならうと觀測せられて居る。

領事會議（第二日）
商租權と鮮人歸化兩問題討議

朝鮮關係在滿領事會議第二日は廿一日午前十時より政務總監統裁の下に引續き樞密院會議室に於て開催列席者は前日の通り總督府各局長及び總督府事務官、大塚、丸山、西村、松寺、蒲原、長野、原の各局部長並に松村、中村兩秘書官、藤原、石川、矢島の各課長等四十有餘名にて會議は依然秘密裡に續行されたが仄聞する所によれば前日終了し得なかつた協議事項に付引續き協議を續行し、其終了と共に、午後一時同日の會議を一先づ打切る等の處日程を變更して午後も協議を續行する事となつたが議題は、商租權問題及鮮人歸化問題等で右は旺に討議せられた模樣である終了後午後六時より銀行、會社の招待に臨席せし筈なるが第三日も引續き同一場所に於て會議を開催せらるゝ筈であると。

京城驛は十四年度に竣功
咸鏡線の三箇工區は中止

鐵道局來年度の事業費は一千萬圓支給に決定したので本社來年度立替金約三百萬圓は打ち切りとなり結局一千萬圓の事業費で繼續事業全部をしなければならないが咸鏡線の建設工事は既に着手した百餘哩の中三箇工區を中止し他は豫定の如く工事を進める事は既報の如くで從つて來年度中に開通する線は退潮、新浦間三十二哩四、端川吉州間五十三哩四、合計八十五哩八で事業費削減のため中止する所は新浦、新北青間二工區、水南、旭淸間一工區で先乙、水南間は依然工事を進めて行く事となつた此工事中止に依る損害賠償は成る可く出さない方針で又あまり損害の少い箇所を選定したので其額は目下調査中で意外に少額であるらしい、尚京城驛は十三年度に既に材料の到着せる三十萬圓位を繼續し十四年度に五十萬圓を支出して竣工せしむるに決定し馬山線の延長工事は省線トンネル貫通に向十九

長春に在住する鮮人
悉く眞面目に農業を營んでゐる
長春領事　西春彥氏談

朝鮮關係在滿領事會議に列席の爲め入城中なる長春領事西春彥氏は語る

まだ在職の日淺き爲め何等一般の參考となるべき材料を持たないが會議に列席して色々各地の事情を拜聽する位の事である長春在住の朝鮮人は三百內外のもので多くは奧地に居住して農業に從事して居る少數の者は長春市街で商賣をして居るがこれといつて目立つた者も居らない要するに至極温順で眞面目に働いて居るといふだけで別に過激な思想だとか不平を抱いて不穩の擧に出づるやうな者は居らない只稀に他所から不逞の徒が入込んで來て金品を強請する位のもので在住者としては別にそんな不逞な者は居らない長春現在の市況は沈衰と云ふの外ない本來が特に産物として擧げる程のものはなく只各線の集合點であるだけに物資の集散地として賑はふだけである貨物としては大豆、粟を主として居る在住內地人は七千ぐらゐで何れも商業に從事し工業としては寥々たるものである露西亞人は在來のものとして僅三百內外だが例の過激派避難民を千五百人ばかり引受て此の始末には困つて居る然し特別生活上の保護は與へて居らない只彼等の自由勞働に任してある支那人は四萬內外で全體の人々としては三萬內外であるから純粹の支那人は比較的に少なく落著いて居るが邦人は目下稍寂しい方であるから何とか發展の途を講じなくてはなるまいそれ等に就ては及ばずながら大に研究し努力する考へである云々

公會私會

平壤行列車割引 二十九日より十二月一日まで三日間平壤大同驛開通式並に市品陳列所落成式參觀者に對し京城局では京義線及各支線より個人往復二割、團體三割引に乘車賃金を低減した

◇**有吉總監領事招待** 有吉政務總監は領事會議出席者四十七名を二十二日夜旭町千代本に招待晚餐の饗應をなす筈

◇**各局長領事招待** 總督府各局長は領事會議出席者一同を二十三日午後六時より南山花月に招待晚餐の饗應をなす筈

人事消息

▲尾崎敬義氏（東拓理事）廿一日午前十時發東上
▲石井光雄氏（殖銀理事）廿一日午後十時五十分發東上の筈
▲野方寅吉氏（濟津土木部出張所長）廿日夜退城
▲横山一平氏（東洋捕鯨株式會社々長）廿一日夜入城天眞樓へ
▲澤田守正氏（同監査役）同上

茶話

各種の方面から意義の深い府協議員改選は二十日全道一齊に擧行された前回に對比するとこんどの選擧は大體に於て進步の跡を認むべきものゝあるのは喜ぶべきことだ▲選擧の結果は二三の番狂はせの外は全道極めて平々凡々と云ふところ▲たゞ注目を惹くのは京城と平壤とが內鮮人各半數づゝであることである▲これは平壤は別として京城は內地人側より鮮人側の方が選擧のコツを心得た行り方であることだ▲內地人側では一人で四百票もとると云つたやうに無鐵砲に高點の競爭をした爲めに安藤會我楓林三君は謂はゞ犧牲となつた▲この行り方は選擧としては最もまづいソコへいくと鮮人側の方が遙かに訓練されたことを事實に示したことゝなる▲だが內鮮人側から半々の議員を出したことは自然と缺席議員を防止することゝもなり又會議に傾向と緊張とを齎す所以ともなつていゝことだ▲終りに今回當選の諸君に自重と健鬪とを以て任務に當ることを囑望して置く

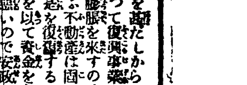
氣象日報（廿一日）

二十一日朝高氣壓は黃海から朝鮮及本邦西部に擴張し低氣壓は滿洲北部に發生した全鮮一般に晴天で氣溫は昨朝よりも稍高い二十二日京城は大概曇りで小雨ある模樣

天氣豫報（二十二日）

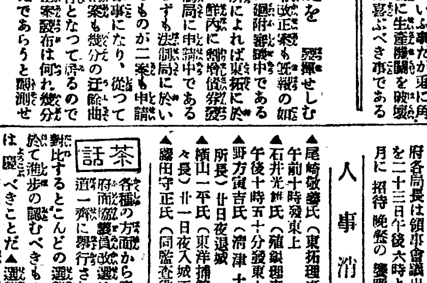
曇　小雨

廿一日正午　攝氏六度一　華氏四三度
二十日最低　攝氏零下一度九　華氏二八度六



東京蒲田驛前　東洋第一　參觀隨意
日本自動車學校
自動車運轉手修業技手飛行家技手責任養成す　自動車科二ケ月航空科四ケ月卒業毎月開始す　尋常小學卒業生無試驗入學許可す校外生あり　ハガキにて申込み次第自動車飛行機研究案內規則八十頁無代送呈す

最新刊
ストリンドベルク　戲曲全集　第三卷　參、八〇
弓家七郎著　都市の話　壹、參〇
關口定伸著　電氣の知識　壹、九〇
宮島資夫著　流轉　一、五〇
原田三夫著　子供の科學叢書　一、八〇
荒野耕平著　震災ロマンス　壹、參〇
振替京城二五七三　大阪屋號書店　電話本局六八四、二〇、八六



京日案內

株券 金融　自九時至五時　日步安く簡單御便宜に取扱申上候　御照會次第御返信　電話本局二一四〇番　明治町一ノ竹下

金融 證券　電話其他　日步安く親切丁寧極めて迅速取扱　京城永樂町（中央館前）　電話本局一六六七　山上

ほねつぎ（くじき） 一切の治療御依頼に應ず　京城明治町貳丁目三越裏道　柔道

電話 賣買貸付金低利迅速　公債債券高價買入　御照會次第直報　電本局三〇二四　明治町病院前　小出商會讓受　井上商會

活版 印刷所居抜の儘格安にて讓り渡し　至急六頁、一號八頁一臺斷裁機一臺活字其他附屬品一切　京城太平通電話本局一〇六一　萩野支店

下宿 高層閑雅の場所　地方上京者の宿泊に絕對御便宜　謝絕茶代　取計致し候　京城南米倉町二〇五　和樂園

讓店 飲食店至急格安讓りたし目下營業中場所新町四番地大和新地より下る　たこ福

和服 裁縫教授　移轉　明治町二ノ二　フランス教會隣　小澤

下宿 新築二階建　電車停留所より小門に至る道約三丁　眺望佳絕　湯殿設備あり　竹翠館

貸家 動物園前電車終點　四室三疊、二十疊、十疊　各室水道電燈備付　閑靜出入至便　崇四洞五九　石

犬尋 ポインター牝本年三月生白と茶の斑　十七日朝逃走す心當りの方は或は連れて來られし方に謝禮す　明治町二の三　衣笠　電本二三四〇

防寒外套類
大賣出
十一月廿二日ヨリ卅日マデ
特價提供

賣出品目
トンビ
オバーコート
マントウ
婦人コート
女學生マント
小供マント
小供オバー
學生外套
毛布
其他

京城南大門通
株式會社　丁子屋洋服店
電話本局 二三〇〇 六九〇〇番
定休日廢止每日午後九時迄營業

最高點で當選した 高木さんの大ニコく

『お蔭樣で……』と如才のない挨拶

最高點で當選した高木德彌さんは現に京城煙草元賣捌株式會社の社長を勤めてゐる見るからに布袋さまを想はする福德そのものゝ樣な御顏の所有者である、二十一日の朝本町一丁目の自邸を訪ねる奧二階八疊の部屋には同氏の知己島村田文學士から贈られた數葉の當選祝賀が並び棚の床の間に吊され、帷幕の將佐野彥將軍と談しをしてゐる、『お芽出度う』を浴びせると氏は端嚴そのもの丶樣にキチンとして——それでもさすがにニコ／＼しながら『皆樣のお骨折りで——』と叮嚀な御挨拶『私は煙草が專賣制度になると一緒に今の職につき身邊多忙な爲め公職に居ても專念努力することが出來ないので大正七年來商業會議所の評議員もお斷り申して居り前の學組選擧の際にもお勸めを受けましたが辭退しましたところが今度は町內有志の方々から引張り出されて止むを得ず出馬した樣な次第です、素より何等の抱負もありません大正元年上海から北海道沿海州などを視察したことがありましたから多少は新領土に對する施設も見て參りましたで第一內鮮融和府民賦課の公平、獨占事業の府營、の爲に多少でもお役に立つならお努めしたいと思ひます』とは新議員としての第一聲、本社寫眞部員が何卒あなたの笑ひ顏を——』と謂ふと氏は下に降りて紋服をつけ笑はうとするが仲々うまく笑へない、佐野氏が『上の白い齒を見せるんです』と指揮し皆んなが笑ひ出した所を一枚撮り、座に返つて來る處へ『やあ御目出度う——』とお客さんが這入つて來る、板額にも比べられた夫人は朝來お禮廻りにでも出られたのか姿を見せない(寫眞は高木さん)

盃を手にしながら 大氣焰の大垣老

六十六になつたら引退する

百四十六點で當選した大垣老人の自宅を覗いて見ると參謀酒井與三さん等と大白を引いてゐる、自慢の白い長髯を撫して言ふ『俺ももう還曆してから二三年プレミアムがついてゐる、六十三歲である、もう三年勤めると六十六になる、その時こそ引退する日、が今度は府政の自治を實現するやうに極力努力する心算である、獨占事業府營說を唱へる人もあるが貧弱な京城府の世帶で京電の二百萬圓の買收は利害得失に就ても一層の深い考慮が入りはしないか——』と盃を手にする『有馬さんからお電話』——老は赭い顏をして立ち上つて下へ下りる、次から次へお祝ひに來る人にイチイチ挨拶も忙しいことである

『豫想外だつた』と 選擧の神樣肥塚さん

政戰のあとを顧みつゝ 老人引退論を反駁

選擧の神樣肥塚正太氏を蓬萊町四丁目の東亞牧場に訪ねる令息茂氏も出て來る『豫想外だつたネ、地道に行つたんぢや危いと思ふから皆んなが意氣込み出す、誰しもが敗れたくはないから懸命に努力をする、京城府營は何うして敗れたのかネ惜しい人物だが——各候補者とも主張する處には一々眞理があり立派であるが京城府そのものは大きな看板を張つてる割に完備した調査機關がない、都市計畫も結構さ、然し內地の六大都市に見ても總て外國の完備した市街市政の內容を縱横から比較研究して立案されてゐる少くとも京城の都市計畫などは三十年先きのことを考慮に措いて計畫されねばならぬそれについては大京城を計畫立案する大きな諮問機關が必要ではないか——老人引退說もあるが矢張り少壯議員の方々にのみお任せの出來ない場合もある、府協は御承知の通り內地の合議であるこの間ある時ある問題等の錯雜した經緯のある問題などが起つた場合矢つ張り老人が必要だ』

新年にはセビモーニングを
御別誂三揃特價 金八十圓也
●御注文期間十一月中
●御引渡十二月中旬より
●トンビ ●オーバー ●マント ●子供オーバー ●婦人コート ●學生 女學生マント ●其他
●市內 外套一報參上
●地方 御見本贈呈
京城南大門通 丁子屋 電本 二二〇 二三〇

龍山小學同窓會 龍山小學校にては來る二十三日男子同窓會を開催する由

國母陛下の行啓中にお產

濟生會臨時產院のお目出度 皇后大夫が名づけ親

皇后陛下には十九日神田駿河臺の濟生會臨時產院に行啓あらせられたが恰もその時本所區相生町今村芳太郎の妻キヨ(三〇)が女兒を分娩したので陛下にはこの由を聞し召されて殊の外御喜びあり供奉の大森皇后宮大夫を名づけ親として榮子と命名された爲め病婦は其光榮に感泣してゐる尚同院では玉置鐵太郎の妻ウメ(三〇)も女の双生兒を產んだが陛下には双生兒に對して殊の外興味を覺えさせられ嬰兒の頭を撫でたりなど遊ばされた爲め兩親は深くこれを光榮とし行子啓子と命名した(東京電報)

御講書始

進講者決定

御講書始めは別段御變更の事無く大正十三年一月中旬例年の通り行はせらる可き旨仰せ出され二十日左の如く進講者並に控仰付けられた(東京電報)

國書 東京帝大教授 上田萬年
洋書 東京帝大教授 小野塚喜平次
漢書 京都帝大教授 狩野直喜
大正十三年一月御講書始め進講被仰付(各通)
洋書 帝國學士院會員 一木喜德郎
國書 東京帝大名譽教授 萩野由之
漢書 宮內省御用掛 西村時彥
大正十三年一月御講書始め控被仰付(各通)

東山文庫

公開の噂

皇室の秘史とも云ふべき京都東山文庫は攝政宮殿下の有難き思召から過般の震災で得難き圖書類の燒失せる今日斯かる史料を永久に埋藏するに忍びずとなし公開されることゝなるであらうと(東京電報)

各候補者がバラ撒いた金 最高點は一萬圓也

いはゆる理想候補が六百圓見當 中位以上の當選者は二千圓內外

颶風一過のあと二十一日の朝は前夜來の騷擾も何處へやら、南大門通に林立した物々しい各候補の立看板も取り拂はれ中井忠三氏のを始め二三枚が淋しく取り殘されてゐる、當選した各候補は朝來參謝や運動員と共にお禮廻りに忙しい、今度の選擧は關東大震災の跡ではあり極めて地味に靜かに行はれるであらうとの豫想を裏切つて期日の近づくにつれて漸次猛烈となり事務所も殖え、運動員も多くなり從つて各候補の選擧費用も可なりな高に達したやうである、巷間傳ふる處に依ると今回最高點で當選した高木德彌氏は選擧費用に一萬圓也を使つたと噂されてゐるが尤も高木候補と古城候補は本人同志より寧ろ本町一丁目對二丁目の對抗戰で繫ひの逃る處止むに止まれぬ意氣込で從つて費用も嵩んだであらうが、最低は理想候補某氏の自稱百五十圓、その實六百餘圓で中以上の票數を贏ち得た議員は大低二千圓內外の費用を使つたであらう、尤も當選議員の中でも選擧の熱心と定評ある肥塚氏や堅實な運動で名のある高山氏、泥濘の道を厭はず馳せ廻る平山利治氏等はこの間多少の相違はあるであらう。

嚴重に取締れ 某選擧通談

右について某選擧通は語る『毎年選擧が派手になるやうである、從つて選擧費用も多くなりつゝある一體これは喜ぶべき現象か悲しむべき現象か考慮を要する問題である、東京あたりではビラの大きさまで制限されてゐるやうで選擧に對する當局の取締も相當嚴重で選擧人も逐年自覺しつゝあるが文化の進むことの遲い當地では致し方ないとしても今少しく取締を嚴にして欲しいものである餘り候補者がお祭騷ぎ的にやる結果多少知識階級に屬する人々の持票は棄權されたやうである、殊に文化の低い朝鮮では殊に內地人側では注意して將來禍根を殘さないやうにしたいと思ふ』

意外の番狂せ

を演じた府議選擧 戰の跡を顧みて

大混戰で意外な番狂はせを演じた府協議戰も廿日夜最終の幕を下ろした當落悲喜交々其戰跡を顧みるとき今回の府議戰が如何に大混戰であつたかゞ伺はれる四百七十四票の最高點者高木德彌氏の得意は此の府議戰中の筆頭であるだけ又其裏面に於ての精神的物質的方面の苦鬪もなみ大抵なものでなく第二位の中井忠三氏も札の束が高木氏に近い程京城の空に舞ひ飛んだとさゝやかない都鄙の語り草、南山町の澤田君此の得票は南山町一二丁目が案外結束してゐたから

外人土地所有禁止判決

【華盛頓十九日發電】聯邦大審院はカリフォルニア州及ワシントン州の如き外人土地所有[illegible]

滿洲特產物輸出不振

[illegible]け購買力が極度に減殺された爲め鮮銀の取扱ひに繫る內地向輸出は前年の同月に比し七割の減少で鮮方面に對する輸出のみは從來とても甚だしい影響はなく來春以後は相當商勢を見る可く觀測され[illegible]

【東京電報】政府所有內地米現在高は東西を通じて約四十三萬石で震災前に比し約半數になつてゐるが新米出廻りに於て[illegible]石買入の豫定は未だ其時機にあらず逡巡してゐるが大體來年二月の[illegible]

友邦各國へ どうして謝意を表するか

頭を惱ます外務省

亞米利加を始め英、佛、伊その他各國が大震災に非常に同情し期せずより救恤品を贈るやらあらゆる方法で我罹災者の便宜を計つた事に就ては目下外務省でどういふ謝意を表したものかと答禮使差遣の問題さへ起つて居るが、それと共に直接日本にあつて其本國に錄を報じ逸早く多くの罹災者救助の途を開いた各國大使に對し叙勳其他の御沙汰を仰ぐ可く目下政府側で研究中である、其時期は遲くも明春早々で取分けアメリカ大使ウッズ氏以下の大使館員には當り前なら勳一等旭日大綬章以下夫々叙勳さるゝ筈だが由來アメリカ大使は叙勳等の例がなかつたので特に勳階下の思召を辭退して表沙汰とせずウッズ大使夫人を宮中に召され皇后陛下から美術品(御紋章附き花瓶其他の類)を御下賜になり深厚なる謝意を表すると云ふ右に就て宮內當局は『何とも話がないが當然起る可き事である、一體亞米利加の今度の同情は其國民性から見て其國情の流露からだと云ふ外何もない却つて謝意を表するに何かと苦心するのは米國民に取つて好ましからぬ事であらう、然し御下賜品等の形は夫々思召のある處を傳へるゝに過ぎないものである』と語つた(東京電報)

米國からの寄贈品に

罹災民大喜び

米國の寄贈品が到著し大きな帽子や靴まで入るヅボンを貰つて罹災民は大喜びである(東京電報)

戒嚴令撤廢後の東京 强竊盜事件が頻出

警視廳の非常警戒

戒嚴令撤廢後は强竊盜の被害事件が頻出するので警視廳では管下各警察に命じて夜間は特に密行及巡察隊を編成して燒元は勿論燒け殘つた山の手及郡部を警戒して居るが夫れでも尚被害が續出するので各署に命じて十八日午後十時から十九日午後五時迄で撤退後第一回の非常警戒を行ひ刑事部長總監となり全市を三區に區別し第一方面は山邊第二は岸本第三は相川の三監察官をして警察官の勤務狀況を視察せしむる事とし部長始め各警察官は正私服で自動車に分乘各方面視察の爲め出動した右に就き正力刑事部長は語る『震災後は勿論の事戒嚴撤廢後も到る處警察をして各署の勤務狀況を視察させて居るが之れ迄で夜間は一回も視察しなかつたが今回始めて實行するので今後も時々行つて一般警察官を督勵し犯罪事件の減少を計る方針である』(東京電報)

通行中目を失うた婦人

京城居住の伊村卿と云ふ婦人が所用あつて仁川宮町に來り新金剛町附近を通行中路傍で遊戲中の一鮮童が投げた小石が該婦人の右眼に當り出血甚だしく直に龍川眼科醫院で應急手當をうけ目下療治中であるが全治までには約一ケ月を要する見込で失明は免れまいと因に投石した鮮童は龍岡町二丁目三好三(九)と判明したので父親を仁川署に召喚し說諭を加へて放還した

大島町の夫婦心中

出刃庖丁で女を殺し返す刄で われと我が咽喉を突く 生活苦が生んだ悲劇

二十一日午前四時龍山大島町一番地龍山コークス製造所乾燥室で夫婦心中があつた男は同製造所の職工大阪府泉北郡忠岡村大字高月百番地丸山淸太郎弟榮次郎(二〇)女は同人妻ユキ(二〇)でユキは數ケ月前まで漢江通り十一番地の九州亭で働いて居たのを榮次郎と馴染になり女の前借九十圓は毎月幾らかを入れる事にして二人で同棲して居たが所不景氣になつて思ふやうに金も入れられず九州亭からは强い催促に會ふので相談の末女は支拂の金を作る爲め再び醜業婦となるべく元町一丁目ときわ亭に百圓の前借で這入るようにしたがこれも出來ないのような催促に若い二人は思ひ詰めたまゝ遂に死を決し二十一日朝四時頃會社の乾燥室で出刃庖丁で差違へて情死せんとしたが女の手が狂つてどうしても目的が遂げられないので榮次郎が先づ女を殺して反す包丁で自分の咽喉に突きたてた女は血に染まつて其場で即死し男は二十一日朝まではまだ死に切れないので一先づ佐藤病院に擔ぎ込み應急手當中だが助かるまい二人は連名で警察署宛に一通の遺書を認めて居たが夫れには『先づ右の樣な譯で死にますからどうぞ後をよろしく』と云ふ意味の事が記してあつた

『演說中止』の釣瓶擊ち

聽衆と警官の小競合ひ 龜戶事件批判演說會(詳報)

既報の如く龜戶事件批判演說會は二十日午後六時より大阪中央公會堂に開會したが問題が問題であるから聽衆實に四千餘名に達し警官五百名を以て警戒す先づ布施辯護士の事件內容發表あり『官憲は法治國を』とまで發言して先づ中止を命ぜられ次いで大阪側提案の『事件の眞相を全國勞働團體に報道する事』外數件の決議を爲し演說會に移り大阪、東京、神戶其他各地より來會した數十名の辯士交々立つて官憲の暴戾支配階級の非道を難じ釣瓶打ちの中止を命ぜられ十一時散會した會場を出た聽衆の一部は目下勞働爭議繼續中の紡績會社々長宅を目がけて押寄せたので警察側は途中で之を阻止すべく交通遮斷を行つた爲め一時動搖を惹起し勞働運動者島キクエ(二一)外二十餘名は檢束され漸く解散した(大阪電報)

塚本教授重傷を負ふ

告森法務官の自動車のため

東京府下駒澤村一一三六青山學院教授塚本與三郎氏は去十六日午前八時學院の門前で告森法務官の一師團副官松本大尉外將校二名が乘つた自動車に轢き飛され足部に重傷を負ふたが陸軍から何等挨拶もないので書面を以て師團を訪問した所松本大尉が一寸挨拶に來たのみで告森法務官からは何等の挨拶もないので塚本氏は非常に憤慨してゐるが塚本氏は語る『私は何も慰藉料を要求するのではない責任感があつたら挨拶に來ても好さそうなものだ』【東京電報】

共同丸抑留は事實無根

過般高田商會の汽船共同丸がモルヒネ及コカインの藥品を積載して浦鹽に入港した爲めに同地、露國官憲の爲めに同船が拘留されたとの報があつたが右に關し在浦鹽渡邊總領事より高田商會に於て調査した結果右の事實は無根で藥品密輸入等の形跡無きは勿論同汽船は目下神戶に歸航中で不日再び通商上の要務で浦鹽に向ふ事となつた(東京電報)

粗末な公設バラック

今年の冬が越せるか

東京市營の公設バラックは粗末極まるもので八十萬圓を掛けて更に手入をしないと冬越が出來ぬが當局は其金が無くて大弱りで救世軍や青年會が見兼ねて戶別に目張りをして居る(東京電報)

大鐵柱が倒れて

死傷者六名

【東京電報】二十日午後三時頃大阪府東成郡鶴橋町付中高さ三十八尺のシャフト大鐵柱七本同時に倒れ死傷者六名を出した

青年會の記念大講演會

二十四日開催

京城基督教青年會では來る二十三日新館落成披露を兼ね十五周年記念祝賀會を開催する筈であるが二十四日記念大講演會を開催左記講演があると
『新時代と青年』セウルプレス社長 三好重彥氏
『民衆敎化』總督[illegible]

世界一週飛行

米國海軍の計畫 先づアラスカから日本へ

【華盛頓二十日發電】米國陸軍卿は海軍飛行機の世界一週飛行を認可し今や同飛行機の通過する國々の許可を得るばかりとなつてゐる同飛行機の通過する豫定經路は先づアラスカより日本に至りそれから支那に向ふ筈である

全國の在米高

兩日中發表

[illegible]し數分の減少を示し五百萬石內外であらうと

[illegible]京、臨江、長白、鳳凰城の各縣下に居住の朝鮮人には百家長を作らしめ[illegible]

久間德三氏 [illegible]

府秘書課長松村松盛氏▲『宗教に就て』文學士柳宗悅氏

老婆負傷

二十日午後四時四十分頃京城府內旭町一ノ二〇四山本アサ(五〇)が電車に乘らんとし過つて制動機の把手で頭を打ちつけ更に後に轉倒して頭部に治療三週間の負傷を負ふに至つた

美人『つばめ』

藝妓稼業から娼妓勤めへ

去る十七日一見令孃風の美人が四十歲前後の男に連られて大邱署に出頭し係官と懇談して居た此美人は大邱八重垣町第三千代のつばめ事北海道札幌南二條西五の一中太郎の次女金澤イソ(二〇)で昨年十月芳千閣の主人が東京から千七百圓で紹介人の手を經て藝妓稼と云ふ公正證書迄取りかはして連れ込んだのだがさて腕を調べたらサノサ節一つ彈けないと云ふ始末で本人も承諾の上第三千代で娼妓勤めする事になり警察の許可も取つた所が大邱署で親元中太郎に照會したところ藝妓として承諾はしたが娼妓勤めなどとは怪しからんと憤慨して來たので署でも早速兩人を呼び出し取調べたが公正證書には立派に藝娼妓稼ぎ云々と書いて双方の印が押してあるが仲介人の八百か百印の罪りか目下取調中(大邱)

昌信洞の小火

二十日午後九時十分府內昌信洞三五一姜照伯(四〇)方より出火し同家を燒失鎭火した原因は溫突の焚口に籾數十杯を詰め點火したのが軒先に燃え移つたものだと損害僅少

京城劇場

來る廿四日から目下神戶聚樂館で開演中の新劇喜劇巴家一行を招聘開演する、一行は時田一甑以下男優十二名に關千枝子、中野米子、同八重子、駒子等八名の女優があり可なり纒まつた舞臺面を見せると一行は廿三日夜乘込みの豫定である

決定
準禁治產宣告
全羅北道高敞郡富安面新岩里貳百九拾五番地戶主朴慶申長男
朴和根
明治三十四年七月四日生
右者ニ對シ同番地父朴慶申ノ申立ニ因リ當裁判所ハ浪費者ト認メ準禁治產ノ宣告ヲ爲シタリ
大正十二年十一月十六日
全州地方法院井邑支廳

登記濟證紛失廣告
拙者ノ權利ニ關スル京城府若草町百拾八番地上建設建物ノ登記濟證紛失シタルニ付キ此段廣告候也
大正十二年十一月二十一日
京城府黃金町參丁目參百參拾五番地 布谷善信

贊化病院
京城明治町一丁目 電話二四二番
內科 小兒科 入院隨意
醫學博士 古城憲治
施療す 毎日五名を限る

天然に偉大なる榮養原素を有する蘇鐵を召せ
平和蘇鐵參園
京城府黃金町 電話本局一〇三三番 振替一二三〇番

當選御禮
今回京城府協議會議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右不略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月二十日
閔濬鎬

當選御禮
今回京城府協議會議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右不略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月二十日
方奎煥

當選御禮
今回京城府協議會議員選擧に際し當選の榮を得候段偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候右不略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十一月二十日
劉文煥

京城商業會議所評議員公認候補者
近藤謙助君
を最適任者と認め推薦致候間御贊同御投票被成下度願上候
門外懇話會
佐賀縣人會
西大門金融組合
西大門貯蓄會
西部有權者
有權者各位

京城商業會議所評議員公認候補者
林菅吉君
を最適任者と認め推薦致候間御贊同の上御投票被成下度願上候
門外懇話會
群馬縣人會
有志
有權者各位

恒例 恵比須講大賣出
十一月廿一日より五日間
弊店は平素御引立の謝恩の意味を兼ね眞に犧牲的大安賣として自信を持つて御待ち申し居ります
銘仙 原價無視の見切提供
當日【犧牲品】各種提供
モス友仙大巾尺三十四錢
本町三 庄 橋詰呉服店 電話本局一八〇一

震災を中心に 海運界の變動（三）

朝鮮郵船營業課　高井春五郎

而して借り上げ傭船料に付いては海上の船主協會に於て査定の結果過去三ヶ年間の市場の傭船料率を標準とし炭水を船主持とし一ヶ月中航海日數十日碇泊日數二十日の割合を以て算定し其筋に提出中の處運送の程度査定通り支給される事となつた

重量	總噸一噸
六千五百噸以上	六圓
四千噸以上	七圓
三千噸以上	八圓
二千噸以上	九圓
二千噸未滿	十圓半

次に社外船主若くば大荷主筋に依り日借又は一航海の傭船契約の形で小型船の震災地集中が如何なる程度に行はれたかを見る爲め九、十兩月中に於て雑貨食糧品建築材料等輸送の爲め各地より之浦に仕向けられた船舶は七十二隻以上に達し我國船舶中の一千噸二千噸級のものは殆ど震災地を中心に集中された觀がある此種小型船の傭船料が飛騰したのは無理もない尤も右七十二隻と擧げたれど調査未了のもの及數航海を繼續したものがあるので實際は之以上に達する筈であるが右七十二隻として十二萬八千噸に上つて居る斯くの如く實に戰時以上とも云ふべき多數の傭船及小型船の震災方面への集中は震災地以外の各地に於ける船腹の不足となり其結果各地の滯貨は激増し今後之等の輸送に依り當分海運界は殷賑を極めるものなりとの見解が一致する爲め傭船界は頗に活況を呈し例年ならば三月以降は木材積取用船腹が出色で多數の成約を見五月迄は引續き多忙を極めるが十、十一月に入れば木材積取の終了近付くと共に同時にフリーとなるもの漸く多く之等船舶は所謂冬枯期となり極めて低率で傭船に應ずるのが常であるが本年は六ヶ月以上の長期傭船思惑傭船が俄に擡頭して來た今本年一月以降十月に至るまでの成約を示すと次の如くである

月次	隻數	重量屯數
一	二九	一〇六、〇八五
二	一三	三九、四六四
三	五三	二〇二、一六八
四	五五	一九一、二〇八
五	二九	一〇一、一八九
六	二六	九四、三二九
七	六	二三、九〇〇
八	八	二七、五八〇
九	一一	三七、〇八九
十	四九	一九〇、五五八

私鐵資金 心配は入らぬ

某當局者談

私鐵の新資金問題は種々論議されては居るが最近米國の關係筋よりの情報によれば一千萬圓借入利息は七分以内とし二十五箇年の減債償却法に依り應募するとの事である此外債には全然擔保の必要はなく政府或は日本銀行の保證が條件になつて居る、差當りの資金として尙々發表した如く朝鮮銀行より五百四十萬圓の借換が成立したが此の資金の使途は中央鐵道の三百五十萬圓、南鮮鐵道の九十萬圓の社債償還期が十一月末であるから此れが償還に充當し夫れに今年の事業資金として百五十萬圓を必要とするのである今回の株主會議には約五百萬圓程度の社債を發行しそれを以て鮮銀の借換を支拂ふ計畫で提携する考へである。元來鐵道事業の如きは云ふ迄もなく産業開發の重任を負ふのであるから經濟社會の好不況に關係せず積極的方針の下に進まねばならぬ私鐵の如きも何等かの方法を講じて本來の目的に到達する必要がある其一例としては拂込にて新資金を得更に不足を生ずれば増資を斷行するか或は世評の如く外債の募集等であるが拂込み増資の如きは或る特殊銀行の了解を得ねばならぬが社債にても所有者の金融の便を顧慮に融通するの特別方法を講ずれば資金難を訴ふる事はないであらう

富士紡社長經過良好

【東京電報】目下湯河原にて一時重態を傳へられた富士紡社長和田豊治氏は其後の經過頗る良好で此處一二週間の内には轉地療養が出來るであらう

金融組合業績

十月末現在京畿道金融組合聯合會の調査に係る村落都市四十八金融組合の貸付金は村落四百十一萬九千三百三十九圓都市二百二十一萬九千八百三十一圓計六百三十三萬九千七百圓借入金村落二百六十三萬四千四百四十七圓都市百九萬五千三百三十三圓計三百七十二萬四千五百圓にして之れを前月に對比すれば貸附金總額に於て八萬八千二百十四圓借入金總額に於て四萬七千四百三十七圓の減少を示したが貸附金回收は順調であると

米穀出廻りと地方決濟

一銀　永井支店長談

目下商品の仕入れ季節で資金の需要は相當増加してゐるが地方の回收は何うも捗々しく行かぬらしい是は震災以來地方銀行の引締めも一ツの原因であらうが永い間の不況續きで買氣は著しく衰へ折角仕入れても捌けが悪いから自然個人商に對する決濟が澁滯するらしい是は地方に限らず京城も商品の賣れ行きが振はぬやうだが今では内地との商品營業關係も至極圓滑に行つてゐるから少し景氣が立直つたら商取引も活氣附くであらう、尤も米穀出廻りが漸次旺盛期に向つてゐるから是等資金の地方散布と共に決濟も良好となり購買力も自づと増加するであらう、又歳末の金融に就ては未だ觀測は付かぬが現状から推測すると平穩裡に經過するものと思はれる、最近定期市場が活氣付いて來たので一部では復興景氣の前兆だらうと云ふものもあるが自分には一向見當が付かない、只現在のやうに金利高では商人も事業家も遣り憎いだらうと思つてゐる。

銀行爲替受拂

京城商業會議所調査十月中の組合銀行送金爲替及代金取立の取組高は受入一千八百七十四口六百九十六萬六千四百八十三圓を増加し拂出は口數に於て五千百五十八口を増加したるも金額は却て百三十一萬七千九百四十六圓を減じた詳細次ぎの如し

受入	口	圓
朝鮮内	七、三六四	一四、四八〇、四三〇
内地向	六、二一八	一〇、六八五、〇八二
滿洲浦鹽	四〇八	一、三六八、六一〇
外國	三九	二〇四、九四四
計	一四、四四七	二六、七六八、〇六六
前月	一二、五七三	一九、八〇一、五八三
増	一、八七四	六、九六六、四八三

拂出	口	圓
朝鮮向	一〇、八七四	一三、四七一、七二七
内地向	一、一一二	二、三八三、七一七
滿洲浦鹽	四三一	一、五九二、六五〇
外國	三五	一一六、四一三
計	一七、七三一	一六、四九五、三九〇
前月	一二、五七三	一七、八一三、三三六
増	五、一五八	減一、三一七、九四六

横濱中旬貿易

【横濱電報】横濱十一月中旬貿易次の如し

	圓
輸出	一〇、七〇四、四一一
輸入	四、五九六、五一六
差引出超	六、一〇七、八九五

海外相場

二十一日著電次の如し

英米爲替　四弗三十三仙八分ノ一（十八分ノ七安）
スチール　九十四弗丁度（四分ノ一高）
アナゴンタ　三十七弗四分ノ三（八分ノ五高）
倫敦銀塊　三十三片四分の一
米棉　四十錢高

商品市況

梨（商盛）一般に何品を問はず市況は不活潑なるに比較的果實類はよく消化せられ羅州、鎭浦、三浪津方面より引續いて入荷あり今村秋、晩三吉四貫匁入三圓十錢乃至二十錢の相場にて商盛品不足の氣味なれば北越物の入荷も絶えず早生赤三貫五百匁三圓六十錢處にして買氣相當にある模樣である

綿絲布（活況）米棉一圓六十錢の續騰に三品亦又本年新高値の二七五、一を示し大阪現物共に活況を呈した茲許引續き大阪高値を連れ實需筋急に買進みあり相場ヂリ〳〵高昨日に比し綿布三圓絹絲二圓高賣行良好市況活潑

組布三エ一二百六十七圓九龍二百六十二圓大エ二百五十七圓金剛山二百三十六圓金閣二百二十圓煙管二百十二圓白頭山百七十八圓長鼓二百十七圓葉錢二百七圓細布飛犬（十三封度）十三圓七十錢世樂島十二圓十五錢晒金巾進軍十三圓五十錢金鼎十二圓八十錢綿絲風面（十六封度）二百六十八圓双女二百四十三圓晒木綿竹一圓十五錢椿一圓五十錢

鮮魚（活潑）各地よりの入荷頗る多く殊に鮪類の赤物潤澤にして値も下押氣分にてこれに反し當物は割合に入荷少なり一般市況頗る活潑なりたい四十五圓小たい四十五圓もえび七十圓しび八十五圓さば七圓わら卅圓あぢ八圓あなご十五圓ひらめ十八圓にべ十五圓ます十三圓

雜記帳

▲一時東西意思疎通を缺いだ爲め解決難に陷つた火災保險の支拂問題も最近東京側の關西側說伏で何うやら妥協點が發見さうだ▲併し關西側は法人說を固執してゐるらしいから東京案が何の程度迄支持されるか見當が付かぬが結局政府案に依ると傳へられる通り政府が救濟資金二億圓を各會社と個々契約の方法を執るに至るであらうと觀測されてゐる▲地方の火災保險支店もこの問題の解決が付かぬので書入れ季節に入りながら思ふやうに飛躍が出來ず弱つてゐるらしい▲尤も地方の被保險者に對しては素早く支拂をして震災支拂問題が營業上に何等支障を來さぬ事を示してゐる會社もある

株式（廿一日）

大新安に伴れる 前場は下押 後場一齊安

昨前場好勢後一服模樣に打止めた氣先の今朝は大阪大新八十三圓六十錢の昂騰を入れて亦買氣付き大新は一氣八十三圓五十錢と寄り付くと共に三圓九十錢と辿り六八十錢を採み三圓ドタより二圓九十錢と辿り二圓二十錢と打止め結局四十錢方下押稍軟調を呈したので其他も買氣添はず仁取は百〇一圓ドタと變らず仁新は三十四圓五十錢と小安く安取は十六圓七十錢と十錢高に打止め氣乘薄く京取は前れ一巡の模樣にて目立つた買物のなきまゝ當六圓九十錢先六圓十錢と下押し稍氣乘薄に大引した

▲後場は大阪大新八十二圓七十錢の下押しを入れ跡更に安値を入れて氣配惡く大新は八十一圓八十錢と安値に寄り付いたヂリ〳〵下げて一圓落を喞八十圓六十錢迄突込しも八十圓八十錢と下支へ模樣に打止一圓四十錢安其他は大阪安に仁取百圓九十錢と押し仁新は三圓ドタと低落一圓五十錢安安取は十五圓五十錢と押し京取は大阪安と市場の持株出廻りの噂に當五圓七十錢と一圓二十錢方先四圓六十錢と一圓五十錢方何れも低落し諸株一齊安を告げて不勢に大引した

此邊で鍛錬乎

京取株は昨前場大阪の好勢と之れに因る軟派の大口崩れ退きから買氣を煽戟し人氣は買傾向の惡行を呈したが京取株は既に前場を以て約十圓以上の引返しを告げ且つ軟派の崩れも一巡の姿で後場には大阪續騰も鈍感に一般の商状を呈するに至つた氣先今朝は大阪大新八十三圓六十錢の好勢を入れたるも跡下押しを入れて既に相當引返しを告げたのと軟派の崩れも一段落の模樣で此邊の一と押しは寧ろ期待さるゝものとの見解があり亦此邊で鍛錬するものゝ振合があり行はれ遂に當物は三十六圓九十錢先物は三十六圓十錢と下押しを告げたが斯る形勢である爲め硬軟共に見送り稍不勢の傾きはあつたが京取の前途に對する期待と大阪市況の高氣構へから買方主力筋は緩徐的乍ら安値は買進みあつて京取に對する一部の買氣は依然弛まないで大體の人氣は不氣乘の裡にも此鼻買込んとするよりは押目は買狙はんとの振合であると稱せられて居る併し大阪市況の稍亂調を帶び多少頼りなき點か氣迷ひ買に躊躇り見送りにも幾分躊躇の色が現はれて居たが歸する所依然相場の壽命は尙幾されて居るとの人氣であつた

買方の態度

東拓株は昨好勢の氣先昨後場から今朝にかけて一般狀態を告げて居るが人氣は矢張り先高見越しの賑

配當落の諸株

大新滿期取引は二十七日後場短期取引より安取は二十八日後場短期取引から何れも配當落となる

算定　仁取百一圓、仁新三十四圓、安取十七圓、大新八十二圓

日歩　仁取四十錢、仁新十五錢、朝紡五錢、拓新十錢、殖取逆、大新五十錢、安取十錢

合で高値安よりも押目買ひの傾きがあると稱されて居るが買方主力たる吉見筋が安値から既に十圓以上の値ひを告げたに係らず更に利を入れる模樣はなく押目は透かさず買進んで居るのは勿論來春を見越しての長期思惑で二十圓臺からウンと仕込んだ買玉は差當り利を入れることなく新春まで維持さるゝものと見られて居るのは之れが爲めだと見られて居る斯く永久の思惑を立つるに至つた理由は震災後の好景氣を當入れたものであることは勿論であり其内には京取短期復活することになり來期の業績も無論期待さるゝ譯で京取の今後に對しては漸次興味を添へて來るであらうと觀られて居る

ると而して世上傳へらるゝ府税當の二十萬圓は未だ其儘になつて居り假りに納付後金が生ずることになつても之れは當然積立金に充つべきものとされて居り配當の見込の内には入つて居ないと

京取安の因

後場の京取安に付ては市場持株中朴聖根名義のもの八千二百枚が最近の高値により市場に出廻つたとの噂さが傳はり折柄の大新安を機會に右の噂が一層喧されマバラ筋の飛付賣りに低落したものだと傳へらるゝ市場當局としては其持株は相場に影響する場合亦は強弱に關係するが如き場合には絶對に賣り出さぬと聲明して居り其値頃から云ふも四十二圓以上に昂騰したものならば格別現在の値頃で果して市場が持株を手放したかドーカ甚だ疑ひなきを得ないとされて居た右に付京取平岡支配人は左の如く語る

絶體に手放さぬ

京取平岡支配人談

市場が持株を手放したとの說があると云ふがソンなことは絶體にない之れは市場が常に聲明して居る所である最も市場の持株中に朴聖根名義のものが八千二百枚許りある今後景氣の回復した場合亦は手放すべき場合に達した時餘りに人目に付き易く强弱に係り易いそこで過般來希望者の求めに應じて右株の名義書換へをしたのは事實で約三千枚位はあらう此の値頃で市場が手放すかドーカ常識のあるものには見當が付く譯だ若しソンナ噂があつたとすれば恐らく或種の爲めにする宣傳に過ぎないだらうと思ふ

京取配當見込

一割は優に出來る

京取今期の配當に付ては尙決算期に餘日があり然も昨今商盛を告げつゝあることゝて詳細の點は不明であるが大體の見當としては一割の配當は無理をしないで出來る見込であると勿論今期中は市場當路者は唱へて居るも尠く商勢不振の爲めに代引行爲に依る信託益金も尠いから此點から考察すると八分もむづかしからうと觀らるゝのであるが今期は主として不振の割幾分手數料も增加する譯であり社員の整理に依る經費の減少もあり殊に大阪方面に於ける京信當時の貸付整理殘金の利子並に貸付金の幾部分が回收する筈である是等は當難收入として利益金に計上さるゝ關係から今期の配當は一割は優に出來る見込みである

現株中値出來值（二十一日）

銘柄		前場當限	前場先限	後場當限	後場先限
京取	寄	三七・五〇	三六・七〇	三六・〇〇	三五・四〇
	引	三六・九〇	三六・二〇	三五・七〇	三四・六〇
仁取	寄	一〇一・〇〇	…	…	…
同新	寄	三五・〇〇	…	…	…
鮮銀	寄	[illegible]	…	…	…
同新	寄	一六・五〇	…	…	…
殖銀	寄	[illegible]	…	…	…
同新	寄	一一・五〇	…	…	…
商銀	寄	四〇・五〇	…	…	…
京銀	寄	一一・五〇	…	…	…
漢銀	寄	…	…	…	…
同新	寄	三三・五〇	…	…	…
同新	寄	七・五〇	…	…	…
東拓	寄	三三・〇〇	…	…	…

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
新大	八〇・五〇	八〇・八〇	八一・二〇	八〇・〇〇
仁取	一〇一・〇〇	一〇一・〇〇	…	…
新同	三四・五〇	三四・〇〇	三四・五〇	三三・五〇
安取	一六・七〇	…	…	…
京取	三六・九〇	三六・〇〇	…	…

大阪長期取引

銘柄	二十一日前場寄付	二十日後場大引
大株	一〇二・二〇	一〇〇・九〇
同新	八四・〇〇	八二・六〇
郵船	八四・九〇	八四・六〇
同新	…	二八・五〇
商船	四三・九〇	…
同新	一一・九〇	一一・六〇
鐘紡	二九四・九〇	二九二・三〇
同新	二六六・五〇	二六五・〇〇
東紡	一一四・四〇	一一四・四〇
日鐵	一〇三・一〇	一〇〇・六〇

銘柄	二十一日前場大引	二十一日後場寄付
大株	一〇一・三〇	一〇〇・九〇
同新	八二・八〇	八二・一〇
郵船	八四・六〇	八四・四〇
同新	二九・五〇	二八・四〇
商船	四三・三〇	四三・〇〇
同新	…	一一・七〇
鐘紡	二九三・九〇	二九四・八〇
同新	二六五・七〇	二六四・五〇
東紡	一一三・六〇	一一三・一〇
日鐵	一〇二・九〇	一〇一・八〇

後場歩み ▲大新八一、八〇　五〇　四〇　三〇　八〇、九〇　七〇　七〇　六〇　九〇　九〇　八〇（大引）

出來高 ▲出來高千百四十枚 七萬四千八百〇一枚▲十枚累計二十六萬

大阪短期取引

銘柄	○二十一日前場寄付	大引
大新	八三・六〇	八二・六〇
鐘新	二七七・九〇	二七六・六〇
天取	…	…

銘柄	○二十一日後場寄付	大引
大新	八二・七〇	八〇・九〇
鐘新	二七七・五〇	二七六・六〇
天取	…	…

安東株式

安取	○二十日後場寄付	大引
當	一六・四〇	一六・六〇
先	一六・〇〇	一六・〇〇

安取	○二十一日前場寄付	大引
當	一六・五〇	…
先	一六・〇〇	一六・〇〇

鎭平銀

	○二十日後場寄付	大引
當限	一・二五二	一・二五二
先限	一・二六一	一・二六〇

	○二十一日前場寄付	大引
當限	一・二四七	一・二四六
先限	一・二五五	一・二五六

米況（廿一日）

仁川期米 前場は浮動

昨後場阪地の止め安に二十八圓五十五錢と伸悩みに打止めし折柄今朝大阪寄り付二十一丁安の三十四圓六十四錢を入れて買氣を阻害し當中出來ざりしも先二十八圓二十九錢と二十六丁安に寄付

▲第二節　當中出來ず先二十九錢に始め二十錢と下押しの機先大阪二節七十錢の移りに九錢と跳返して引

▲第三節　當川の賣買に二十八圓丁度中出來ず先二十七錢より五錢と伸悩みの機先大阪三節七十三錢と手堅き移りを入れ三十五錢と跳返し三十錢と引

▲第四節　當中出來ず先二十五錢より買方の見送りに十九錢と下返りせしも大阪跡七十五錢の移りに三十七錢と跳返して引

▲第五節　當出來ず中二十八圓五十錢先四十錢より買方の見送りに六十三錢と崩れしも後買物續かず四十一錢と押し五十二錢と採合ひに引

▲第六節　當中出來ず先六十錢より大阪跡九十錢の高値に七十錢と締りしも戻り賣方の防戰に三十八錢と押し四十錢と混戰に引

▲第七節　當中出來ず大阪止め八十錢の移りに先入圓四十九錢引

後場は反落

▲第一節　當中出來ず大阪後寄三十四圓七十一錢の小甘き移りにて先二十八圓四十錢と九丁安に寄付

▲二節　當中出來ず先三十九錢より更に二十錢と押し三十錢引

▲第三節　當中出來ず先二十九錢より二錢と弛み三錢と持合ひに引

▲第四節　當中出來ず大阪跡次第安の移りに先二十五錢より八圓臺割れの七十五錢と氣崩れ八十五錢と引

▲第五節　當出來ず先七圓七十九錢より五錢と押し九十錢と返し引

▲第六節　當中出來ず先二十七圓八十九錢引

	廿一日前場	廿一日後場
寄付	二八・二九	二八・四〇
止値	二八・四九	二七・八九
高値	二八・七〇	二八・四〇
安値	二八・一五	二七・七六
	○前場公定値	後場公定値
一節	二八・二九	二八・四〇
二節	二八・二三	二八・二八
三節	二八・三〇	二八・二六
四節	二八・二八	二八・〇〇
五節	二八・五五	二七・八六
六節	二八・六〇	二七・八九
七節	二八・四九	…

値段	入
當限	二八・〇〇
中限	二八・七〇
先限	二八・三五

取組高　當限　中限五千八百石　先限二萬九千六百石
出來高　十二萬二千二百石　累計　三八六七二〇〇石

賣買差引殘

賣方		買方	
⑦	五三〇〇	㋐	八五〇〇
太	五二〇〇	豐	一五〇〇〇
宿	六〇〇〇	③	一〇〇〇〇
丸大	五〇〇〇	目	八〇〇〇
㋭	四〇〇〇	丸張	二〇〇〇〇
㊀	三〇〇〇	秀	二〇〇〇
金益	二〇〇〇	丸タ	二〇〇〇
		福	一〇〇〇

實米戰の傾向

阪地賣方の殘黨たる山田派が遠大の理想を建て〻飽迄買方に對抗せんとする意嚮のある事は前日三木の賣玉肩代りより推して略は首背せらるゝが當所も最近軟化した太田筋は期正米の縮少によつて兩者の算盤が持てる樣になつた爲め各産地にて現物を買集め實米戰開始の傾向を仄めかし他にも出動の萌しが見へて來たから追々現物を渡す正米筋も增加するであらうから强氣も此の上は二萬三萬の實米を抱く覺悟がなければ最後の勝利を得る事は出來なからうと

（米界餘聞）

賣方主力の山田が三木の賣玉を五萬石も肩代りしたから最う大丈夫だと云ふてると昨日のように後場はピンと三十五圓臺に噴上げて來る相場だから迂潤には賣れない▲と云ふ別に强材料が出た樣子もなく只株高を好機に買方主力が眼先の機先を制したといふに過ぎないらしい買方も餘り調子に乘ると人を呪へば穴二つで高値をつける毎に深みへ嵌つて行く恐れがある▲尤も賣方側の策戰通り買方の殘黨たる山田其他の主力筋が締めをつけて泣きを入れるか崩れ退くとなれば問題はないが▲若しも買方に爆れる丈場らせて置きどの詰りは身動きのならぬ位實彈を浴せる深い魂膽が弱氣の方にもあるとすれば其時は恰も米山時代ではあり金融界としても定期の受米の樣な資金の固定するものには貸出し嚴戒の今日であるから或は買方が江戸の仇を長崎と云ふ事にならうとも知れない▲更に買方主力が九州から朝鮮にかけて渡米を買附けて居る事も事實であるから寺を開くか緋衣着るか二つ一つの戰爭は愈々之れが本舞臺である

兜の緒を締め

別項の如く前日の阪地高は三木對山田の肩に對する强氣の反抗買いに過ぎなかつたとは云へ相場が依然强硬を失はない處を見ると賣方としても未だ安心は出來ないが然し弱氣も主力筋の分は側から見る程悲戰苦鬪には陷つて居ない事が窺はれると同時に賣方の餘裕も見え兼ねる以上强氣が飄子に乘つて高値を買進むは却つて自身の禍ひを招く憂ひがあるのみか又た割高の正米へ定期から鞘を寄せて順鞘に復したら其れが大損となる場合の多い事から推測すると昨今の相場は既に定期の方が割高に移らん傾向もあるから假令前途は高いとも是非共買方も此の邊勝つて兜の緒を締める處でなからうかと

田中氏の談

昨日來仁せし大阪の現物商田中氏は途中群山方面の情況を詳細調査したそうである聞く處に依ると同方面は季節柄何處も籾の出廻りは著しく增加し當業者としても相場買込んで居るが何分打續く天候の不良にて籾の乾燥が出來ず從つて叺物の調製が遲れ内地との取引に大なる支障を來して居る樣で或る向は内地としても各産地からは絶へず賣物を報してゐるが關東の震災にて貨車を五百臺から燒失した輸送が圓滑に行かず其れが爲めに兵阪市場へ集る米は遲れ勝で其餘波は次から次へと間斷なく定期に押寄せ遂には賣方悲觀となつて斯かる暴騰を餘儀なくした譯だが然し天候が回復して來れば假令明年の供給に影響は許さぬ處があつても安値から千丁も高くなつて居るこんな處で思惑する者は尠ないから品薄を告げて居る阪地の正米も緩和され勢い定期をも緩和する事になるであらう兎角目先の問題は天候の回復如何である云々と

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
（天）仲買店
電話長四〇番 二二〇番　電略（二〇）又八（カネダ）

京城穀物

正米現物　昨軟調氣味を帶びたる地摺玄米も天候の不良に新規出廻り薄と籾の乾燥不良に賣物殆ど影を潜し今朝は神力二十六圓三五十錢を唱へられ合格四等小口物は二十八圓五六十錢なれば手に入る模樣なるが纏り物は賣物皆無の姿にて又たありとするも釜山群山との釣合ひもあり値段に非常の間隔がある樣である

大豆　大體の出廻り遲れと先約賣買の相當行はれた揚句と上に打續く天候不良にて手持筋は現物の蒐集困難より今後の前高を期待せるもの〻如く一面正米より割安の見地もあり一日一日と賣状强く現物は余谷乘り物なしとかにて先物も之れに連れてヂリ〳〵高く來月渡しの全汗は昨日十五圓二十錢の賣聲となりしも今朝は買聲となり賣人は十三四十錢を唱へ連鐵來月渡しは十五圓五十錢に出來し跡賣物途切れの有様である

仁川正米

延　十二月末限二八五〇　一〇〇五

正米現物は眼前の品薄に定期高に附隨せるも籾は品薄へに買氣引立たず神力八錢より七錢八九厘處を唱へ地摺玄米も從つて二十六圓より六圓一十錢處に頭重く大豆は龍山物十六圓四十錢長淵十六圓二十錢白川十六圓見當の變らざる唱へである

仁川府海岸町三丁目
○桑野仲買店
電話長三九番

釜山正米

現物二十九圓七十錢十一月末限二十九圓三十錢十二月末限二十九圓一月中限二十八圓七十八錢より九圓二十錢

群山正米

現物三十一圓十二月末限二十九圓三十五錢より十八錢一月中限二十九圓〇五錢より二十八錢

大邱正米

現物二十八圓三十錢一月中限二十八圓五十二錢より九十錢出來高一萬八千石

仁川米豆取引所仲買人
（う）仲買店
電話 六二五番 六三三番

東京期米

	○廿一日前場	廿一日後場
先寄	三六・三〇	三六・三六
二節	・三三	・三七
三節止	・二九	・三九
四節	…	・二九
五節	・三〇	…
六節	…	…

大阪期米

	○廿一日前場	廿一日後場
當寄	三四・九四	三四・九四
止め	三四・九四	三四・三九
中寄	三四・五一	三四・五七
止め	三四・六九	三四・一九
先寄	三四・六四	三四・七一
二節	・七〇	・六九
三節	・七三	・六九
四節	・七四	・四七
五節	・六九	・三三
六節	・六五	・三一
七節	・七〇	…
八節	・八八	…
九節	・九四	…
十節	・八〇	…

兵庫期米

	○廿一日前場	廿一日後場
寄付	三三・二八	三三・五一
止め	三三・四一	三三・〇八

下關期米

	○廿一日前場寄付	止め	廿一日後場寄付	止め
當限	…	…	…	…
中限	…	…	…	…
先限	三三・三〇	三三・六九	三三・四八	…

桑名期米

	○廿一日前場	廿一日後場
寄付	三五・二九	三五・一九
止め	三五・三一	三四・八九

大阪三品

	○廿一日前場寄付	前場大引
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]

	○廿一日後場寄付	後場大引
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]

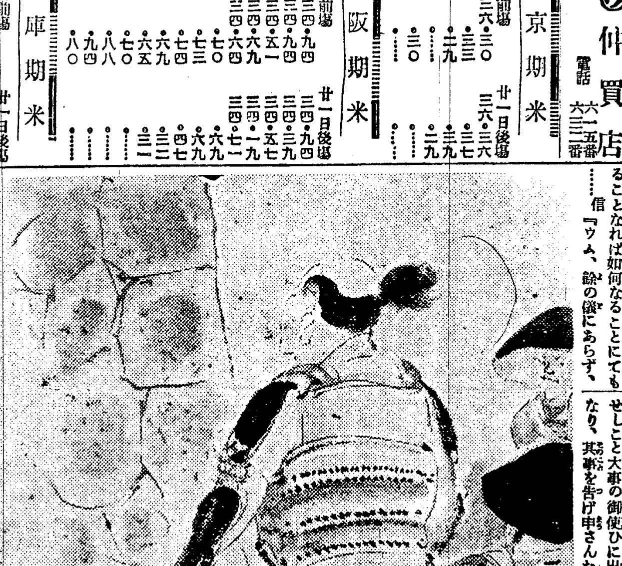
仁川 （竜） 鳥居仲買店 電話六三八 六二八

通俗太閤記

松林伯知講演　加藤由太郎速記

三百二回

强右衛門ハラ〳〵と涙を流し强『お憎しみもなく武田公の仰せ、身に過ぎたる有難き御諚、斯くなる上は某の首級を刎ね梟首にも掛けなるべき處、降參せよと召使はんとの御意は誠に以て辱なし、其儀に相違なく下郎ながら犬馬の勞を盡し奉りたく此儀好しなに御披露願ひ奉る』と誠しやかに申述べる、信『然らば某が申付くることあり、夫をだに勤め了すればハヤ其方は大功を立てし者なり、恩賞忽ちに行はるべし强『ハッ如何なる儀にござるか、某身に叶ひたることなれば如何なることにても……』信『ウム、餘の儀にあらず、



此城の大手前に連れ行くに出でて其方城内の朋友を呼出し、斯樣申すのだ、某武田のために捕はれとなつたれど、使者の口上を達せざることこそ如何にも殘念なれば漸く拔け出でゝこれに至れり、吾岡崎に到り加勢のことを言上せしに岐阜にては石山寺門徒との合戰に遑なく加勢のこと思ひも寄らずとのことなり、左れば城中にても後詰を頼まず、斯う申すのぢや、好いか篤と分別して然るべし』と仰せの如く勤むるやうに强『委細心得ましてござる、斯ばかりのことで大功相立つと云ふは某の仕合せ大いに喜び信『實に其方は果報者であるぞや、城中に立籠りなば今日中には何れ戰死をいたすべき身の上が、命を助かるのみならず本領十倍の加恩を得ること、大將の眼力とは云ひながら世にも多からぬ侍かな、然らば約束の如く早く行ふべし强『如何にも……』と

戰時の暇乞ふて是に參つたり、織田殿の目歳の戰に違なし加勢のこと將達某に敎へられたるが實は左にあらず、信長公五萬餘騎を以て昨日岡崎表を發向なし玉ひ、既に先鋒手久保に着き玉へば後詰の到着三日を過ぐべからず御心安く城を守り玉へ』と呼ばはつたる時に武田勢の兵士大いに怒り、甲『逞は何を申すぞ、一條殿のあれ程に申さるゝことを受け置きながら

あつて强右衛門心中一物ございますから大いに喜び、大手の前に罷り大音を揚げ、强『城中の方々に物申す、鳥居强右衛門今立歸つてござる』と大音に呼ばはれば門の上なる櫓に定昌立ち顯はれ、是れなる體を見て大に驚き聲を定『ヤヨ强右衛門、汝が生死を無事で知り得たるが得ては敵のために捕はれの身となりしよな、憐れなることをいたしたり』と聲涙に咽ばれたる樣子强『ヤヨ我君、左樣にお歎き遊ばさるゝこと御無用なり、某より城を立ち出でる時斯くあるべしと覺悟いたせしこと大事の御使ひに出でし身なり、其事を告げ申さんため敵に

方は强右衛門大將のために一働き陣中に引立てられた、甲『アイヤ大將、不都合な奴は强右衛門でござる、唯今敵に向つて是々云々』と聞いて一條も驚いた、信『コリヤ强右衛門、汝如何なればあれ程に某と堅き約束いたし置きながら其場に至つて變心なし、倶儀を彼に云ひつるぞ』强『アハヽヽ實は河原に於て見咎られし時斬死とは思ひしが、待て暫時、死しては大事の使ひの返事なし難し、何卒して生捕れ擴を見て城中へ使ひの用を果さんと思ひし處に、天の助けか幸ひ此上もなき先刻の申付け、心中大いに喜んであのやうに申せしなり』

今に至つて變心いたせしか、憎つくき奴の振舞かな』と鳥居を嚴重に引立つて一條の陣へ連れ行きました、定昌此體を見て定『アヽ忠なるかな、義ある哉强右衛門敵に從ひたる體をなして吾に事の眞相を傳へんために死を永らへて生捕になりしならん、死するも彼の忠は歿すべからず』と涙を流して諸將と共に後姿を見送り玉ふ、此

天下一品　京染　京城本町三　（○）にや

すつぽん御料理　京城旭町一丁目　電話本局二六四〇番

齒科醫　女ドクトル　中村齒科醫院　明治町二ノ五　電本一五八三

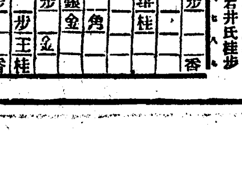
張物洗染師　清水堂　京城府漢江通三　電話七五四

將棋新手合（六）

於仙台市東一番丁吉木將棋所　飯塚五段歡迎會席上

▲五段　阪田勘一郎（東京）
角落△三段　石井萬之助（宮城）

圖は前號指了迄の局面　▲持駒　石井氏桂歩



△四五桂▲同桂△同銀▲七七銀△五六歩▲六八角△八六歩▲同歩△八七歩▲同玉△二九飛▲七九桂△六六桂▲八八金△七七歩▲四四歩△同歩▲四六歩（以下次號）

X光線の治病効果

X光線感應劑も效く眼にも見えない病菌を病巣へ適量に浴びせしむると忽ち其腑特の作用を起して色々の病菌や病的細胞等を睡眠して治病上偉効を表して參ます然し若し其線の波長が病巣の深さに相當せぬ場合にはX線は病巣以外に吸收されて全く無効と成るものですから技術の熟練に依て始めて偉効が表はれるので有ます
◇最も良い適應症は、るいれき。わきが。擴ね。肋膜炎。腹膜炎。にきび。水蟲。頑固な皮膚病。禿頭。内臓疾患等ですから是等に困つて居る方は我社の物理療法へ來られん事をお勸め致し升

京城日報社代理部內
電話光化門四〇八 六三二

十一月廿三日（舊曆十月十五日）

▲六白▲戊亥▲金木▲庚子▲赤口▲除▲鬼宿

▼六白▲勤めすると物事の喰ひ違ひ易き日金談は凶西と北と南が吉
▼七赤▲出世の端緒を得る日實直にして進んで有利西と北と南が吉
▼八白▲諸事成就にして餘分に富む日求職縁談大吉艮と北と内が吉
▼九紫▲調子に乘り過ぎると不覺をとる堅く内に守つて安全東が吉
▼一白▲順調の日願ひ事は成就す行商移轉開業等が吉東と坤が吉
▼二黒▲前後に氣を配つて進む時である坤が吉
▼三碧▲不用意にして思はぬ失敗は存外に成功するの日艮と西が吉
▼四緑▲無駄骨を折る日親しき者を招く世話事紛物南と東と壬が吉
▼五黄▲不利辛抱が肝腎南と艮と坤が吉
▲勇氣に充ちて大いに敏捷日入良と北と吉西が金談

政府米買入方針

来月の下旬に廿萬石

けてゐるので今後需給調節上是非一般金融緩和の爲め政府買入をせねばならぬ状態にある……二十萬石買入れを行ふ模樣で……一月一日現在全國府縣在米高を……發表する筈であるが大略例年に……

り滿洲特産物は内地大連朝鮮方面に續々輸出さるゝのであるが本年は大震災の影響を受けて……例年より後れた關係もあるが内地に於ける購買力の減殺された爲が……

【奉天二十日發電】王東邊道尹は不逞鮮人取締法十二條を制定し奉天、通化、輯安、臨江、……省長の承認を受けたので愈々實施する事に決した

公設市場小賣値 廿一日

去年十二月廿三日である

一、丸干いわし　百匁　二〇
一、……　一〇

普選は國体を破壞す
後藤犬養は社會主義者乎

有田音松

(問) 吾人一般國民に普選權を與へて、如何にも國家に依らなければ、我日本が歐米諸國に伍して行かれないし、從つて吾人の幸福が得られない樣に申しますが、私共の考へでは、どうも普通選擧といふものは、社會主義的のもので、個人を本位とするものゝ樣に思はれます、さうすると私共が學校で教育されました忠孝主義とは、全然反對のもので、個人を本とする以上、家といふものがなく

我戸主制度を

無視することゝなり、延ひて我國體の眞髓たる大家族制度なる皇室中心主義を破壞するやうな事にはなりますまいか、御高見を伺ひたいものです

(答) 吾々の先祖は過去三千年の間、大家族制度(天皇)と家族制度(戸主)であつて、それに依つて忠孝一本主義が起り、未だ曾て外國の侮を受けた事が無かつたのである、之に依つて日淸戰爭にも打勝ち、日露の役にも大捷を博した譯である、維新以來僅五十年にして世界三大强國の一に列したのである、之は祖先なり先輩なりの苦心の賜である、吾人は之を忘却してはならんのである

所が現代に到つて

洋醉者一派は

我國本の大道たる戸主制度を時代錯誤と罵り、忠孝は時代後れと賤しみ、社會主義即ち個人主義でなければ、歐米諸國に伍してゆかれないといふのである

之が政治の上に現れたものが、現今八釜敷唱へられてゐる所の普選問題である。

普選の實施といふ事は、根本に於て我國體と矛盾抵觸するのである、言を換へて言へば、予の所謂社會主義の實行である、之れ予が後藤、犬養の輩を、日本を忘れた社會主義者かといふ所以である

知、我日本に於ける戸主制度なるものは、三千年の昔

神武の創世

より實行し來つた事は、鳥見の山の御事蹟に徴しても明である

この間も、犬養が○○新聞記者に語つた所に依ると『日本の家族制度は偉人物だ』なんテ馬鹿な事をいふが、第一

神武天皇鳥見の山の御事蹟を知らないのか、忘れたのか、彼は仮にも貴なりと雖も、苟くも身は天皇を輔翼する大臣の要職に在る者でないか、斯る此の如き暴論を放言するに至つては、實に[illegible]果てた事である

彼が鳥見の山の御事蹟を忘れるのに不思議はない、彼は曾て『超然内閣は憲政の賊である』といひ『藩閥は國家を毒するものである』と罵倒して、全國を行脚して廻はつたでないか、その彼が

藩閥に降服し

て、超然内閣にもぐり込み、伴食の一椅子にかぢりついて鐵面皮てゐるといふのは、厚顏しいといはうか、恥知らずといはうか、言語道斷、沙汰の限りである

斯の如く彼は、我立國の根抵をなす

神武天皇鳥見の山の御事蹟を忘れる位の男だから、平素の主張を忘れて、今度のやうに不具戴天の仇なりと罵倒した其超然藩閥二重の内閣へも平氣で這入れるのである、これ位物忘れの可い犬堂でもある、個人主義のパン問題だけは忘れないと見へて、職業政治家の本性を現はし、二千圓の歳費が欲しい爲めにか、選擧區の岡山縣だけは忘れない、此點に於て彼は極めて記憶力が强いと褒めても可からう、彼は乾兒共の爲に大阪を始め、隨分地方を漁けづりまはるが、ツイゾ

伊勢參宮を

した事を聞いたことがない、なるほど彼が國柄を無視する普選論を執念く主張するのに何も不思議はない、予をして言はしむれば此の點で彼は正に金箔付の社會主義者である

(問) さうしますと戸主制度の我國で普選を實施するといふ事は我國體を破壞する社會主義の實行でありますか

(答) さよう、正に普選の實施は社會主義の實行に相違ないのである、今その由來を語らう

神武創世以來、我家族制度は現存してゐたが、大寶令の發布に依り我戸主制度は法文の上に現はれたのである、そして三千年の古き歷史を有する、實に尊ぶべき制度である、故に我民法に於ても、特に戸主權といふものを認めてゐるのである

民法に於ては戸主權を認めるが選擧法に於ては戸主權を認めない

といふのは一家に戸主があつて、子女を教養してゆく事が個人主義の邪魔になるから歐米を模倣して、その戸主制度を滅却せんとするのか

この戸主制度の破壞といふ事は今君等がいふ如く、實に我國存立の要素たる

立國の大本を

破壞し、忠孝の大道を紊り教育勅語に示された『克忠克孝』といふ精神に背反抵觸する嫌がある

かくの如く、戸主制度の國である以上、貧富男女の別なくあらゆる階級を通じて、戸主に選擧權を與へるといふことが、我國體に合致すると同時に、民法の精神にも符合する譯である

斯の如く、戸主が一家を代表して選擧を行ふといふことになれば

家族全部が

選擧に參與する譯であつて尚生れた小兒までが之に參加する譯となり、換言せば國民全體が選擧權を得るのである、之が眞の普通選擧といふ可きである、之れ名實相伴ふ理想の普通選擧法があるにも拘らず、戸主選擧を拒否するといふのは、我日本の戸主制度では、自由や戀愛や好き勝手な事をする邪魔になるから全然戸主制度を破壞せんとするが目的であるらしい。

歐米人ならばそれで理窟が立つ何故かなれば、彼等は個人主義であつて、戸主制度といふものを知らない、それを眞似する連中は、我國特有の戸主制度を知らないから

その歐米の誹謗を

其儘鵜呑にし

て、模倣しようといふ我身知らずの一派の徒輩が、即ち普選を高調するのである

戸主制度にあつては、一家の戸主の監督が嚴格なので、自由結婚だの、ドレ合夫婦だの、姦通だの三角關係だの、四角だ五角だといふ、犬猫同様な眞似が出來ないから、彼等新人一派の戀愛至上主義者には、誠に都合が惡い、そこで彼等は

普選に名を藉りて、戸主制度を破壞して、自由行動を執らうといふのである

そこで模倣の普通選擧といふならば、二十歳以上の男子に選擧權を與へねばならぬのである、それにも拘らず、二十五歳以上の男子に限り選擧權を與へようといふのでは、之れは明かに制限選擧ではないか、左樣な矛盾した變的制度を普選なぞとは呆れた次第でないか

彼等が戸主制度を無視して、歐米模倣の普選なぞを唱へるから、それ見た事か

婦人參政問題

が起つたでないか、何も今更驚くには當らない、之は當然模倣選擧に伴はつて起つて來る問題である

(問) [illegible]人に參政權を與へるといふ事は、不可能のですか

(答) 戸主制度であるから、婦人でも戸主である以上は選擧權が得られる譯だ、併し婦人には自から婦人の天職といふものがある、我國の所謂良妻賢母といふのが婦人としての眞の天職である、然るに彼等生若い婦人連は、妻として又主婦としての、此務めと天職を忘れて、徒らに參政權運動なぞをするといふのは

我身の程を知らぬといふもので、あてして、かやうな運動をするお轉婆に限つて、ヤレ新マルサス主義の

産兒制限だの

自由戀愛だのと、淫蕩極まる行動を、平氣でやらかすのである

彼等は口に立派な主義なごと唱へて、經濟上新マルサス主義の實行が、必要だと屁理窟で說くが、その實小供があつては、飛びあるいたり、踊れあるいたりするのに都合が惡い計りでなく、小供が出來ては容色が衰へる、一日でも永く若やいでゐたいといふ野心からだとは、何と呆れ果てたお轉婆どもではないか

女が家を外に出歩き廻つて、家庭を何うせうといふのか、家事を打捨て、子供をほりッ放しにして、それで婦道が立つと思ふか

全體彼等お轉婆共が、歐米の

個人主義を

唱へるには大いに譯がある、茲に歐米婦人間の眞相を暴破いて見よう

彼等歐米婦人間には、我々日本人の想像し得ないほど、姦通が行はれるのである、ヤレ舞踏の、夜會のと、無暗矢鱈に男子に接觸する機會が多い、随つて大抵の女房[illegible]

[illegible]米人が

比較的無事を

しないのは之が爲である、所がかういふ風に、姦通が盛に行はれる結果、出來た小供は果して、夫主自身の種やら誰のものやら分らぬといふ事になる、恐らく之は母親以外の何人にも分るまい、時に依ては

母親自身にも分るまい、之が父子の關係が極めて冷淡な一ツの原因である、自分の家内が生んだ子供か、誰の種やら判然せぬとあつては、その財産を譲るにしても、馬鹿者へるのは當然の次第である

そこで彼等の多くは、その出所曖昧な小供に財産を讓渡するよりは、寧ろ教會寺院なり、慈善團體なりへ寄附をして仕舞ふといふことになる、之は正にさうある可き事で、我國の如く、[illegible]

子孫の繁榮を

計るといふ點から見ると、餘程その趣が違つてゐる、それを淨める行爲りの點が、歐米では慈善事業が發達してゐる、我國でも、之を發達せしめねばならぬといふ、元來が

個人主義の歐米では、親子關係は只少年時代のみで、成長して仕舞へば、親がたとへ乞食をしてゐても、その子は知らぬふりをするといふ風で、誰も之を怪まぬ、親は子を育てる丈の事、子は育てゝ[illegible]

[illegible]した者は[illegible]か

養老院へても

行くより仕方がない、それゆゑ自然と、慈善事業が發達し、公共團體若くは國家の費用で、寄る邊なき者を扶養する事になるのである

之に就て一寸面白い話を思ひ出した、例の乃木宗の村野山人が、自分には世嗣の小供が無いから、自分一代で斷絶するものである、といふので、桃山に乃木神社を建設し、その傍に居宅を構へて、一生を乃木神社に奉仕することを標榜してゐたが、この七十餘の老人にも、何うした神の惠みか、懸戀か、晩年に及んで圖らず實子を擧げた、サア五十年來望んで居つた、自分の子供といふ者が生れて見ると、年取つての子供であるから、可愛さが人一倍のものと見え

忽ち子煩惱と

なり、乃木宗も神社もそつち除けの、又元の俗人に立返り、財産全部はその子に讓るのだといつて大に力んで居られたのである

之に就ても己の實子といふ者に對する執着の如何に猛烈なものであるかゞ分るでないか、之と反對に歐米のは

女尊男卑の國であるから、婦人が我儘勝手をするのである、それで出來た子供は、同じ子供でも、他人の胤か、自分のものか分らぬ、そんな怪しい小供に誰が財産を遺す氣になるものか、千辛萬苦して作つた命から二番目の財産を、そんなアヤフヤな間男の小供に讓る馬鹿はないではないか、そこで彼等は、慈善事業にでも、その財産[illegible]

[illegible]ふ氣になるのである、之が[illegible]

歐米を模倣し

たり羨んだりする事はないのである、[illegible]て我國の如く[illegible]養老院なごが發達しない方が、大に彼等に對して誇る可きである所が我日本では、元來が戸主制度の國であるから、親子の關係は申すに及ばず、親類關係も極めて親密で、相寄り、相助けるといふ家名を尊ぶ世界無比の美風が太古の昔より現存してゐるのであるから、いざといふ場合には、擧國一致の行動が執れるのである

歐米の慈善事業が、盛になつたのは、人倫の頽廢や、人情の浮薄といふやうな忌む可き事柄が、その原因となつて、自然に發達して來たのである

我國の如く戸主制度で、一家又は一族の關係が敦厚で親密な國では、慈善事業といふやうなものは擴大になりやうがない、たとへ一家の中は固より、親戚に困つたものがあつても

一族相集つて

扶助をする、相互に助け合ふといふのが、日本の家族制度の美點であり、長所である、歐米のやうに、たとへ親子でも、又は親戚でも、自分は自分といふ個人主義とは、全然違つてゐるのである。

さういふ己の美風長所を打忘れて、歐米の惡風が生んだ慈善事業を羨望讃美するとは、實に思はざるの甚だしきものである

(問) お話を伺つて種々問題とする所がありました、なる程普選の結果は恐ろしい事となります、それで普選實行の曉は日本は全體何うなりませうか

(答) 肝腎の要點はそこだ、畢竟普選實施といふ事は社會主義の實現に

一步足を踏込

んだといふ事になる卽ち日本が予の謂はゆる社會主義の國になるといふことになる、さアそこだ社會主義といふものが元來我國體と融合一致しないものである、一般に我國民が、個人主義なる者を蛇蝎の如く忌むのは之が爲である

我國三千年來牢乎として拔く可らざるこの光輝ある國體を、一片の普通選擧といふ法令に依つて打碎かうといふのである

我國體は實に三千年の間、吾々の祖先が、君民一致の努力に依つて漸く今日の隆盛を見るに到つたものであつて、歐米諸國の如く三百年や五百年で出來たものでない

その光輝ある國體を無視して

模倣の普選を

實施せんとするのである、實施の結果は、再びこの光輝ある國體を出現し得ないのである、他日失敗たと悔んだ所で、之は再び取返す事が出來ない

何事も破り易いが、建設は中々困難なものである

前途の次第であるから予は、普選に反對[illegible]するものである。

普選の張本人
後藤犬養は大風呂敷

有田音松

帝都の復興と東京市の再建とをゴツチヤにした樣な例の問題の、復興院豫算が、最初發明した五十億から三十億、二十億と段々下落して來て、到頭十一億と切詰められ、いよ〳〵影の薄いものとなつた

元來後藤といふ男は、大風呂敷で、大嫌業で、出鱈目で、而もそれが底抜しない所は、大隈の出來損ないのやうな男だ。

現に東京市長時代にも、大東京市建設の

豫算八十億

なんていふ大袈裟な計畫を立てたものだ、眞氣か、洒落か、かれの遣る事、爲る事が鳥渡燒倪す可からざるものがある、かういつたら本人は例の鼻眼鏡で怒るかも知れぬが、苟くも責任ある地位にあつて、洒落や冗談で、仕事をされては堪つたものでない、臺灣三界の場末でならそんな事で胡魔化しもついたらうが、本當の內地では、仲々以て國民が承知せぬ、彼の大風呂敷る男だ、今度の

が段々縮まつて、影が薄くなつて來たのが何よりの證據だ。

彼は元來獨逸仕込の、ベリ〳〵の官僚肌で、兒玉、寺內と代々のサアベルに奉仕し來つたもので彼が、

鐵道院總裁時代には、獨逸の眞似をして、鐵道從業員に、制服をこしらへたり、サアベルを吊らしたりして、酷く

官僚氣分を

發揮したものだ。

それから彼の縣容と、稚氣とを證據立てるものが、例の館鐵事件で相場のお家騷動に連座し、館鐵といふ似而非忠臣の大詐欺師に祭りあげられて、爲に○○に繋がれたものだ、その爲め衞生局長の椅子を棒に振つて長い間浪人したといふ事實がある。

彼は兎に角、稚氣滿々たる男で、する事、なす事に衒氣があつて、言ふ事が大袈裟で、相手を煙に卷いて、痛快がるといふ惡い癖のある

復興院總裁にしても、ヤレ鐵道官待遇の、勅任のと、

全て五月人形

のやうに、無暗とお膳立ばかりして、何一つ仕事らしい仕事をしない、それに惡い事には、事每に何でも彼でも乾兒を引つ張つて來なければ氣が濟まぬ、それで無ければ仕事が出來ない、まだそればかりか彼には御用商人がある、藥屋の○とか、神戸の○○とか、其他曰く何曰く何と彼の周圍に集りゐるのである、彼が麻布に新築した、豪壯なる大邸宅は、彼が議會で說明した如く、彼の宅地內へ、他人が建築したものであるが、現に住んでゐる主人は彼自身である。

自分の所有地に、他人が邸宅を建てたのだと、空嘯けるが、體くものを替へて見るが可い

お伽噺じや

あるまいし、知らぬ間に、大邸宅が斷りもなく出來る譯のものでない、あれは○○が拵へて[illegible]獻上した立派な賄賂だと聞いた

何故○○がかやうな莫大な賄賂をしたか、又は何か金錢貸借の關係か、それは彼と○○(○○の番頭)以外何者も知るまい。

兎に角彼も、今では一ツ端官商だ、その金の出所も彼以外には知る者がなからう。」

元來我國に於ける官吏と政商の結託は明治維新以來の悪風弊害ではあるが、官僚の末班に列せる者の中には隨分如何はしき政商とも因緣せられて、得意がつてゐる者もある。

而して○○其他の政商連と彼との關係は、決して一朝一夕の事ではない、恐く彼が臺灣の民政長官時代より連綿繼續

遞信大臣當時

よりの因緣であつて、その因果關係は根强く植つけられてゐるのである、かうした彼は

芝居氣のタップリな男で、頻にあると、野にあるとを問はず、何等かの芝居を打たずには居られない癖があたりからわざ〳〵呼寄せて不得要領な日露親善を叫んで、大見得を切つて、大向ふの喝采を博したかは知らぬが、識者は寧しく攻擊したのであつた、彼は又巧に

新聞記者を操縱して、俗衆の人氣取に腐心する、その衒氣、稚氣や、誠に愛す可きものあるも、そは彼が無責任なる地位にありてのみ容す可き事で、今回の如く

責任ある內相の椅子に在りて、而も復興の老大にして、而も

辻褄の合はぬ

復興院計畫の如きは、斷じて國民の欺瞞す可からざるものである、

而も彼が大人氣なき大衒氣の尻馬に乘つて、普選を斷行するといふ肚の中には杜撰な復興院計畫や、其他の思はくが通りさうにもないから、茲に普選選擧といふ好餌を提げて、國民を胡魔化さうといふのである、さうなると普選即行を決議した新聞記者が厭でも應でもついて來るといふ、極めて猾い遣り方である。

目的の爲に手段を選ばぬといふのは彼等の事だ。

功名は獨り

彼等の手に占められて、馬鹿を見るのは國民だおまけに我國の思想界は惡化され、延いては國體を破壞する事にもなる。

それを好い氣になつて騷ぐ連中の氣が知れない、予は實に我日本帝國前途の爲に彼等の主張に斷じて反對するものである。

後藤犬養は宜しく反省せよ

德川中興の祖と云はれた吉宗の遺業は家治の世となつて盡く紛碎されたのであつた、時の執政田沼意次父子の橫暴專恣、奢侈淫蕩は綱紀を紊亂せしむると同時に一般民衆の道德良俗を紊亂し以て德川氏滅亡の時期を早めたのであつた、凡そ上の政に與る者は微塵も苟くもせざるの心懸が無くてはならぬ、些の私心を挾んではならぬのである、爲政者としての第一條件は先づ己を持する謹嚴と云ふことである。古の所謂修身齊家治國平天下で、己れの身を修むる能はざる輩の者が、どうして天下國家が治めていけようか、後藤犬養は宜しく田沼の轍を踏まぬやう反省すべきである。

幕府の滅亡を早めた田沼の惡政

寶曆十年德川家治の世より、田沼意次が次第に重用せられ、果は大名の列に加はり、老中となり、威權飛ぶ鳥落す勢であつた、その子意知も赤縁がる縁に引かれて若年寄となり、父子相並びて威福を恣にした。賄賂は讃んで山の如く、女謁盛に行はれて、放蕩遊佚殆んどその極に達した、田沼は斯の如くにして將軍を暗君とし、庶民を愚人として了つた『世に遇ふは道樂者に奢り者、轉び藝者に山師運上』といふ皮肉な童謠は當時の腐爛したる世相を道破したものであつて、[illegible]は屏けられ、奸物のみが世に蔓つた狀態を諷刺したのである、[illegible]吉宗の努力に依つて築き上げられた幕府の[illegible]、此田沼の秕政の爲に、[illegible]されたのである

戸主尊重は國民の精華なり

戸主制度の我邦に於ては家督相續と云ふことが重んぜられて居るのである、[illegible]を守り血統を尊んで子孫の爲を存す、[illegible]家名を重んずる觀念に從つて家名を守ることは[illegible]戸主制度の特質なのである、是れあるが爲め[illegible]

光圀長兄相續を喜ぶ

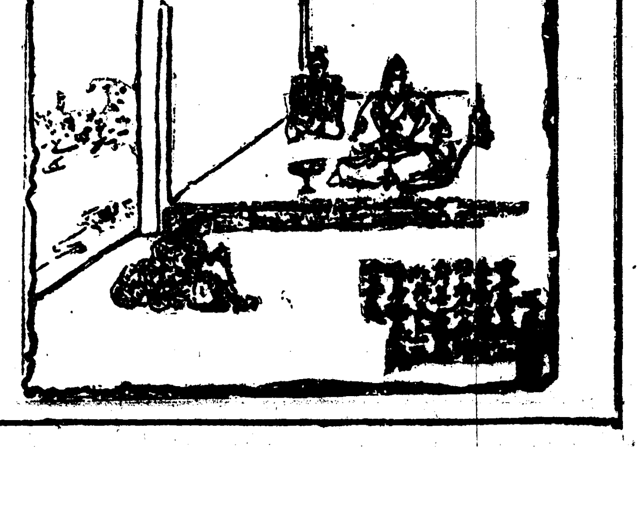
水戸光圀、父より家督を申附けられた時、溫厚なる光圀は[illegible]を心配して、謝り心を碎くのであつた、[illegible]ない兄を押しのけるは不義である、自分は次男の身であるから、決して[illegible]一旦は父の命を受けたが、さて何うする事も出來ない、そこで[illegible]家を繼ぐことにしたが、[illegible]兄の嫡子が生まれるに至つて[illegible]子に家督を讓る事にしたのである、光圀の意では、自分はかうした事情で家を繼いだるが、元々兄の繼ぐべき家を[illegible]であるから、自分の[illegible]子に讓るのが至當であると思慮したからである、[illegible]に聞く世の中に、之はまた實にやさしき美談であつた。

戸主制度は我國存立の根幹

二代將軍秀忠が次男を偏愛して長男竹千代を[illegible]家康が聞いて、駿府からわざ〳〵老體を提げて、千代田城の大奥へ乘込んで來たのは、何ういふ譯であらうか、次男も長男も同じ[illegible]ではないか、何處に左樣な區別があるのかと考へるかも知れないが、こゝが我戸主制度の極めて重大な點で、長子相續といふ事が、一家の系統を齎すのである、長子に依て家督を相續されるといふ事が、我戸主制度の根幹となるのである、萬一この制度が紊れたならば、長幼の序は破れ、一家は無秩序な狀態となるのであつて、延いては國家の存立を危殆ならしめるのである、後藤犬養は社會主義的普選を以て、之を破らんとする[illegible]共である。

家康長幼の序を明にす

將軍秀忠の御臺所は長男の竹千代(後の三代將軍家光)を疎つて、次男の國松を偏愛した、で其扱ひ振も長幼の序を失して兄が弟の臣下といつた風に區別をつけられた、竹千代の乳人春日局が容易ならぬ仕儀と思つたので、駿府の家康の許へ訴へて出た、家康は自ら事の次第を聞き糺し、實に尤もと急いで江戸へ入城した、城内では竹千代國松の兩公達が老公に會見といふ事になつた、家康は自ら竹千代の手を取つて上段の間に坐らせた、すると弟國松も續いて上段へ上らうとする、家康はいきなり大聲を出して『兄君は三代の將軍となる可き方ぞ、汝は弟とはいひながら、やがては臣下となる可き身なり、上段へ登ること罷りならぬ』と叱りつけた、かくて紛糾かりし、將軍世嗣の位置は、長子竹千代に定まつて、長幼の序を明にす可きを國民に示したのである。



京城日報

（朝夕刊全部で十頁）
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話光化門 振替京城一三〇〇番

朝鮮最古の木造建築（五）

關野貞氏語る

そこで又祖堂重創記に依りますと此の建物は或は弘治三年に建替へた者でないかと云ふ説も出るのであります此の祖師堂は宣光九年に創立の建築物で殘つて居るものが、又弘治三年頃に新に作り替へたのであるかと云ふことが問題になるのであります……り替へることになるのですけれども、朝鮮では、其の記錄を見るといつも修繕した時に重創と言ひます。日本でも棟札の所に再興し奉るとか再建し奉るとか書いて、再興とか再建と云ふのは、新に作り直すことでありますけれども、日本でも自然的にさう言ひます。重創は修繕の事も言つて居る。し又新に造つた時にも言ふ夫れ故に記錄の上から見れば添術に宣光九年の立派な記錄が殘つて居ります。から、宣光九年に出來た建物であるに違ひないと考へますれば、此の建物は宣光九年の建物で、弘治三年には、之れを修繕したに止まることになるのであります。

之れは記錄の上からでありますけれども、更にもう一つ建物の樣式から見ますると云ふと、古い建築にはさう云ふのを書いたのがないので居ないこともない、或は添術は之は古くも他は變つたとも言へないこともない、ですからどうしても建物の樣式から判斷しなければならぬと思ふ。幸ひに高麗末から李朝の初めにかけての建築が多少遺つて、高麗末の年代が確と思はれる釋王寺の應眞殿、夫れから李朝太祖の三年に出來た開城の南大門が夫れに亞ぎ、夫は世宗の三十年に建てた京城の南大門、夫れ等が李朝初期の建築になるのです。そこで夫れ等の建築と祖師堂の建築とを比較して見ますれば、建築の樣式が大體に於て能く似て居りさうして夫れ等のどれよりも古い調子を有つて居るのであります。

夫れから弘治と云ふと、明でも其の終りになるのであります。此の建築の樣式を調べて見ると、之に近い樣式のものは成宗十四年に出來ました昌慶苑の明政殿……今李王家の博物館になつて居る建物、夫れから、成宗の四年に出來ました……弘治は夫れより……此祖師堂の建築は……の樣式から考へて、夫れよりもずつと早くなければならぬと思はれるのです。此點から考へますと、此祖師堂の添術に書いてある通り、之れは宣光九年に建立された儘のものであつて、弘治三年の重創と云ふのは、單に修繕をしたに止まつて居ることが判るのであります。そこで此祖師堂の年代が確定をしたわけであります。

藝術の變遷と俳句（四）

河東碧梧桐氏講演

亦或る人は音調とか音律とかに響きを描くと云ひ、非常に調子のよい滑かなものが詩であると云ふ人がある。然らば音律とは何ぞやと云ふ質問を發して見ると、そうした人に限つて大概は要領を得ぬ返答をする。これは音律と云ふことがまだ充分に呑み込めて居ない人で、詩の音律は其內容と俱に存し、單なる形式の上に存して來るのである。音律は存在しない。これは組織でも同じで、いくら奇麗に色を並べても、其人が其の上に或る感激を盛つた所に初めて生命がありそして色そのものが生きるのである。之れと同一に內容を離れての音律は決して存在しない。即ち內容の立派なものがその個々に表現された所に音律が生ずるのである。所謂內容に全音律を打込んだ感激があれば音律は自然に溢れてゐる筈である。然るに私達の俳句を見てそれは音律ではないと云ふ人があるが、それは個當に內容が解らぬからである。これほど不合理な事はないと思ふ。以上は音調論の極初歩であるが、サテ之を實際問題に充て箝めて、然らば如何なるもの丶內容に音律があるかと云へば、これは甚だ難かしくなる。然し以上述べた事がつくであらうと思ふのであれだけは是非辨へて欲しいのである。

以上は第一の質問であるが、更に第二の質問がある。それは季題である。これも何故從來の約束や形式を守らぬか……と云ふのであるが、これに對しても反問して見ると頗る暢氣な人が多い。即ちそれは祖先傳來であるとか、まだ自分が充分研究して居ないとか云ふ人が多いのである。私も永い間俳句はやつて來たが、從來季題觀念には甚だ忠實であつた。俳句とは五七五調の上に季題を盛つたものが俳句だとさへ定義して、非常に季題觀念に就ては從來して來たのであるが突詰すればするほど又其處に常に疑問が湧いたのであつた。大體此の日本に限つて特種に季題のあると云ふことはこれを研究して見ると、日本には特種に春夏秋冬の大きな四季の變遷があるのみならず、小さくしても一ケ月／＼に夫々特種の氣候を有して居るのである。こゝに季題觀念が生れるのであつてこれは日本特種のものである。從つて日本では自然本位となり、西洋では人間本位となつてこゝに自ら趣を異にして居る……ば西洋の內でも伊太利の氣候は幾分我國に類似して居ると云ふ人もあるが、私の考へでは違つて居る。寒いが、伊太利では二月中旬にはもう草が野原を飾り、菫花さへ妍を競ふて咲いて居る。其時代は二月と云へば日本ではまだ可成り冬服の入らない時候となつて居るのである。其他フランスにしろ、米國にしろ合服だけで年中多くの服は入らないと云ふ如く、西洋の氣候は甚だ單調である。從つて伊太利でも、巴里でも色々の衣服の必要がないので、衣服と云ふものの智識は更にない。それは全く自然がさう出來て居るから、そうした智識の必要はない事になつて居るのである。處が日本はそれが非常に複雑な上に西洋思想だとか支那趣味だとか三重にも四重にも種々の思想が這入つて居るので、其んな自然の環境の變しい日本だから非常に思想も鋭敏になつて居る。其の鋭敏さを捉へたものが即ち此の季……

スフヰンクスの下に立ちて（六）

守屋榮夫

鐵路カイロへ

汽車はスエズ運河に沿うて走りイスアリアで乘り替へ、サガチグを經てカイロへ行くのである。汽車の設備は頗る完備して居ると云ふほど粗末なもので、先づ一等車の客は殆んど外國人であつた。私はそんなことに頓着なく一種の好奇心にかられて車窓に展開して行く埃及の景色を見つめたのである。

初めの間は所々に椰子のみが生きて居る砂原を通つた。砂原の彼方にスエズの運河があつて、其處を通る汽船が數へられた。砂原のうちには土耳其との戰爭に用ゐられたものであらう、鐵條網の殘存してるものや、これを破壊した爲に生じた鐵線などが其處此處に棄てゝあるのが見えた。個々土人の家が見えた、それはまるでマッチ箱の大きなものを地上に置いたといつた樣な、粗末な四角な家であつた。其家の周圍に小綠樹でかけまはる子供、珍しい鉄盆をした男、だらしのない服裝をした女の群が見出された。大體の氣分が南支那の風物に接して居るやうに感ぜられた。イスアリアより西へ折れるところは所謂ライフキビンクナイルの流域で、有名な沃野であるが、二月の末のことであるが、麥很青く、菜花黃に猛然たる一幅の繪のやうであつた。立ちつゞく椰子を縫うて行く駱駝の一群が殊に吾等の目をひいた。小川のほとりに憩ふ水牛も珍しかつた。小さな驢馬が人を載せて輕い蹄を擧げて行くのも興が多かつた。殊に見事なのはサボテンであつた。其大なるものは丈餘にも達し、家々の垣となり、耕作地の限界ともなつて居るのが見られた。あの暗色のとげのある不格好な葉を持つたサボテンの下に、可憐な驢馬が憩をしてる光景は、何となしに埃及の現狀を表徵して居るやうに思はれて、深い印象の一として殘つた。

▲訂正 本稿第五、第六は第二の次に掲載すべきを誤つて前後しました。

新年文藝を募る

短歌賞 歌題『曉』 尾上柴舟先生選 ▲天位選者肉筆色紙▲地位同上▲人位同上

俳句賞 句題『棟』 內藤鳴雪先生選 ▲天位選者肉筆色紙▲地位同上▲人位同上

川柳賞 柳題『玉』 井上劍花坊先生選 ▲天位選者肉筆色紙▲地位同上▲人位同上

情歌賞 歌題『髮』 本社編輯局選 ▲天位五圓▲地位三圓▲人位二圓

締切 十二月十日

注意 一人一題三句以內▲用紙は葉書▲住所姓名雅號明記の上『京城日報社編輯局新年文藝係』宛

紐育より

守屋榮夫

九月廿九日

私はいよ／＼九月二十二日の夕方キューナードラインの巨船アキタニア號に乘り、篠原、高武金、諸君と共に英國のサウサンプトンを發して大西洋三千餘哩の航程に七日を費して大洋を横ぎり、同二十九日の夕方、恙無く紐育に到着しました。一週間の航海中四日の間は天候險悪で波浪高く舷を打つて船醉を催した人達も尠くはありませんでしたが、私は幸に頗る元氣で、船路の徒然を利用して筆と紙とに親しみました。亞米利加の旅程は十一月上旬までです。十月の二十日前後桑港へ行くことゝ思ひます。

歐大陸に別る

見かへればあらしふくめる大陸のかげかすかにもなりまさる哉

魔の呪地を離ひて天眞のおとづれ絶えしうらぶれの國

種の話

◇甘粕事件と米紙 近着の米國漢字新聞に日く從前世人より畏敬されてゐた日本軍人が大杉榮及其妻外一名を市井の懲漢でも敢てしない程の卑劣なる手段で殺し打ちにした事は日本の武士道が既に過去の物となれる證左にして主義者を一層增加せしむる結果となるべしと

◇米國では外國語研究に 官海外に在住、米國の領事館では從前も外國語研究の爲相當の人員を各國に駐在せしめてあるが今後は從前よりも多數の研究員を派遣し語學の外其國の國情を精査せしめるさうである。

婦女界 十一月特別号 婦人修養訓 本日發賣

「修養第一」と「明い道へ」……都河主幹
▲震災一過、沈思默考の好季節となりました。帝都復興、新日本の建設、私共は今、新生の第一段上に立つて深く考へねばならぬ時です。私共は徒らに悲觀せず『修養第一』を標語として、人生の暗黒面に心を迷はされず、常に『明るい道へ』と眼を向けて、進まねばなりません。本號は『婦人修養訓』と題し、この非常時に際して、最も必要なる心の糧を供給すべく、最も充実した雑誌を編輯しました。

震災後 國民の行くべき道への批判
第六回 第七回 批判會（當日の批判者）
鶴見祐輔 加藤武雄 伊藤長七 久米正雄 菊池寛 中村武羅夫 岡本一平 鈴木文史朗 上野陽一 山脇房子 山田わか 吉岡彌生 ……
▲震災後万難を排して開いた『婦女界批判會』上述の人々が一堂に會し異常の緊張味を以て大熱弁を揮ひ、四十五頁の大速記錄となりました。次の問題が當面の大問題です。いづれも緊急切實の問題です。是非ご一讀下さい。
△經濟上の危機を如何にすべきか
△貞操上の危機に立つ婦人の覺悟
△生活の安定を何に依て求むるか
△生活の樣式を如何に改むべきか

回大震後に於ける趣味教養問題の批判
回……生命がけ……一記者
回日本の社會主義と甘粕大尉……上杉博士
回失業者の救濟法と就職法……太田菊子

△現代名士 精神修養六十訓（二三）
▲本誌に關係の深い現代名士の精神修養訓には、各々個性が現はれて、成程と感心させられます。修養の指針として必読の教訓。

△力の栞 日常心得百五十八則
▲家屋敷の事から、世帶の事、金錢、器具、衣類、神仏、衛生、交際、容儀、修養等日常百般の心得を解り易く記した座右銘

復興の曙光に上に輝く誌
回帝都復興は國民全体の事業……池田宏
回帝都復興と私の希望……渋沢子爵
回帝都復興と都市建築の理想……佐藤博士
回横井、稲垣両博士の帝都復興問題……久我通
回帝都復興氣分とバラック視察……婦人記者
回復興氣分の漲れる五大呉服店……婦人記者
回關西聯合婦人大會代表者舌戰傍聴記……太田菊子
回船中で大震災を知りて家族に會ふ迄……安藤正純
回震災後の帝都病院巡り……千葉ゆかり
回……服……死……悲……聞……大村徹郎

大阪婦人職業案内
▲大阪に於ける婦人の求人數は求職者の數倍です。大阪の婦人職業十八種の收入から就職法を詳述してありますから、地震に失職した婦人は此際悲觀せず、自分に最も適した職業を選んで働いて下さい。

回男女兩方面より見たる不妊の原因と其の療法……望月博士
▲多方面から不妊の原因を解剖し其療法を詳述した不妊者の福音。

回醫療によつて妊娠した經驗（三篇）
回內膜搔爬と開腹術後の妊娠……富子
回洗滌によつて六年目に妊娠……幸子
回一子不妊症を手術して妊娠……みゆき
望月醫學博士の批評を添へた不妊者の見逃せぬ讀物です

回是非心得おくべき感冒の豫防と注意……佐々木博士

文漫畫 震災避難路繪手紙……岡本一平
地震避難路記を加へた『フヰルムが出來るまで』……宮尾しげを
復興への第一步

△法律結婚主義の破綻
△同離に処する決議案八ヶ条
△身体が標準以上の働きする気象
△大阪の三越會と百選會の流行
△簡單な手藝クロステッチ
△實用向マント帽子
△實用的な冬の衣料の價格調べ
△寒心の……利用法
△レース……
△おいし……ランチ
△コーンビーフで缶詰料理

長篇小説 地上の星……小栗風葉
長篇小説 新珠……菊池寛
名作物語 椿姫……久米正雄
悲話小説 處女……大倉桃郎

本號特價 六十錢（郵税二錢） 半ケ年分三円廿錢 一ケ年分六円廿錢
東京驛前丸ビル三五五 大阪市北区堂ビル三階 婦女界社 大阪支社 振替大阪二一三七四
東京の振替貯金課焼失に付、本社へ直接ご注文の方は振替又は郵券代用にて、大阪支社へのご注文は振替貯金にて送金下さい。

東洋拓殖債券償還當籤公告

當社第三回第五回第九回第十回社債償還抽籤本月五日施行の處下記番號當籤に付債券引換に御支拂可致候

償還期日 大正十二年十一月三十日

支拂銀行 第三回社債 朝鮮銀行 台灣銀行 / 第五回社債 日本興業銀行 朝鮮銀行 台灣銀行 第一銀行 / 第九回第十回社債 日本興業銀行 朝鮮銀行 台灣銀行（各本支店出張所但在外國店を除く）

大正十二年十一月　東洋拓殖株式會社

第三回第七次償還元金二十五萬圓

千圓券 以號
13 33 93 236 246 293 471 551 586 592 643 651 678 773 875 911 943 1048 1070 1106 1140 1146 1158 1166 1216 1230 1254 1297 1306 1375 1411 1415 1429 1432 1465 1536 1538 1540 1565 1589 1603 1613 1681 1740 1758 1823 1925 1959 2013 2055 2064 2082
2160 2248 2312 2348 2486 2539 2617 2688 2696 2699 2717 2722 2782 2792 2811 2847 2881 2892 2915 2923 2956 2982 2988 3016 3040 3071 3093 3303 3324 3340 3373 3376 3480 3569 3618 3628 3642 3701 3706 3744 3750 3820 3852 3878 3930 3939 4007 4014 4026 4041 4075 4092 4241 4244 4255 4292 4326 4395
4476 4554 4602 4666 4698 4706 4754 4770 4779 4786 4793 4889 4973 4989 5038 5049 5074 5101 5136 5146 5191 5197 5205 5248 5289 5318 5450 5455 5458 5495 5630 5641 5653 5660 5683 5812 5831 5850 5863 5871 5893 5915 5941 5949 6048 6055 6155 6191 6206 6229 6317 6330 6354 6381 6407 6427 6483
6501 6511 6516 6556 6618 6661 6825 6874 6898 6905 6921 6930 7022 7042 7048 7081 7105 7116 7294 7313 7321 7325 7364 7423 7472 7505 7629 7630 7633 7696 7719 7735 7749 7764 7766 7830 7838 7918 7949 7957 7998 8014 8128 8257 8331 8350 8416 8448 8464 8485 8585 8623 8631 8646 8678 8724 8835 8847
8928 8932 9093 9219

五百圓券 以號
1 121 252 261 295 320 384 417 497 562 574 662 699 707 736 759 791 845 954 956 964 1030 1045 1095 1146 1151 1186 1201 1205 1206 1268 1270

壹百圓券 以號
64 137 214 253 276 280 299 306 344 445 475 510 515 516 533 553 564 761 774 775 787 804 806 862 886 899 924 975 1100 1127 1154 2210 1239 1267 1278 1283 1305 1362 1456 1469

第五回第三次償還元金二十萬圓

千圓券 以號
自381至390 自511至540 自791至800 自1331至1340 自1691至1700 自1871至1880 自1951至1960 自2791至2800 自3141至3150 自3241至3250 自3621至3630 自3861至3870 自4261至4270 自4401至4410 自4501至4510 自4601至4610

五百圓券 以號
自381至400 自421至440

第九回第三次償還元金五十萬圓

千圓券 以號
自151至170 自191至200 自441至450 自461至470 自581至590 自611至620 自691至700 自871至880 自1281至1290 自1491至1500 自1651至1660 自1731至1740 自1911至1920 自1931至1940 自1961至1980 自2041至2050 自2461至2470 自2501至2510 自2551至2560 自2591至2600 自2621至2630 自2731至2740 自2851至2860 自2911至2920 自2971至2980 自2991至3000 自3081至3090 自3121至3130 自3181至3190 自3221至3240 自3261至3270 自3381至3390 自3461至3470 自3661至3670 自3781至3790 自3891至3900 自3941至3950 自3991至4000 自4031至4040 自4241至4260 自4341至4360 自4371至4380

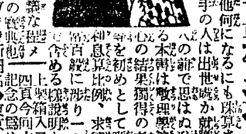
五百圓券 以號
自81至100 自141至180

第十回第三次償還元金三十萬圓

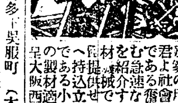
千圓券 以號
自71至80 自321至340 自381至390 自581至590 自721至730 自991至1000 自1011至1020 自1101至1110 自1151至1160 自1261至1270 自1301至1310 自1421至1430 自1491至1500 自1591至1600 自1651至1660 自1701至1710 自1761至1780 自2041至2050 自2111至2120 自2211至2220 自2271至2280 自2331至2340 自2441至2450 自2501至2510

五百圓券 以號
自41至60 自341至360 自501至520

壹百圓券 以號
自401至500



一度習へば必ず覺へる秘傳を一々圖解で説明
珠算熟達法
銀行會社商店員其他何になるにも珠算さへ上手なら人に羨まれる程立身出世が早いが下手の人は出世は愚か就職口さへ難かしい許りでなく他への前で思はぬ恥をかき馬鹿にされ／＼損をする本書は數理學館講師齋藤鍛五郎先生が多年苦心の結果獨得の考案により寄算、引算、掛算、割算を初めとして應用問題、諸珠算法、求積法、材木尺〆才算法、其他日常百般に渉り一々親切に挿畫八十八挿入し嚙んで含める樣に説明しあればどんな初學者でもスラ／＼と頭に入り不思議な程上達する
◆上製箱入二百八十頁◆今回記念の爲め千冊限り特價壹圓十錢 送料十錢
東京小石川戸崎町十三 振替長野三二九五 錦文堂



東京市復興に要する木材は向十ケ年に渉り無限で全世界の木材を吸集せん勢である目下假建築の材料が欠乏して輸入を渇望して居る諸君よ社會奉仕は則今である自給は國民の義務である急速な供給を以て世界に冠たる帝都復興の貢獻を望むである夫は既に斯界に定評ある唯一の機械製材機である本機は電力其他の動力に不便な深山へ持込み何處でも製材が出來る至便な實用完全の機械である……
大阪西區江戸堀 ……製材機製作所

福岡市博多下呉服町（本店日本勸業銀行構內）
月報社改め 日本勸業信託株式會社福岡支店
電話一五四五番 振替福岡二八七〇番

▲簡易貸付 債券（六掛）公債（八掛）擔保にて 日歩百圓以上は三錢 多少に拘らず手輕に取扱ます
▲信託預金 利益配當 普通年七分七厘 特別年八分程度（案內呈上）
▲公債株式現物賣買及商品切手賣買
▲國債市場開始に付賣買圓滑
本社は國債取引員と相成居候に付賣買共勉強可致本日の仲値（裸）左の通り
甲 一種五分利 八五円九〇 二種五分 八三円……

債券相場

當十一月二十九日迄（十一月二十日より引じく）

種類	賣値	買値
[illegible]	[illegible]	[illegible]

（多數の御取引は御相談）

▲毎月數千圓のくじの樂しめる 復興（福合せ）債券
月報 一口十二錢 送料 號外 半年分 一年分

福岡市博多下呉服町（本店日本勸業銀行構內）
月報社改め 日本勸業證券株式會社福岡支店
電話一五四五番 振替福岡九五五〇番

婦人畫報

見よ！意氣昇天の勢を以て復興の第一線に立ちし本誌十一月の內容を

主なる畫報
▲表紙『兒童への配給品』……清水良雄
▲口繪『カーネーション』……異野紀太郎
▲口繪『バラック生活』……小寺健吉
寫眞
▲皇后陛下罹災兒童にお言葉を賜ふ ▲嗚呼十萬の亡靈 ▲攝政宮殿下 ▲良子女王殿下 ▲罹災者の爲に針を運ばせらる ▲名流婦人がたのお救護 ▲東久邇宮妃殿下の御慰問 ▲各宮妃殿下の御情 ▲同情ある米國の救護隊 ▲東京市の救護 ▲澤正の……

主なる讀物
◆自然界に負けて勝て……文學博士 三宅雄二郎
◆大災後の思想界……文學博士 桑木嚴翼
◆大災變と心の動搖……醫學博士 杉田直樹
◆赤子を憐み給ふ國母陛下
◆震災時の攝政宮殿下
◆天下を驚かした甘粕事件
◆震災とに關西を經廻りて
◆博士婦人から酒場の女將

創作
長篇小説 露……三宅やす子
短篇小説 波浮の女……西條八十
歌劇 小野道風……坪內逍遙
長篇小説 惡夢……加能作次郎

定價七十錢 東京京橋區疊町一番地 東京社

大田在中 らず更に七十五圓を借用……借倒して逃ぐ

小學兒童の美擧 ……中の小……さんを御見舞ひする……

對抗蹴球試合 十日死亡した（安東縣）